ANGEL COMICS
ひるがお
二
Presented by
TSUYATSUYA
艶々

ANGEL COMICS

ひとづま艶々 ①

Presented by
TSUYATSUYA

目次 CONTENTS

第9話 空 そら ―― 5

第10話 郷 ふるさと ―― 27

第11話 館 やかた ―― 47

第12話 耽 ふけり ―― 69

第13話 撮 とる ―― 89

第14話 証 あかし ―― 109

第15話 妾 めかけ ―― 131

第16話 咽 むせび ―― 151

陽君！
卒業式
第
！

あれ…？
お母さんは？
旅館があるからってもう帰ったよ
そんな…
ケラ
いいんだ

あの…
卒業式の日になんだけど…
これまでずっと…お話しできなくて…ごめんね

あの時
あたしビックリして
…どうしていいか
わかんなくて
…だから…
でも！
でも ほんとは――
いいよ
別に

僕ね もうすぐ
この町出るんだ
え…
だから当分
もう会えない
けど
元気でね
マチコちゃん
卒業式の日――

黒い筒を
持って
寒くて
青い空の下を
一人走って
帰った
陽君…
そして
二日後には
そっけない
素振りで
この町を出ていた

あれから

プシュー

プアン

7年が経った

ダタン

タタン

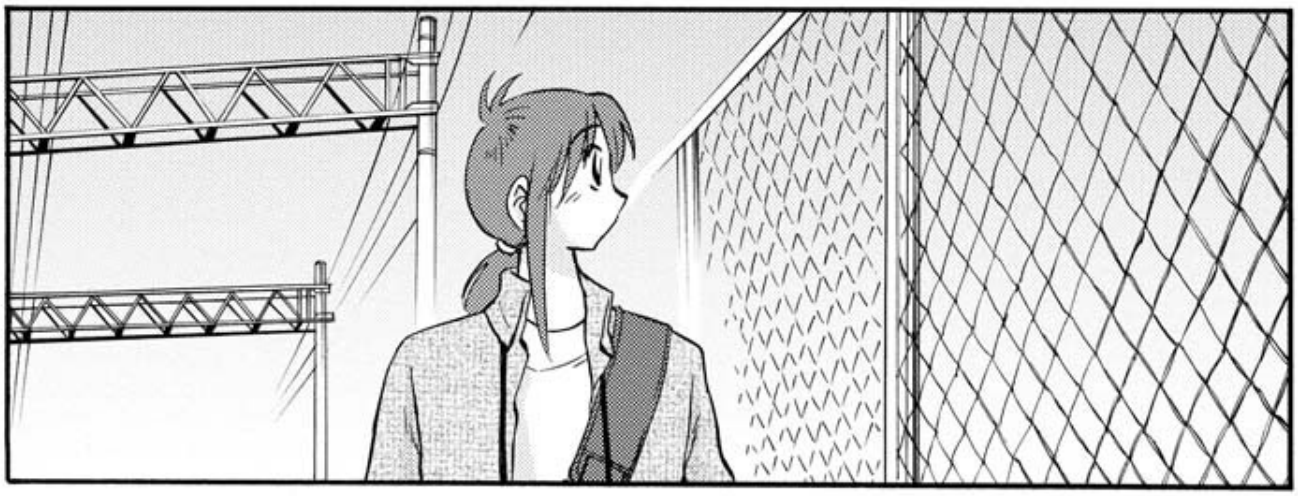
タタン

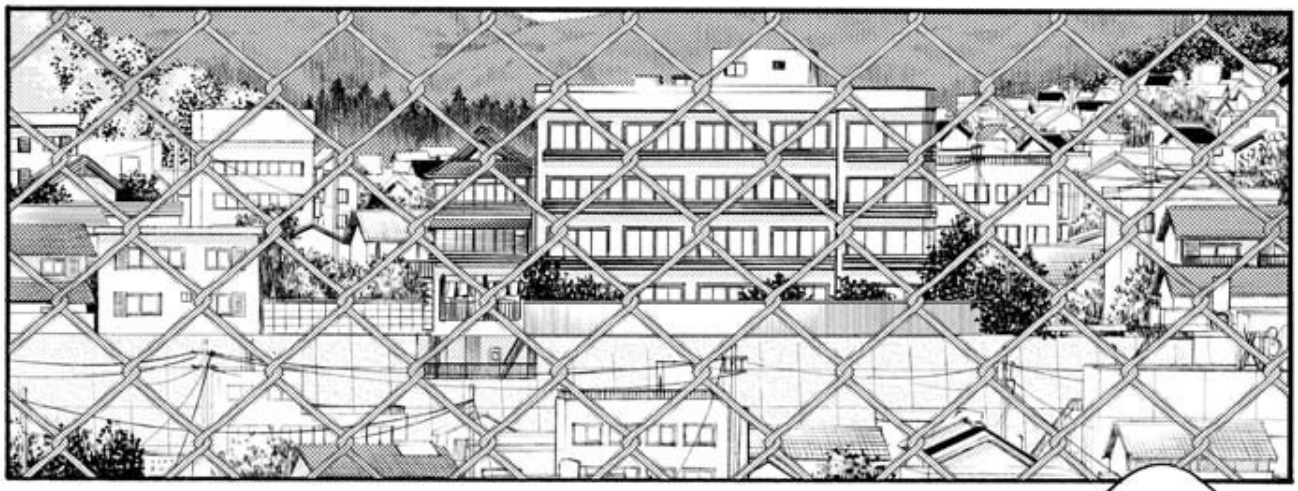
タタン

終日禁煙
No Smoking
ご協力願います

外科・内科
五井病
予約電話 0120-5
診療時間 9:00- 2:00-

第9話 空 そら





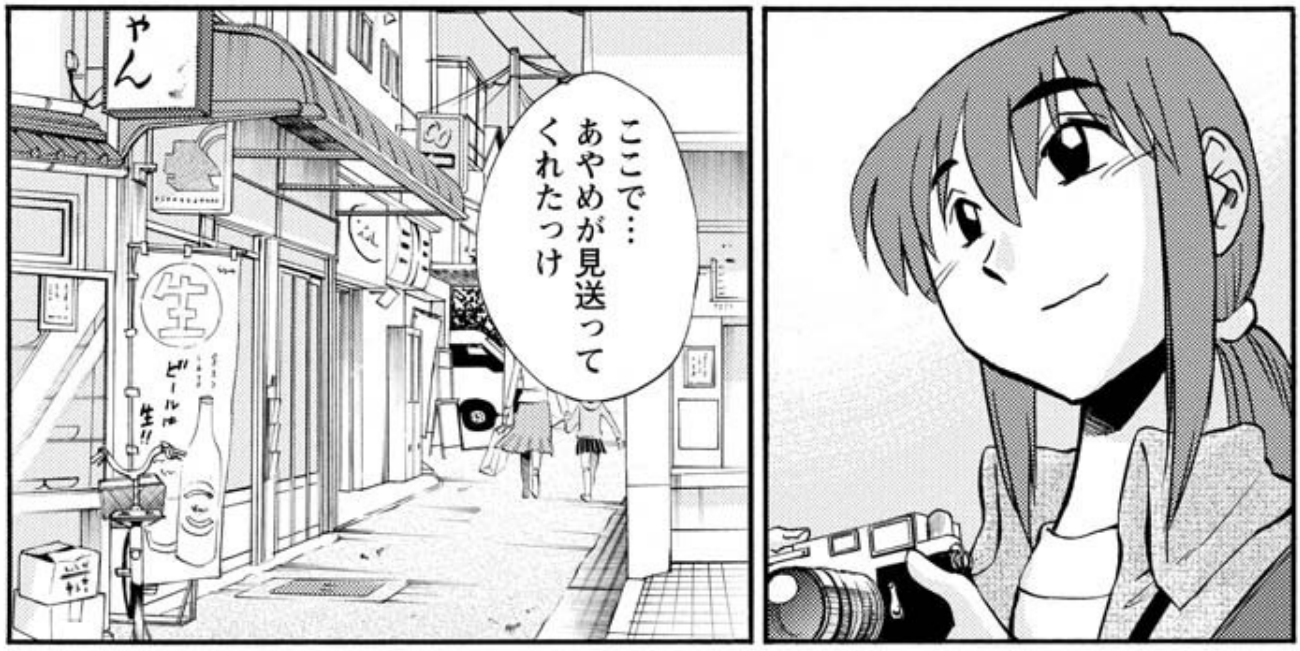
へえ…ほんとに
手紙にあった通りだ
旅館(ウチ)が
でかくなってる

あの時と
同じ
出口
母さんとあやめ…
頑張ってんなー

乾いた
青い空

ほわー！
この駅前通りって
こんな狭かったっけ！

いやー これは
僕がでかくなったって
ことなのかなー
チャコッ
それにしても
思ったより
あんまり店とか
変わってないなあ


ここで…
あやめが見送って
くれたっけ
やん
生
ビール
生!!

陽ちゃん
いつでも
帰ってきて
ええからね
あやめはずっと
陽ちゃんのコト
考えてるし…
お母さんだって
…もう
怒ってへんよ

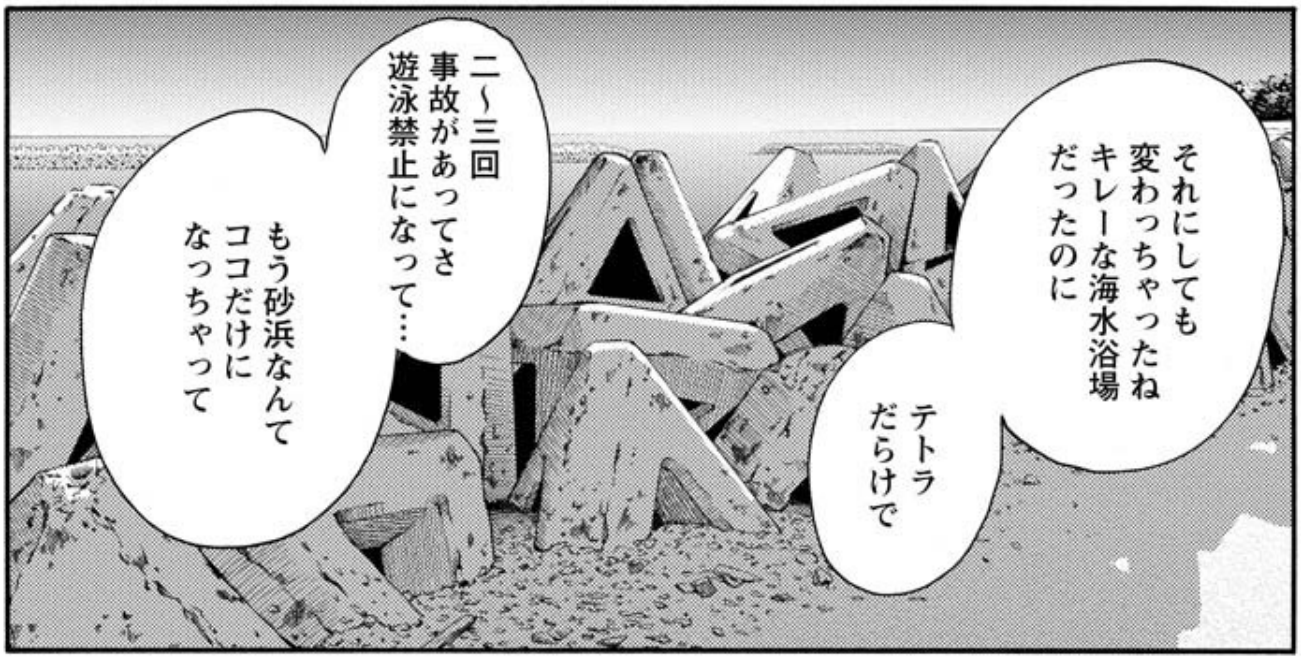
いつでも…
いつでも
待ってるからね

なーんか
思い出したら…
にんぽぽ
帰りにくく
なっちゃったなー…

LED!
！
♪～
おばちゃん！
ビクッ
!?

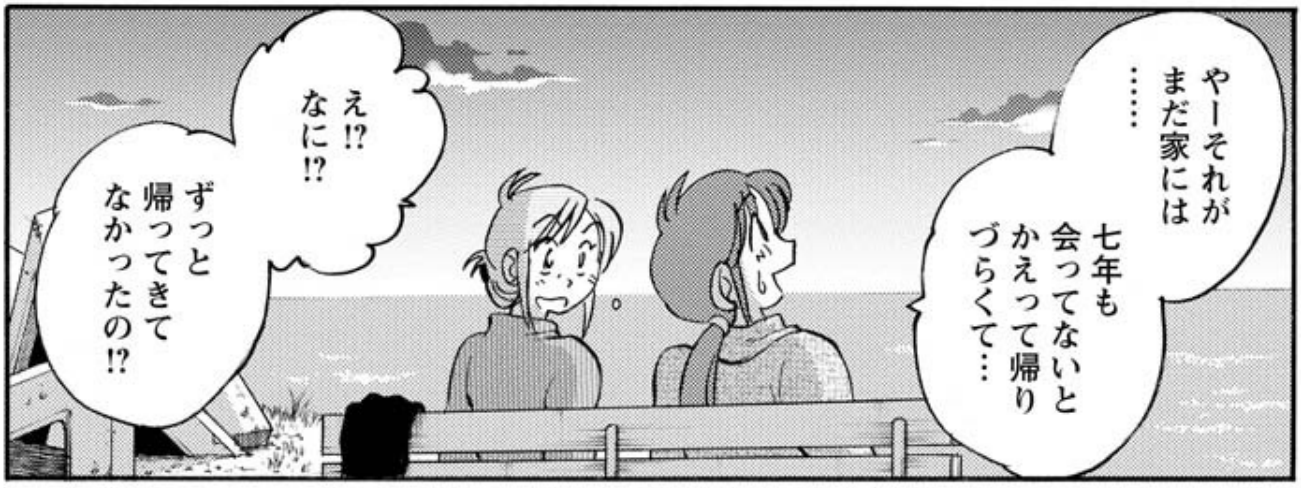
マチコちゃんの
お母さんでしょ!?
えーと
加奈子さん!!
え?
えっ!?
あ…?
…はっ…
陽君(はる)!?

おばちゃん
この浜 好きでねぇ
買い物の帰りに
時々来るのよ
へぇー


それにしても
変わっちゃったね
キレーな海水浴場
だったのに
テトラ
だらけで
二～三回
事故があってさ
遊泳禁止になって…
もう砂浜なんて
ココだけに
なっちゃって

たった七年で
こんなん
なっちゃうんだねー
おー そっかあー
陽君出てって
もう七年に
なるんだー

全寮制の
学校
行ったんだっけ
お家の人
喜んでた
でしょ？


やーそれが
まだ家には
……
七年も
会ってないと
かえって帰り
づらくて…
え!?
なに!?
ずっと
帰ってきて
なかったの!?

いやまあ
連絡くらいは…
してたんだけどー
帰るのは色々
めんどくさくて…ハハ
七年もずっと!?
一回も!?
うん
はー
それにしても
ハラ減ったし…
今夜
どうしよう
かなあ…
金もそんなに
ないし…
しゃーないなあ
そしたら
おばちゃんと
ゴハン行くか?
いいの!?
どーせダンナは
今日も商店街の
寄り合いとかで
朝まで飲み歩いて
くるだろーし
わーい!
じゃあ
居酒屋が
いいな!
…あんたもう
お酒飲める
歳だっけ?
まー
まー!

酒屋 かつ
居酒屋 かつや
生ビール

真栄商店街
JAZZ

まー
お母さんとも
家出るとき
色々あってさー
ああ それ
おかみさんから
聞いたよ！
ずいぶん反対
されたんでしょ？

本当はこっちに
残ってほしかったって
でもどうしても
聞かなくて
さいごは
ケンカん
なっちゃった
って
笑い話に
してたけどさ

うへぁ…
そんなコト
話しちゃってんのか
…お母さん…
まー
気丈な人だから
平気なカオしてたけど

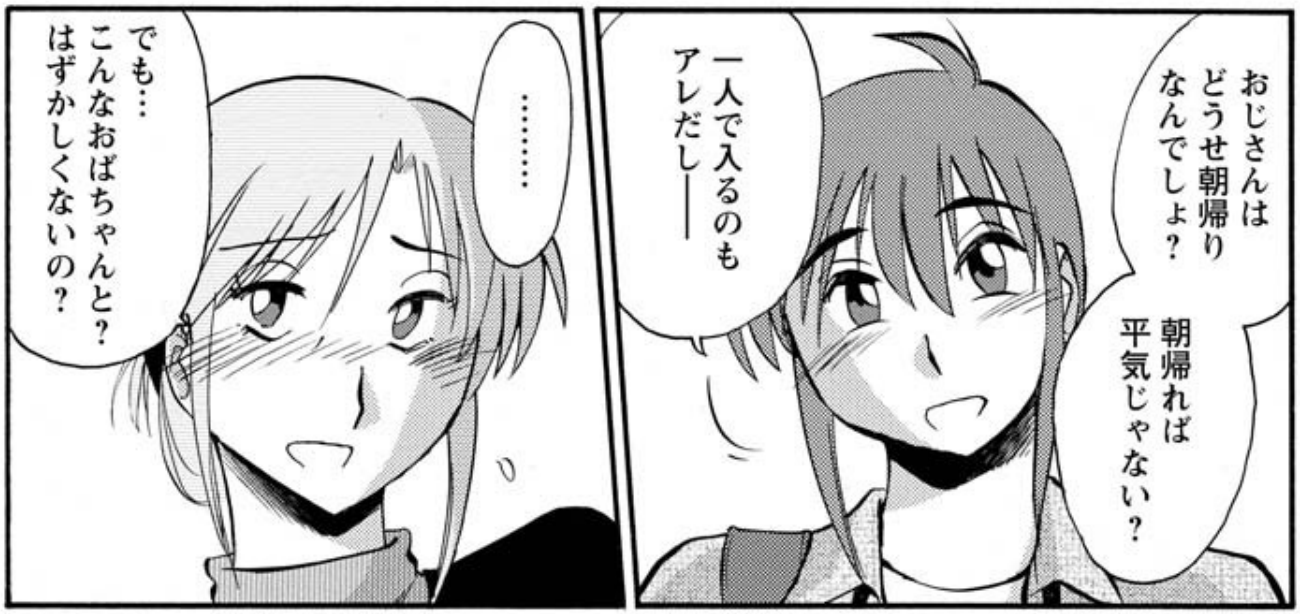
内心はさ
ただ寂しかったんじゃ
ないのかなー…

……

ふぃ――
飲んだわぁー
竹吉
はー僕もけっこう
飲んじゃったなー
A.1
あははは
おばちゃんも
けっこう
酔っちゃったー
それにしても
陽くん
もてるでしょー
真楽商店街
え？
だってー一緒に
飲んでて
たのしいもん
そうかなー？
でもおばちゃんも
楽しいよ？
全然
同級生とかと
飲んでるより
YA
あはは
まーた また！
マッサージ
ゆらり
でもほんと こんなの
ひさしぶり…
こーんな
たのしいお酒
ほんと？
じゃあ
もう少し
飲む？

飲むっ…て この辺の
お店なんて
もう…
あるじゃん！
ほら！
GERALD
…って
…え!?
ここ…？
…って
ラブ…ホ？
やだ あんた
なに言ってんのよ！
おばちゃんと
一緒に
行くとこか!?
だってー
お酒もあるよ
バン!
それにここなら
そのまま僕
泊まれるもん

…ホントに帰る気ないんだ？
こんな時間に帰ったほうがおどろくでしょ？
7年ぶりの帰省でさ
まあそりゃそうだけど……


おじさんはどうせ朝帰りなんでしょ？
朝帰れば平気じゃない？
一人で入るのもアレだし——
……
でも…こんなおばちゃんと？はずかしくないの？

なにいってんの！全然平気だよ！
じゃあいこ！
お酒飲むだけだよ——？
fashion hotel GERALD
GERALD
休憩

ん……

ギシ…

……ッ

ギシッ

ーーん…

はっ

んッ…

ギシ…

はっ
はあっ
はっ…
は…
おさけ…
のむんじゃなかったのかな…？
こんなおばちゃんと…こんなこと…したいの？
だって
――うん
おばちゃん変わってないんだもん

あのころ
みたいに
キレイなままでさ
だから…
ほら
僕も
こんなん
なってる
信じらんない
…あの陽(はる)くんが
こんなに
大きくなって…
もう…
…おばちゃん…
わけわかんないわ
……

ほんと…
わけわかんないよ
ちゅ…
あ…はっ
ヌチュ
おばちゃん…
おじさん
以外と…
したことある…？
チュルッ
ジュルッ
ん
こんなのあんたがはじめて…よ…ッ
ぴちゅ…

おばちゃん
可愛いなあ♡
ニヤニヤ
はっ
あ…
ズブ
はっ
はッ
やっ…

ズプ
あーー…ッ
ズプ
あぁ
ズプ
ギシ
グジュッ
あん
ギシッ
ズプッ
やッ
ズプ
ひッ
ズブ
あはっ
あはっ…
おばちゃん
かわいい声
だすんだねっ
ヌチュ
やんっ
聞いちゃ
だめ…っ
あッ
ズプ
ズッ
ズるん
ギシッ
あぁっ
だめっ
いくッ
ヌチュ

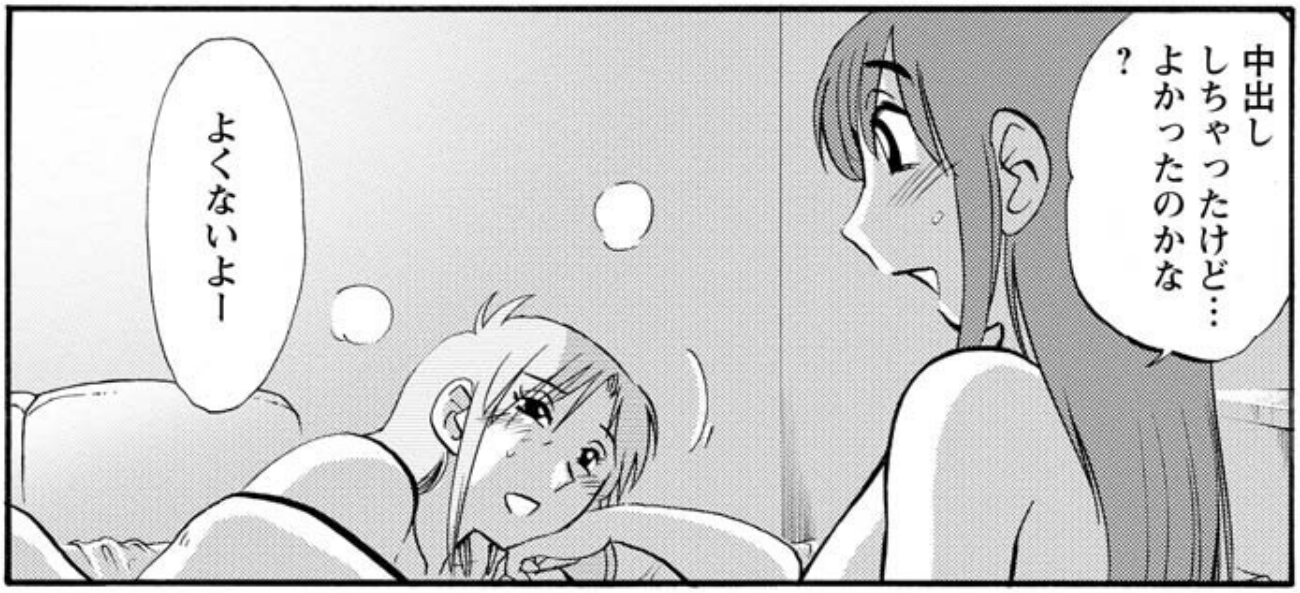
だめぇ…ッ
陽(はる)くんのッ…
イイとこ当たっ…
いッ
イクわッ
こんな…っ
わたし…っ
——…あ…
はっ…
あは…
あ…ッ
第9話◎END

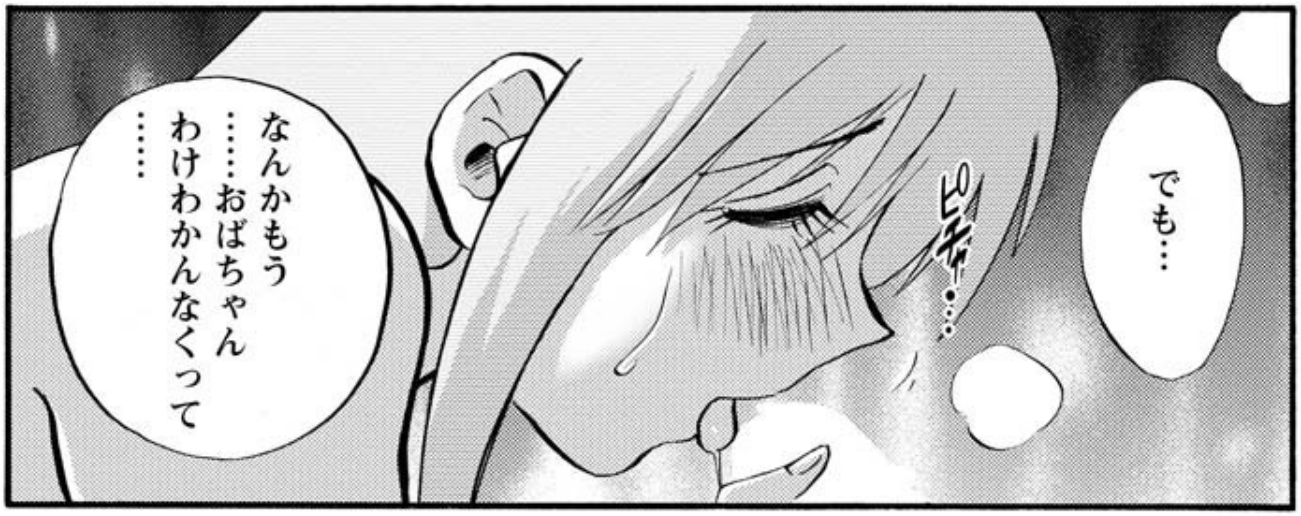
ジェラルド
GERA
00～宿泊4500～
ータイム3500円
あっ…
ああはあっ
はっ
だめぇ
はる…くんっ
すごっ
奥に…ッ

ああ…だめっ
そんなに当てられたら……ッ
おばちゃん…いっちゃうっまたっ
いいよっイクとこ見せて！
ひあッ
あん
いっぱい見せてっ!!

ひあッ
ひっ
やっ…あ…
はるくぅんっ
はッ
おばちゃん…
可愛いなあ
はっ
こんなに…

ふ…
しゅん
第10話 郷 ふるさと
ちゅぷ
んっ
くちゅる
んんッ

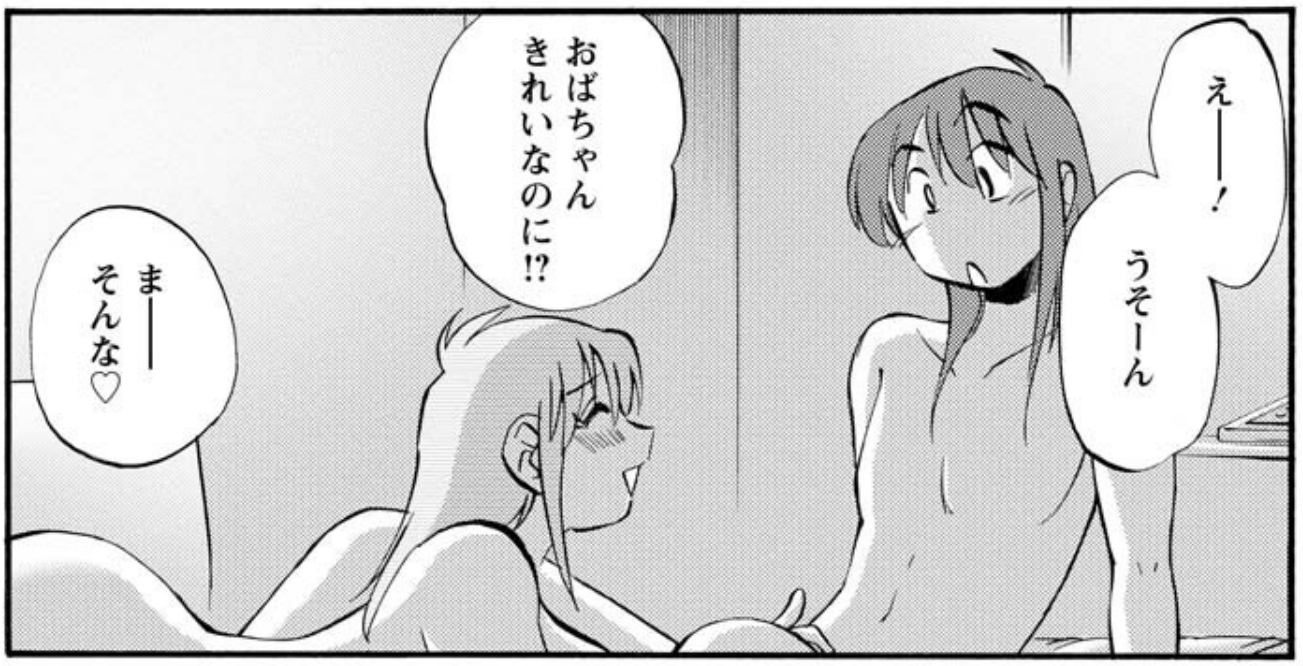

中出しちゃったけど…よかったのかな？
よくないよー


でも…
ピギ…
なんかもう……おばちゃんわけわかんなくって……

こんなんなったの……はじめてだよ私…
陽(はる)くん…すごい…
チュッ
チュプッ
へへー
でもおばちゃんきもちよかった

ほんと？
そう言ってくれると……
ふふ
うれしいな…
ぴとっ
あんまりエッチしてないの？
全然…かなぁ
最近は…
ダンナも家にあんまりいないし

ダンナさん？
じゃあ
他の人は？
……
他の人なんて
……ない…


え――！
うそーん
おばちゃん
きれいなのに!?
ま――
そんな♡

ほんとだよ？
だから――
ぼくのおチ○チンこんなになるんだもん
あっ…
グチッ
ヌチュッ
やんッ
あはっ…すっごいトロトロだ
あッ
グチュ
あぁっやだ……そんな……ッ

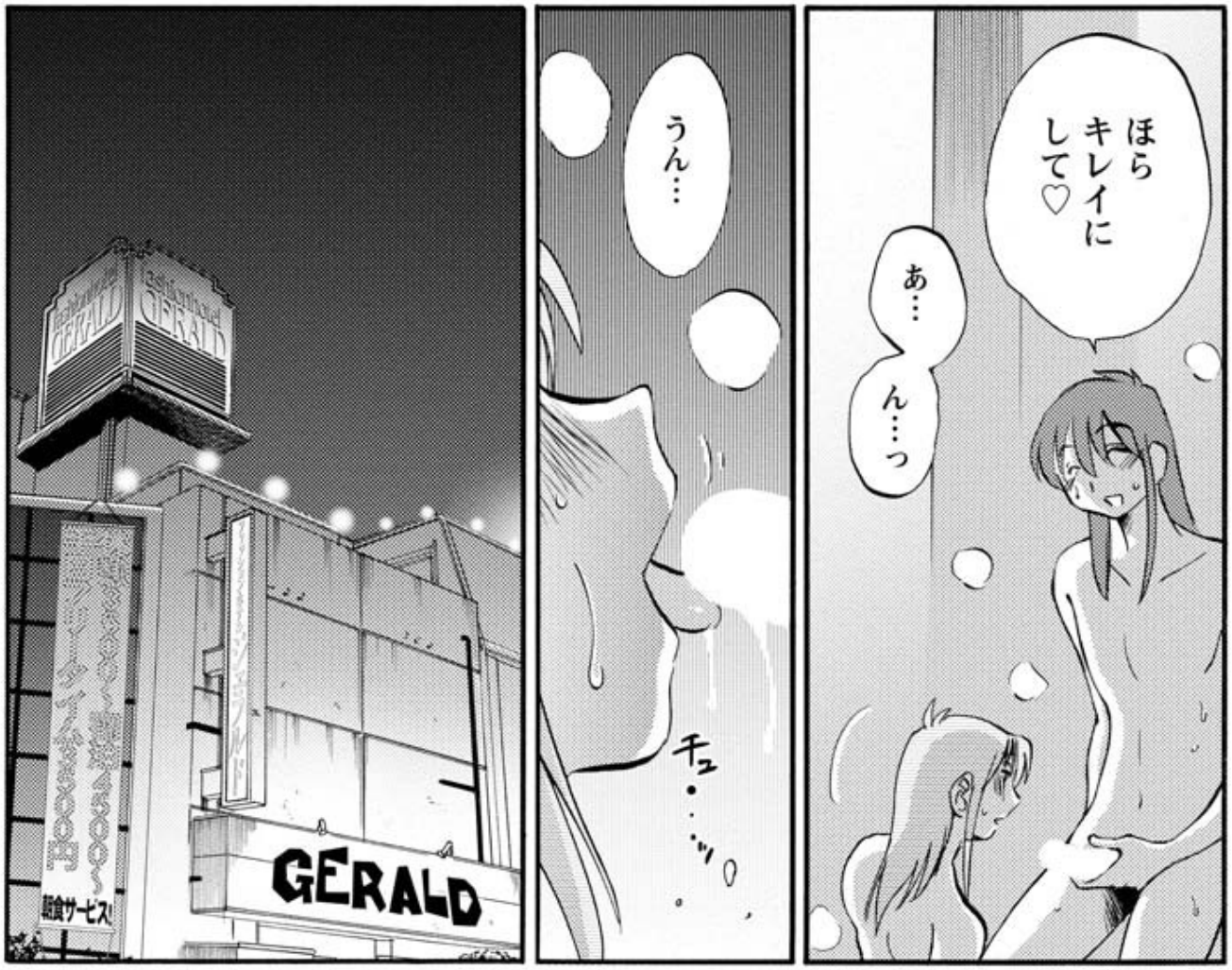
んん
やん…すごい…
んっ
んっ
…チュッ
クチュ
チュプッ
ギュクッ
もう…こんなにカチカチ…
はっ
ジュプッ
は
ん…っ
クチュ
すごいねおばちゃん
いっぱいいやらしい音立てて…
んっ
チュ…
おいひい…ッ
ハルくんのおチ○チン……
ピチャッ
おいしい？

これからも……僕とHする？
クチュッ
うん…
うんっするっ
してっ…
クチュ
は
あーッ
ひっ
やだっ…奥…
いいよおばちゃんが望んで…
お互いが楽しめるなら……

これからもおばちゃん
僕とセックスしようよ
ひッ
僕しばらくこの町にいるからさ
うんっ
いいわっ
ん
いっぱい
わたしの…身体…
はッ
…いっぱい犯してっ
は

あッ
うんっ
じゃあほら
おもいっきり
……！
ぐ……
ひ……っ
まだ…
こんな…奥にっ
あ…
ああああ
だめえっ

ほらっ
出すよっ
おばちゃんの
中にっ
ひぃ
ズボッ
ひっ
ズッ
あ


ほら
キレイに
して♡
あ…
ん…っ
うん…
チュ…
GERALD
GERALD
GERALD

チュン
チュン
チチチ

ふわー
ねむいー
そりゃそうよ…

結局…朝まで
一体何回
したんだか…
へへへ――
足も腰も
ガクガク
しちゃってるわ

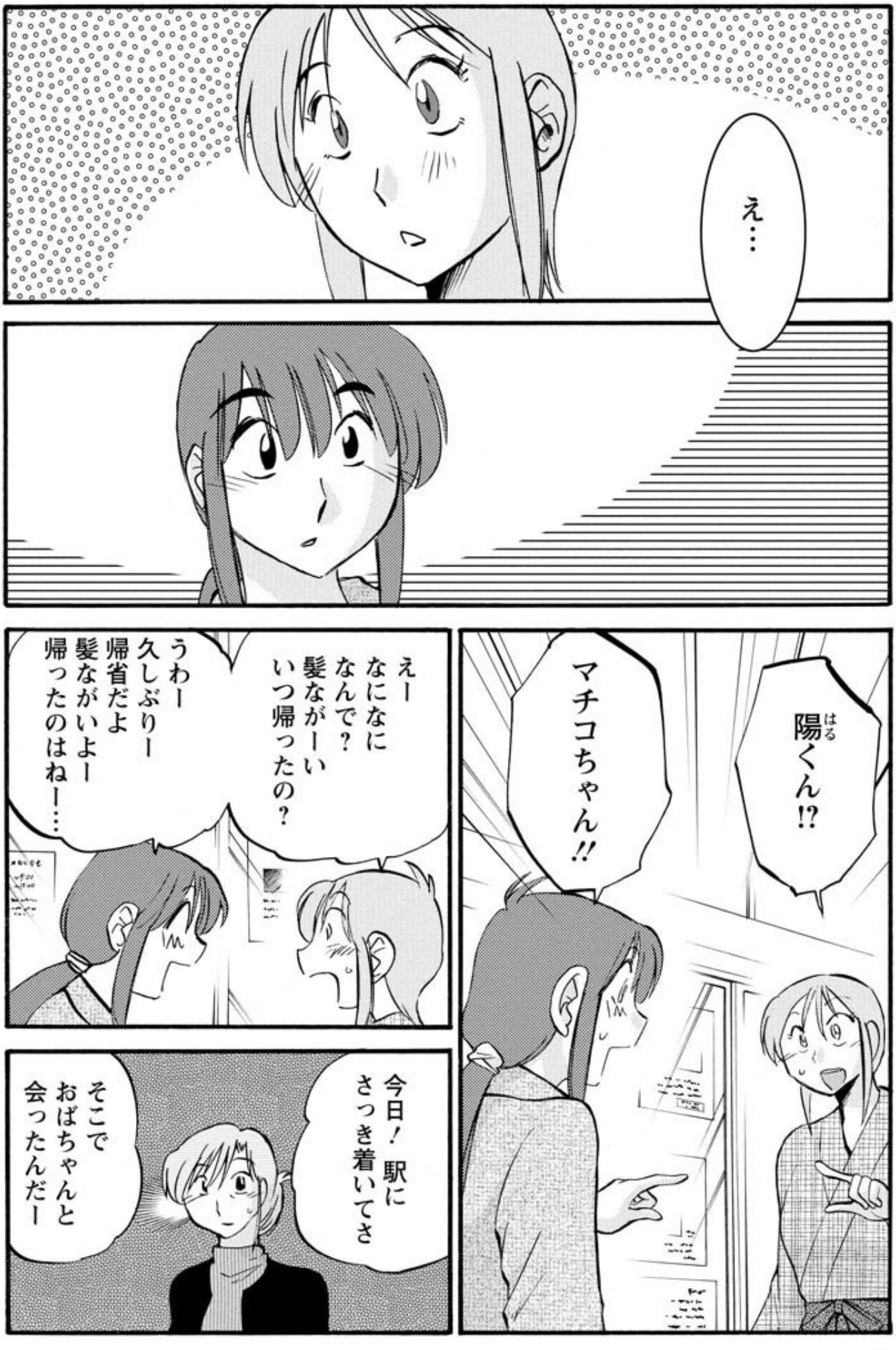
でも…すごく
よかった…
いい夜だったよ

ありがとう

あら…？

おかあさん
!?
！

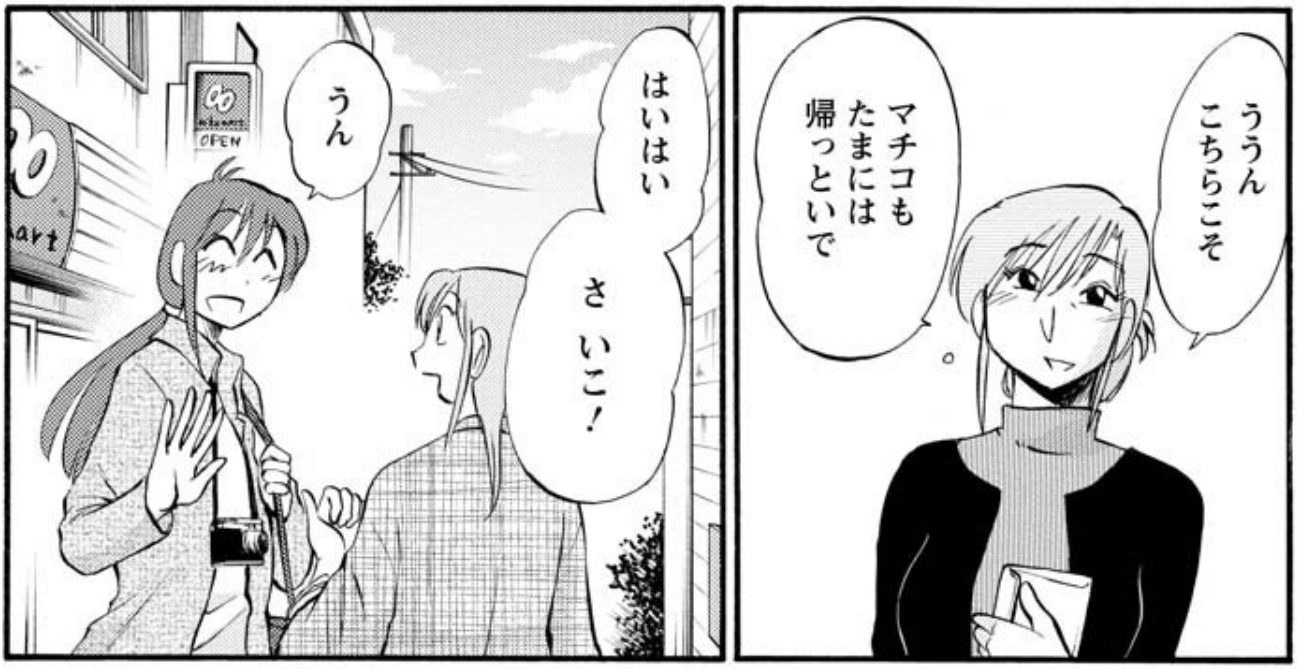
なにー？
こんな時間におでかけ？
どこ行ってたの？
マチコ…！
そちらの方は…
……って…


え…
陽(はる)くん!?
マチコちゃん!!
えー
なになに
なんで？
髪ながーい
いつ帰ったの？
うわー
久しぶりー
帰省だよ
髪ながいよー
帰ったのはねー…
今日！駅に
さっき着いてさ
そこで
おばちゃんと
会ったんだー

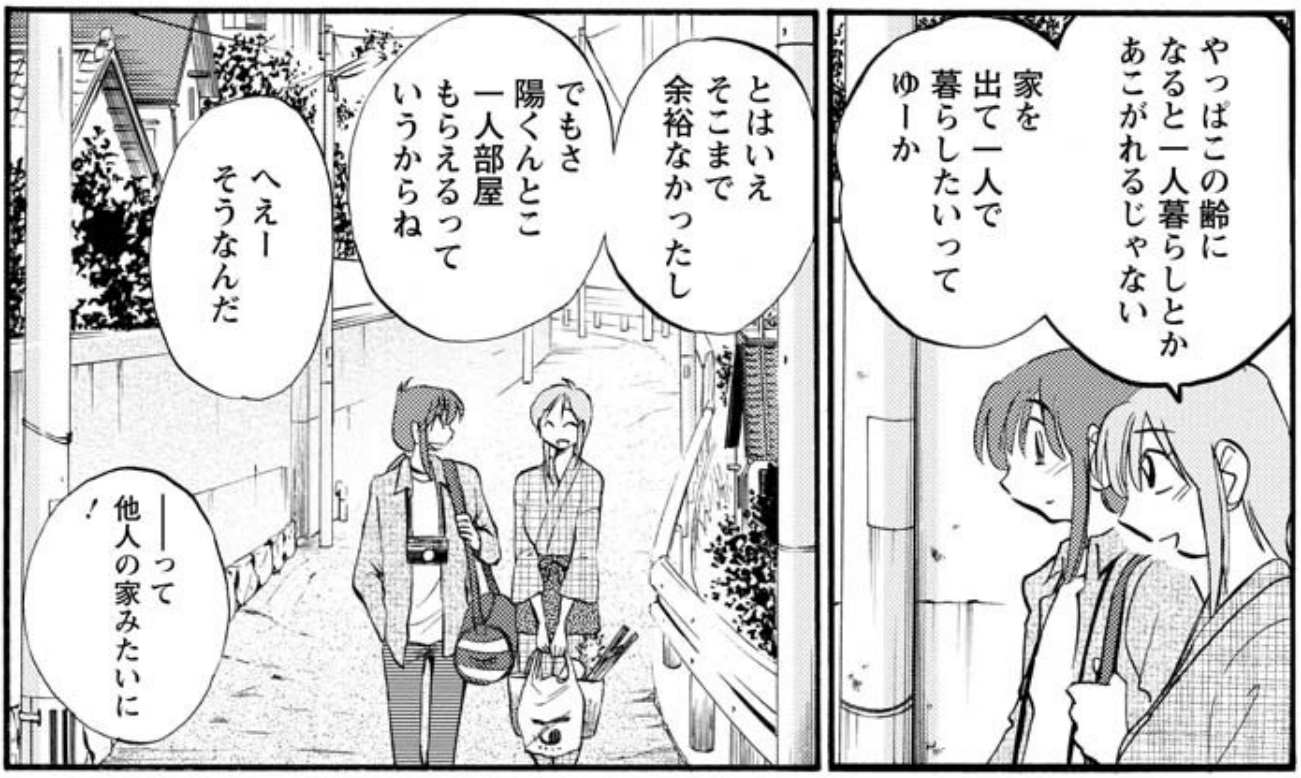
——うん
そう！
私も
びっくりしたの
そこで
ばったり
会っちゃって
——
そう
なんだ
なにも
こんな朝早く
帰ってこなくても
——

じゃあこれから
旅館へ？
あー…
うん…
そう…かなァー
いいよ！
じゃあ
いっしょにいこ
私も市場行って
帰るトコだし！

え？
この子ね
相羽苑に
つとめてるのよ
えー!?
あー…それで
仲居さんの服
……
うん！
ほら行こう
う…うん
じゃあ
おばちゃん
ありがと！


ううん
こちらこそ
マチコも
たまには
帰っといで
。
はいはい
さいこ！
うん
OPEN

マチコちゃん
住みこみなの？
うん
どうして？
こんな近くに
家あるのに…
うーん
なんていうか…


やっぱこの齢に
なると一人暮らしとか
あこがれるじゃない
家を
出て一人で
暮らしたいって
ゆーか
とはいえ
そこまで
余裕なかったし
でもさ
陽くんとこ
一人部屋
もらえるって
いうからね
へえー
そうなんだ
——って
他人の家みたいに
！

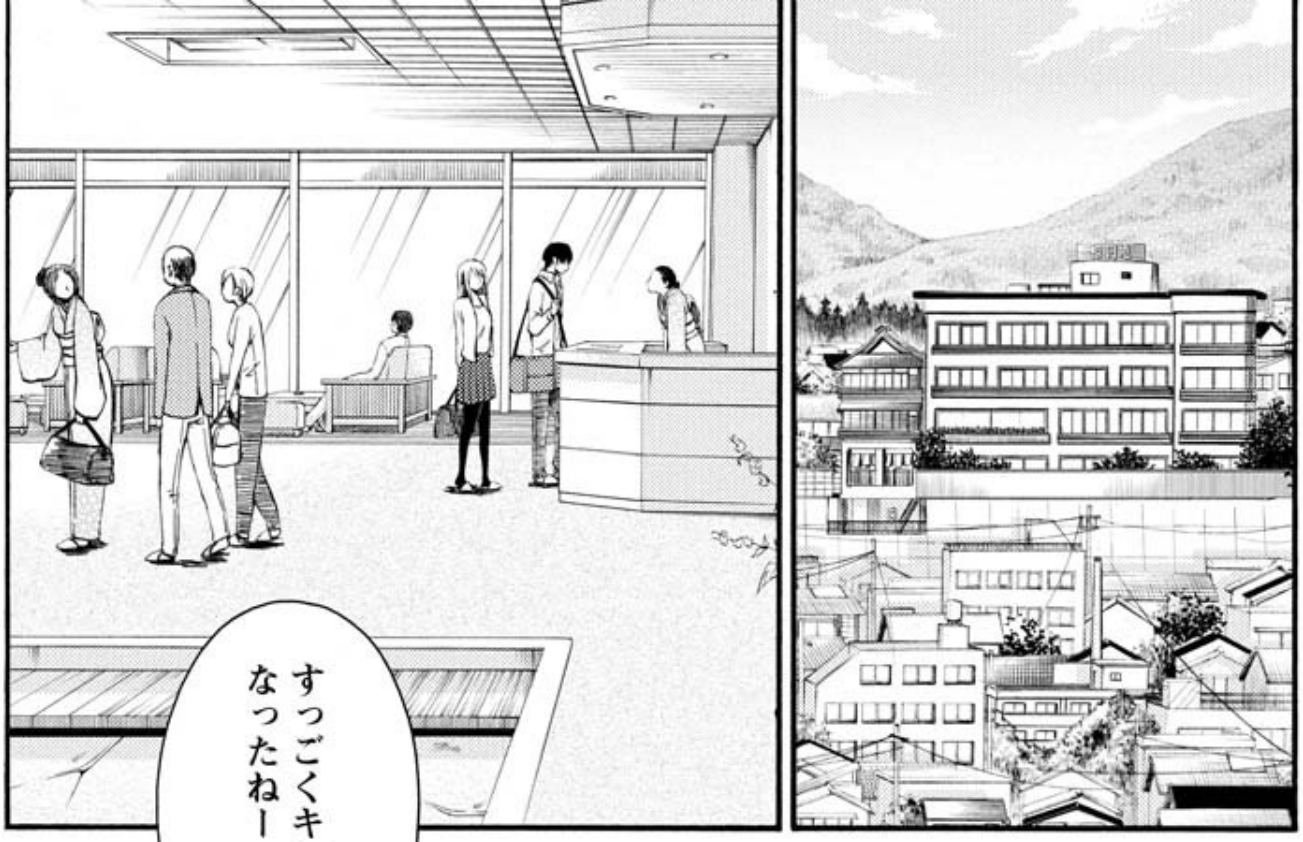
ほとんど
他人の家だよー
ずっと
帰ってないんだもん
そっかー
七年だもんね
——
でも…
そしたら
よけいにさ
女将さんとか
きっと
よろこぶよ

女将さんか
そっか…
そうかな…

怒られそうな
気もするけど
……はは
ただいま
戻りました
——！
おつかれさまー
相羽
あ！ 女将さん！
あの！
あの！
陽くんが！
あ…
おかあ…

第10話◎END

第11話 館（やかた）



すっごくキレイになったねー

でっかくなってもう旅館っつーかホテルじゃーん

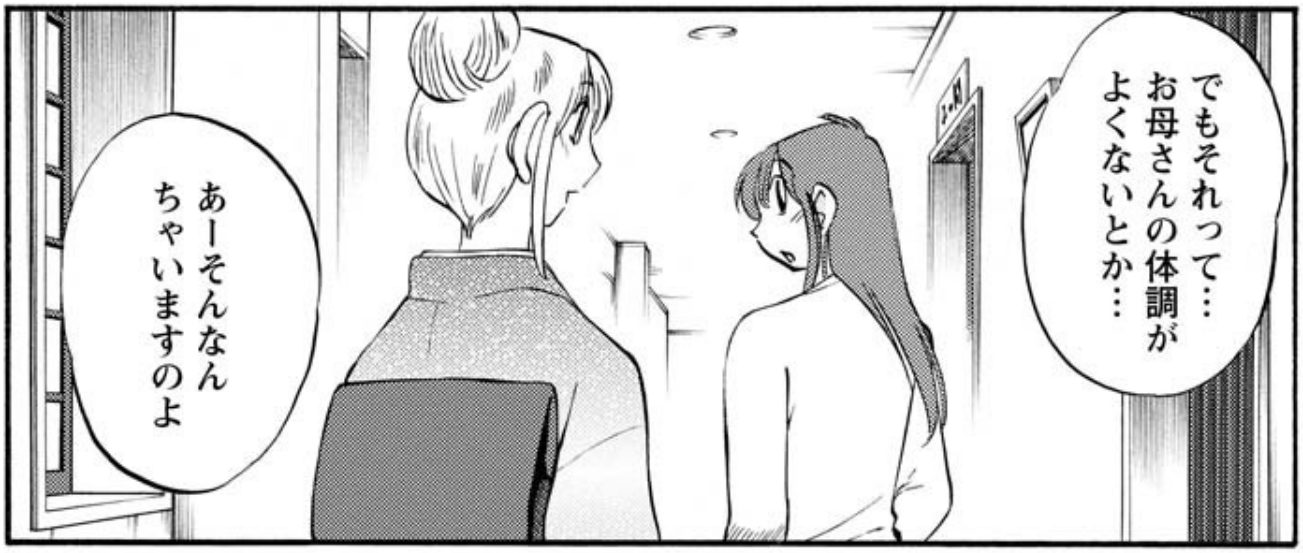
ねえ？

あやめー

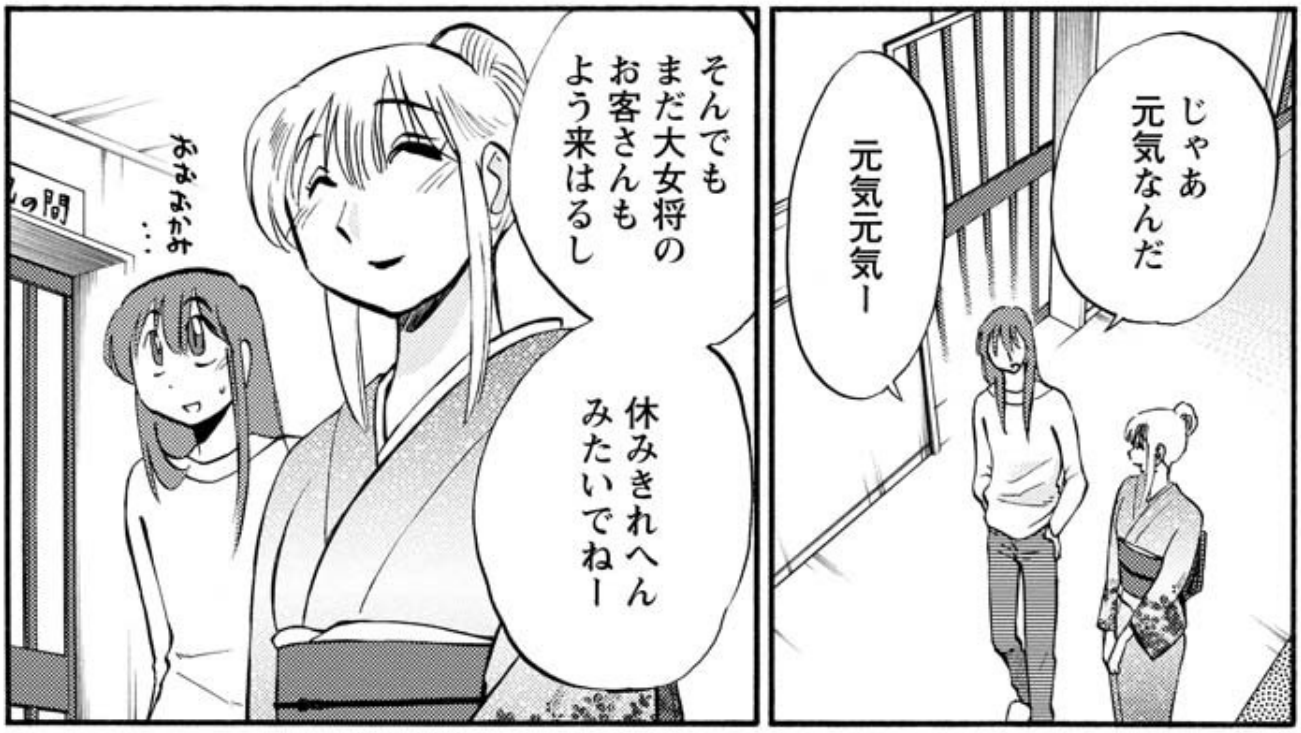
うっ…
うんっ…
うん…
大き…
なって…
うるる
うるる
うるる
いやいやいや
だからぁ——
そんな
泣かなくてもー

だって…陽ちゃん
ほんまに…立派に
大きなって…
でも…
昔の面影も
そのまんまで…
ひぐっ
うぅぅぅぅ
あやめは
うれしゅうてぇえ
よよよ
いやあのほら
お客さんも
びっくりしてるし
大浴場
エレベーター

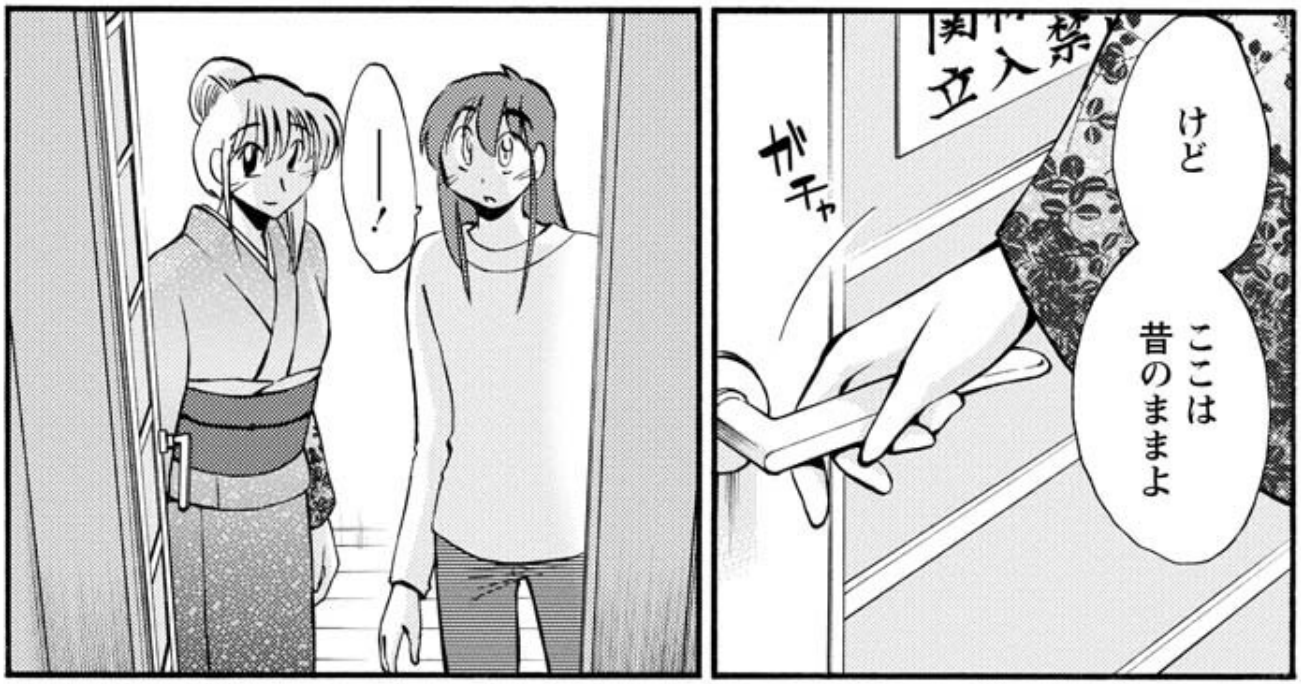
写真学校
行ってるのは
聞いてたんよ？
けど全然
なんも連絡
くれへんしー
んー
ごめんごめん
それにしても
今あやめが
「女将」なんだね
――
びっくり
したよ


でもそれって…
お母さんの体調が
よくないとか…
あーそんなん
ちゃいますのよ

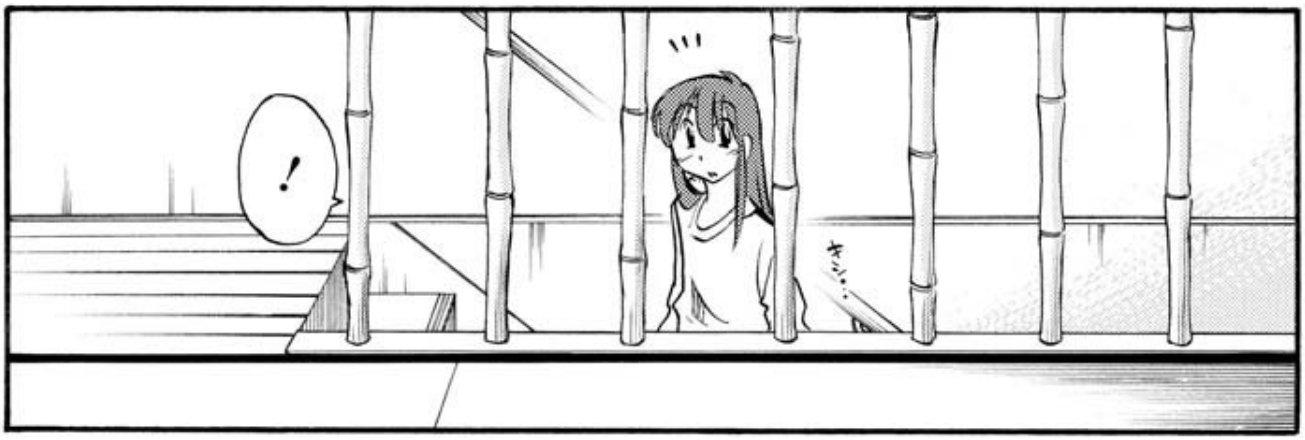
ただ…色々
金策しはったり
この旅館の
改築のときとか
やっぱけっこう
大変やった
みたいでなぁ
そんで一息ついて
ちょっと楽したいな
って言わはってね
それでうちが
女将に…って

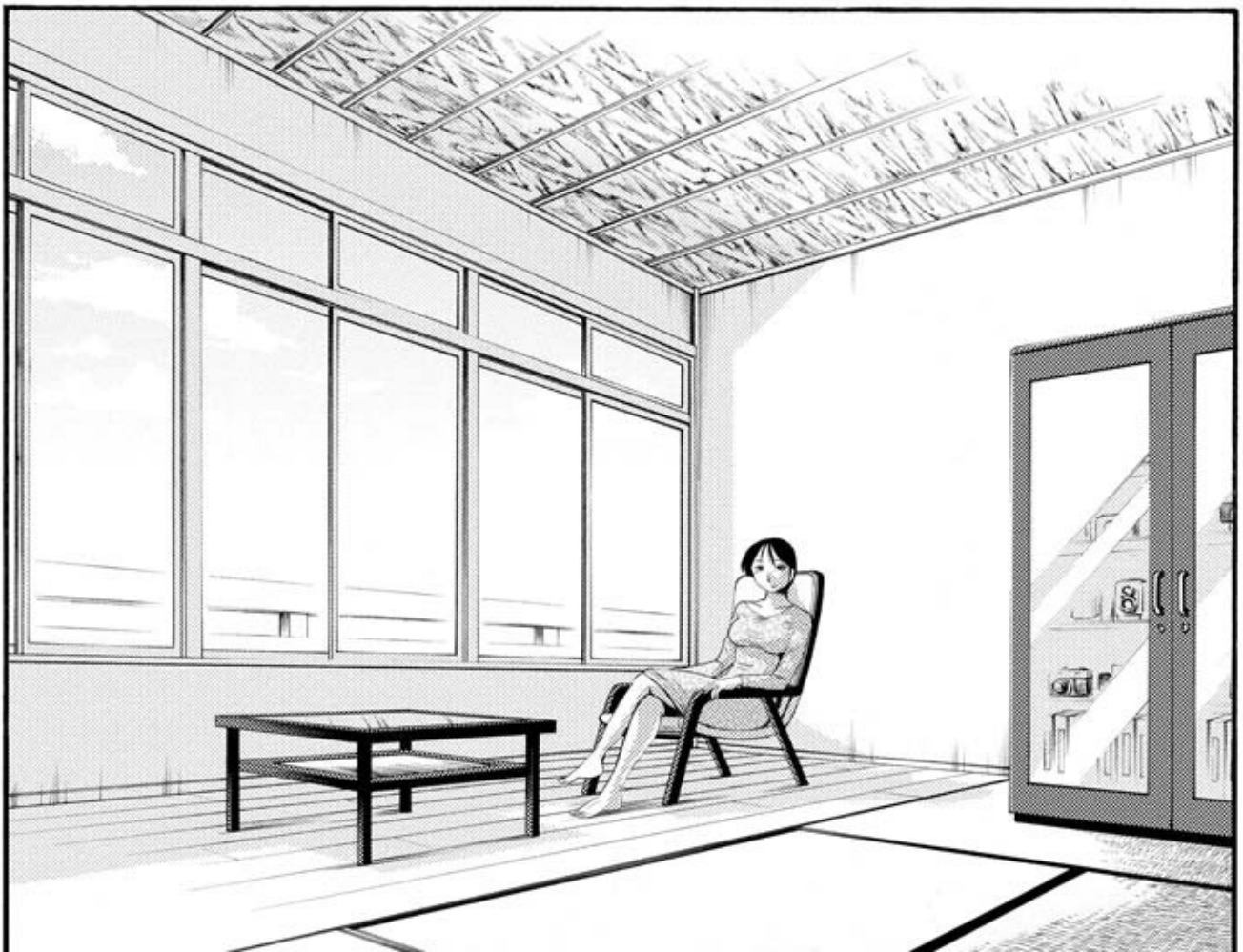

じゃあ
元気なんだ
元気元気ー
そんでも
まだ大女将の
お客さんも
よう来はるし
休みきれへん
みたいでねー
おおおかみ…

そっかー
でも…じゃあもう
あの布団部屋も
もうないんだねー
せやねー…

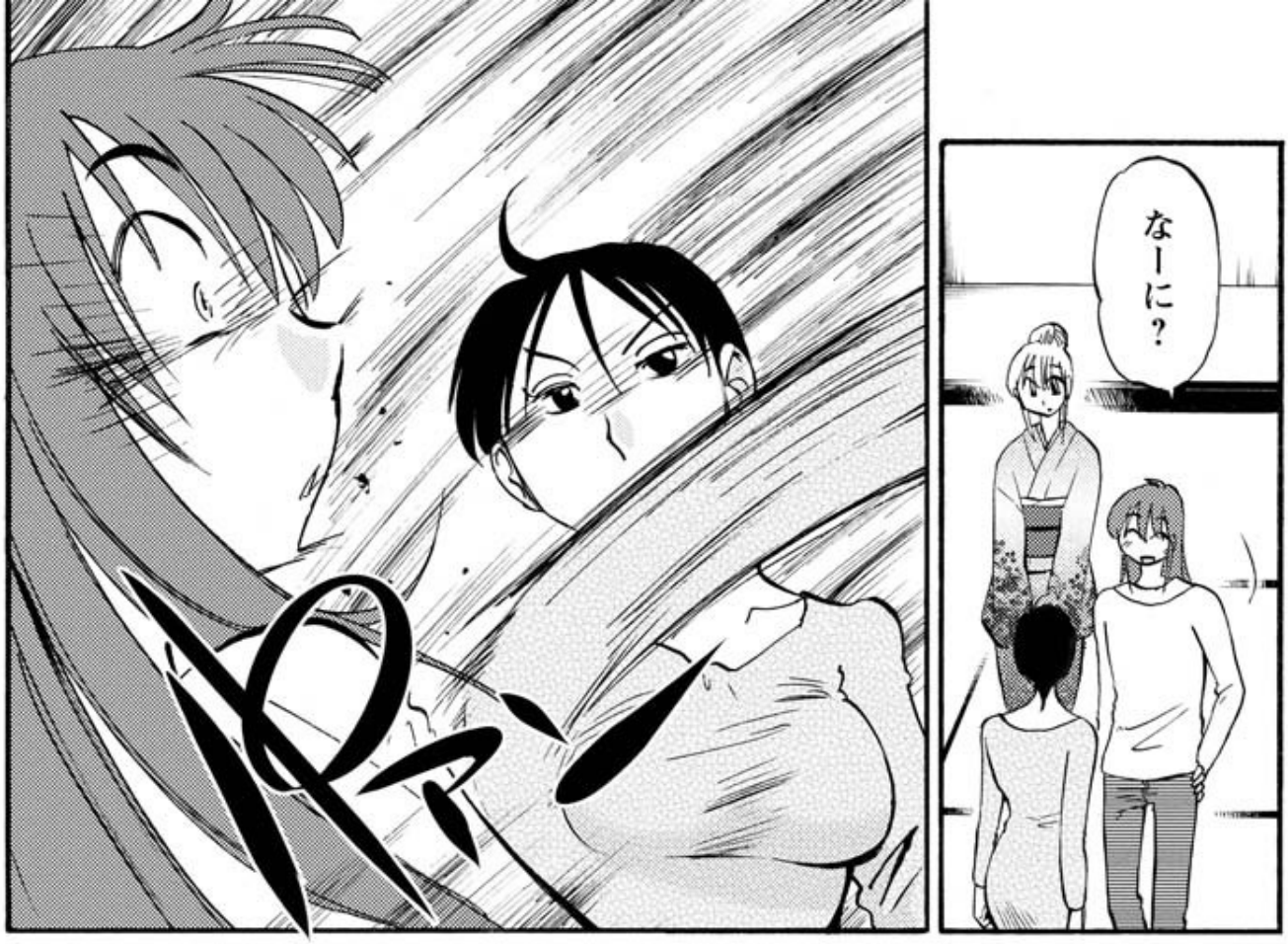

けど
ここは
昔のままよ
ガチャ
！

お父さんの部屋…！
少し部屋はリフォームしたけどね


！
キシ…

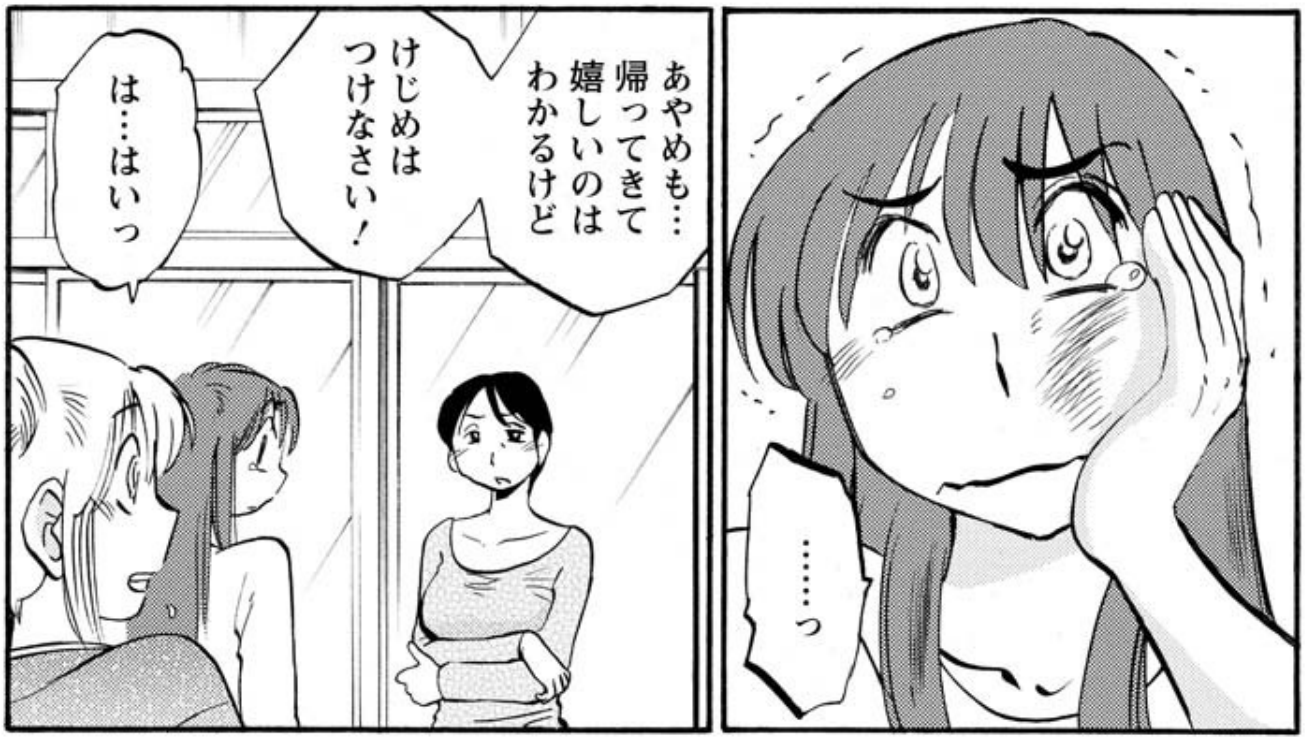


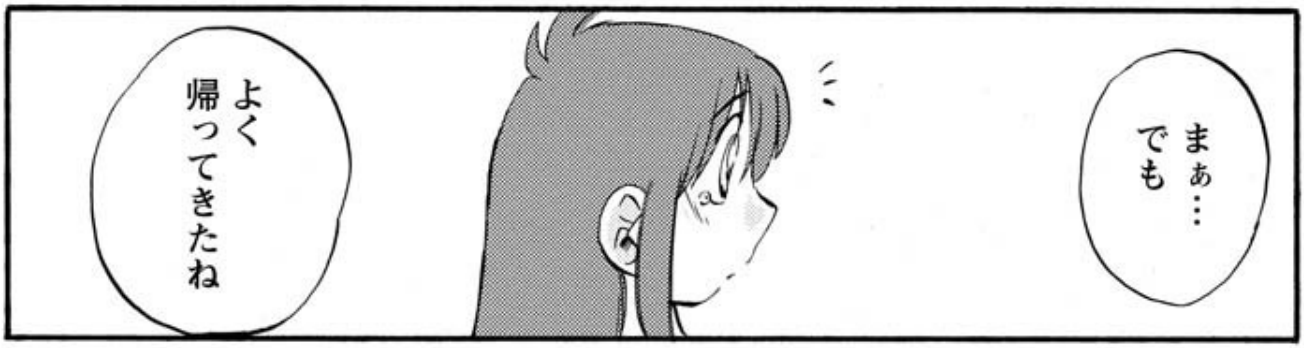
…お母さん！
久しぶりね
陽（はる）
何で…!?
ここ…
お父さんが
お父さんの部屋よ
――相変わらず
カメラも
そのままあるし
ただ…あの人が
いない時は
私が使う様に
してね
へぇ…
それより
――陽（はる）
ちょっと
近くに
おいで


なーに？

…!?
大女将！

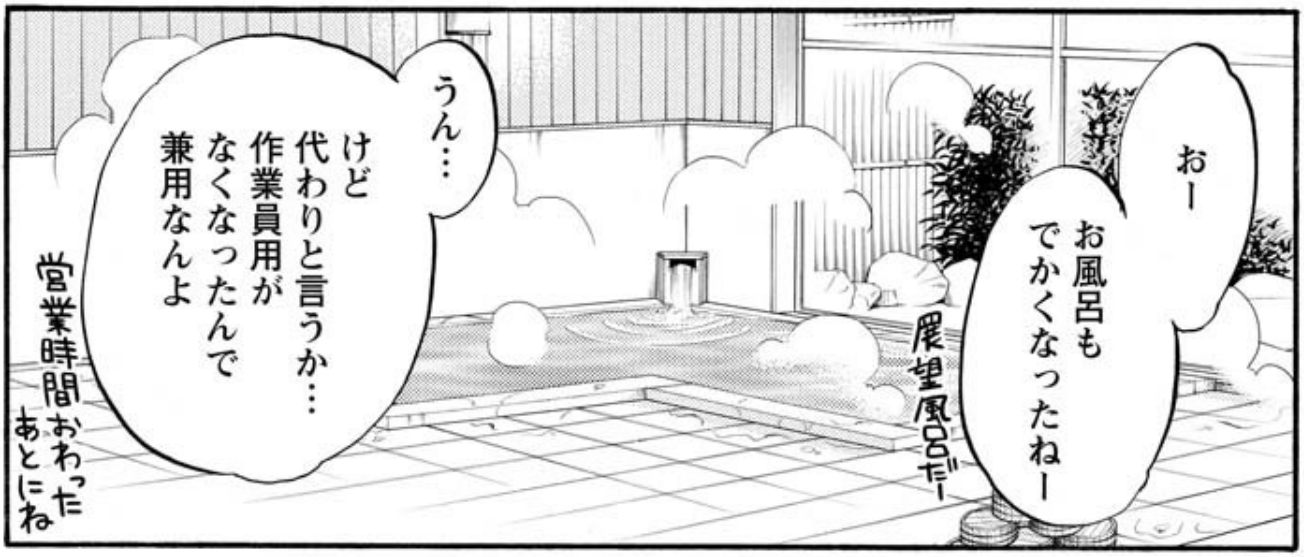
親の金で
学校行かせて
もらってるのに
その親に
連絡すら
しないって
どういうつもり!?
親なめてちゃ
あかんよっ！


……っ
あやめも…
帰ってきて
嬉しいのは
わかるけど
けじめは
つけなさい！
は…はいっ

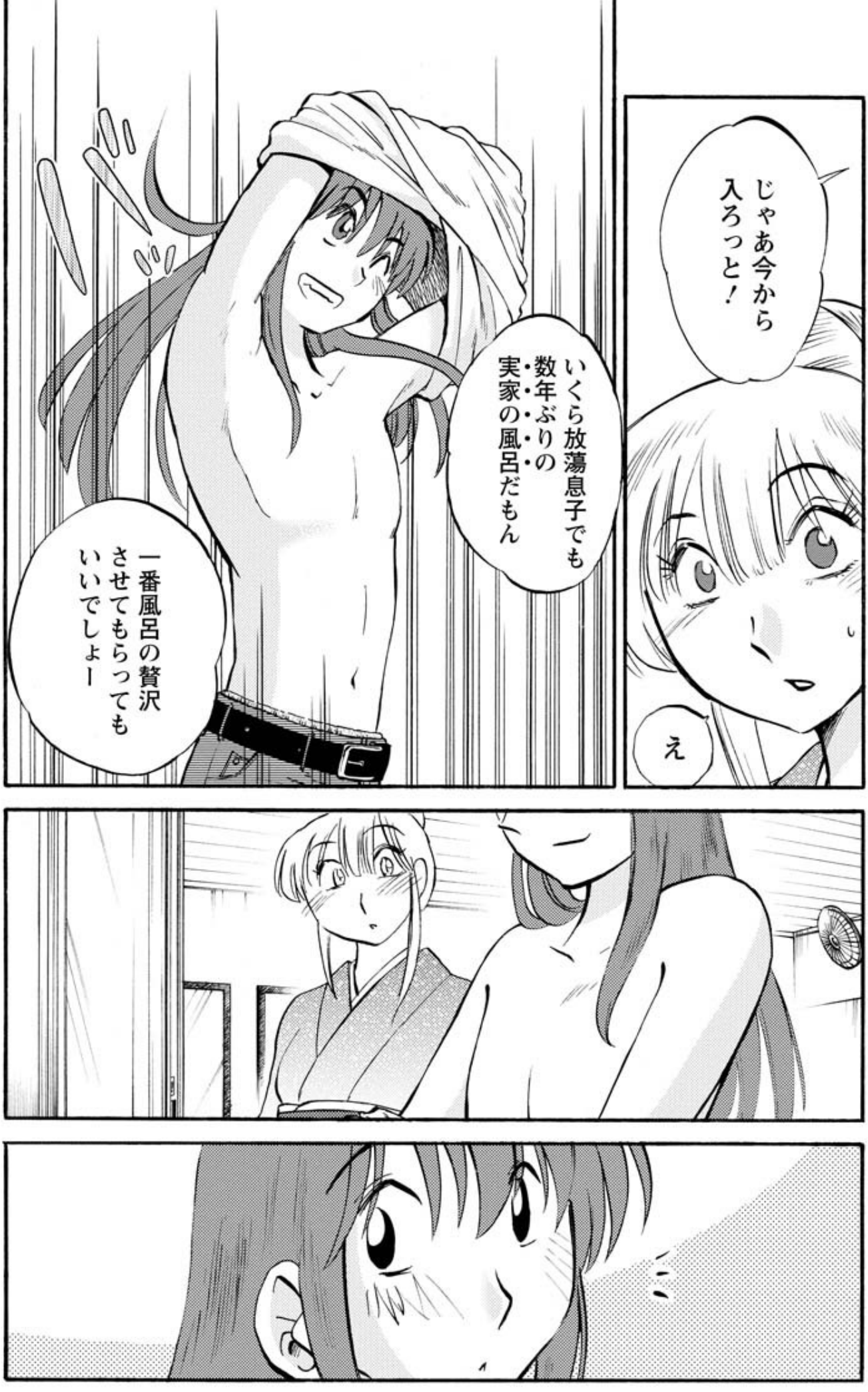

まぁ…
でも
よく
帰ってきたね

お母さんも
嬉しいよ
おかえり
うん…
――おかえり
…うん…
ごめん…
ただいま…

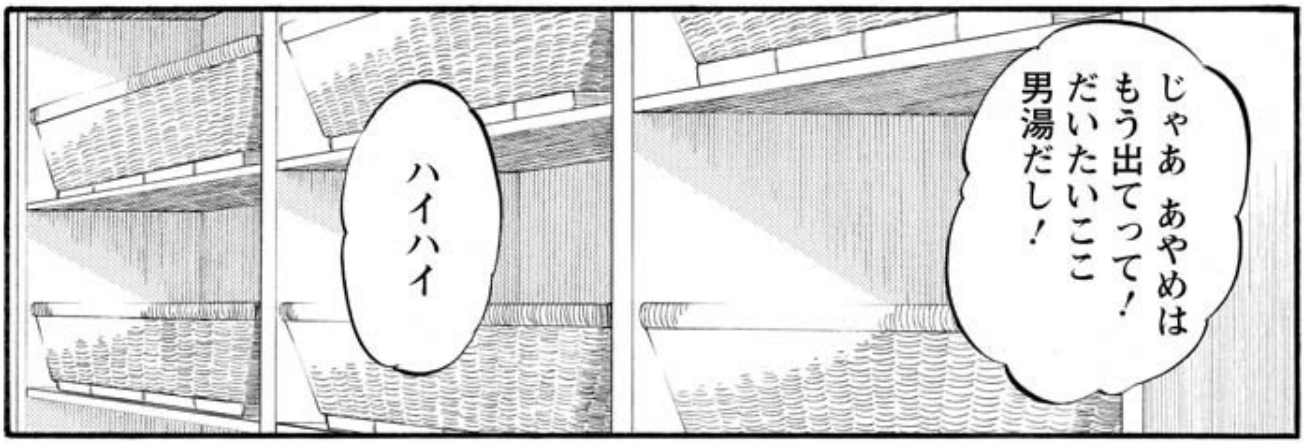
大浴場←
怒りなや陽ちゃん
あれでお母さんごっつ心配してんで
わかってるよぅ子供じゃないしー
ぷーん


おー
お風呂もでかくなったねー
展望風呂だー
うん…
けど代わりと言うか…作業員用がなくなったんで兼用なんよ
営業時間おわったあとにね

じゃあ あやめ達もこのお風呂に？いいじゃん！でかくてー
まあせやけどねー
ふーん…


じゃあ今から
入ろっと！
え
いくら放蕩息子でも
数年ぶりの
実家の風呂だもん
一番風呂の贅沢
させてもらっても
いいでしょー

どしたの？
あやめ
や…その…
いきなり…
ハダカで…
びっくりして…
やだなー
いつもいつも
一緒に風呂
入ってたじゃん
せやから
余計ですやんっ
もう…立派に
男の人になって
……
あやめ…なんや
恥ずかしい
ですわ…
何か…そんなん
言われたら
こっちまで
恥ずかしいだろー
真柔風流
キャッ
もぉー

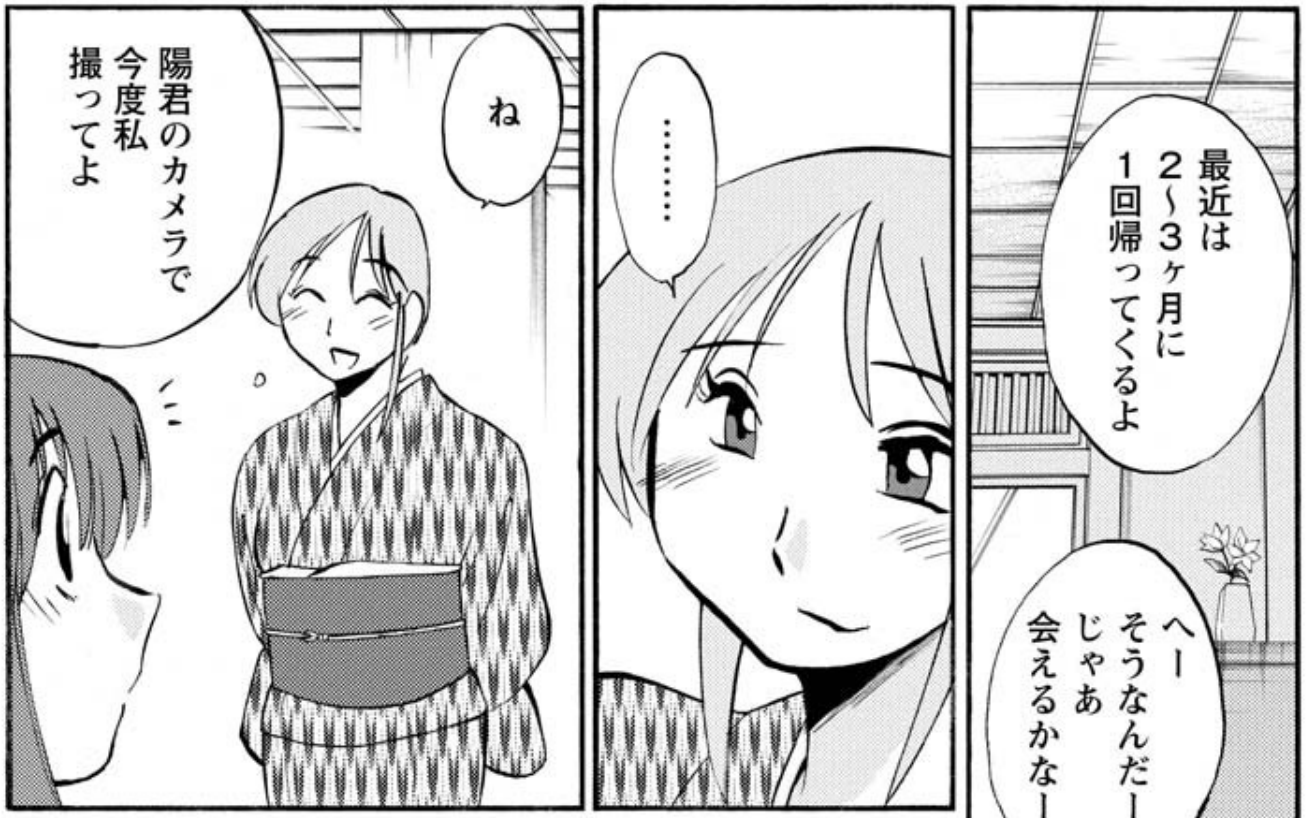

じゃあ あやめは
もう出てって！
だいたいここ
男湯だし！
ハイハイ

あがったら
ご飯用意するし
呼んでなー
はーい
…ほんまに…

うちの中で
子供から
いきなり大人に
なって…
まるで
別人やんか
……
男湯

あ
あ
どぉ？
お風呂
よかった？
うん！
いいねー
でっかい風呂は！
マチコちゃん
は高校出て
すぐここに？
うん
だから1年
ちょっとね
へぇー
陽君は
写真の学校
行ってるん
だってね
えー
あーうん
まぁねー
凄いねー
お父さんみたいに
カメラマンに
なるの？
あれ
お父さんの事
知ってるの？
あ！うん
ここへ来てから
写真集見せて
もらったりしてね

じゃあ
お父さん
会ったんだ
元気
だった？
——うん
多分昔から
ああだったの
かなー
ひょっとして…
あはは
そうそうー

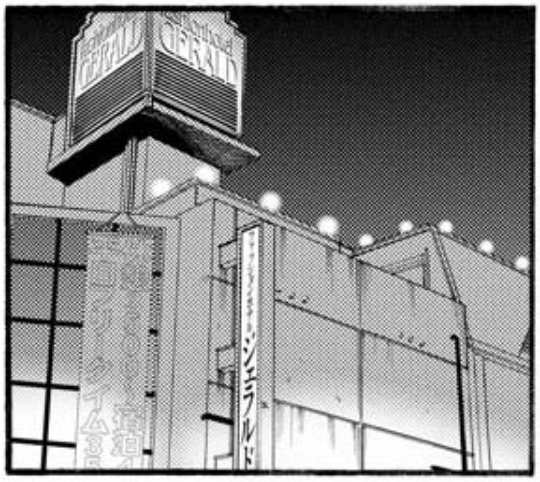

最近は
2〜3ヶ月に
1回帰ってくるよ
へー
そうなんだー
じゃあ
会えるかなー
……
ね
陽君のカメラで
今度私
撮ってよ

……
——うん
いいね
撮らせて

ふふっ
楽しみー

毎日みんな
働いてるなー
いざ
帰ってきても
やる事なし…
……

…誘って
みるかあー…


ジェラルド

嬉しいねー
3日でまた
誘ってくれる
なんて
正直…
あれっきりかと
思ったよ
〝またね〟って
言ったじゃーん

そうは
言っても
おばちゃんも
不安になるよ
不安！
チャゴ
へ
いいね
可愛い
なに？
カメラ？
気にしないで
ほらほら
自然にー
髪おろして
みよーかー

そんなコト
言われても…
どうして
いいのか
チャゴ
あは
いいねっ
凄く…
いいよ
おばちゃんっ
そう…
寝そべって
みて…
こ…
こう？

やだ…
こんなの…
私…
みられたら
恥ずかしい
ほら…
手ェどけて
そんなコト
言いながら
……
自分で
開いちゃってる
じゃない
エロいなぁ
シャグシャグ
だって…
は
エロい…？
エロいの…
私…
シャグシャグ
はっ
エロすぎだよ
この写真みたら
……何人の男が
オナニーするかな
グチュウ…
あぁっ
グッグッ…
あ
あ
ジュプ
やっ…
やだ…っ

陽くんっ…
わたし…
もう…っ
はっ
——うん
あは
あ
はあっ
ああああ…っ
……はる…
……くぅんっ
はッ
ひ
やあんっ
すご…いいっ
んっ

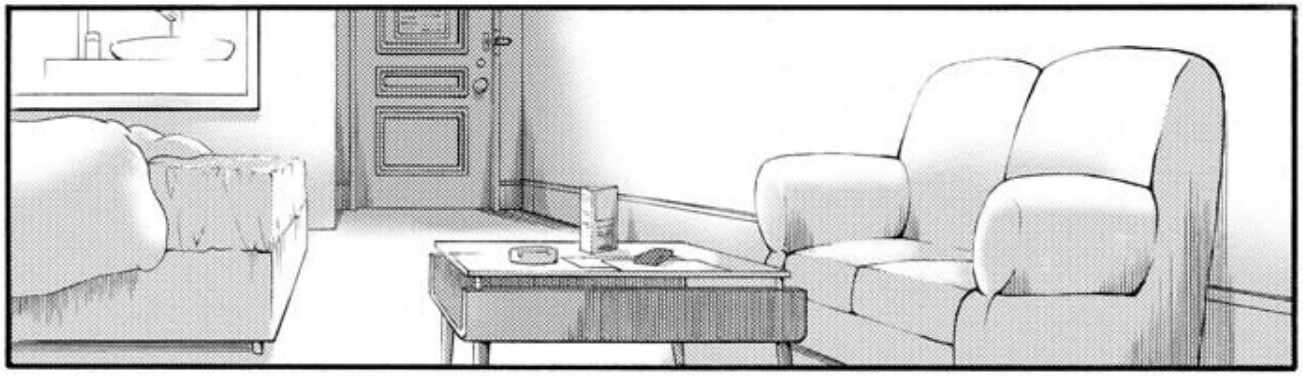
あっ
でもよかった……案外みんな昔のままで…
安心したよ…っ
あはぁッ
あぁあん
昔のまま…って…ッ
あっ
実家のみんなもだし
おばさんも……エロいままだし…
あ
あ…
いく…
くっ
あッ
だめっ
あ
あ……
第11話◎END

ユラルド
宿泊4500～
は
カチャッ
シャッシャコッ
はっ
カチャッ
は…
シャッシャコッ
は
カチャッ

第12話 耽 ふけり

すっごい
エロいよ
ふふ
いいね
終わった直後の
そのカオ
やだ…
こんなの
キレイに
してくれる
…？
…うん

ふっ
んっ…
んっ
ん
んっ

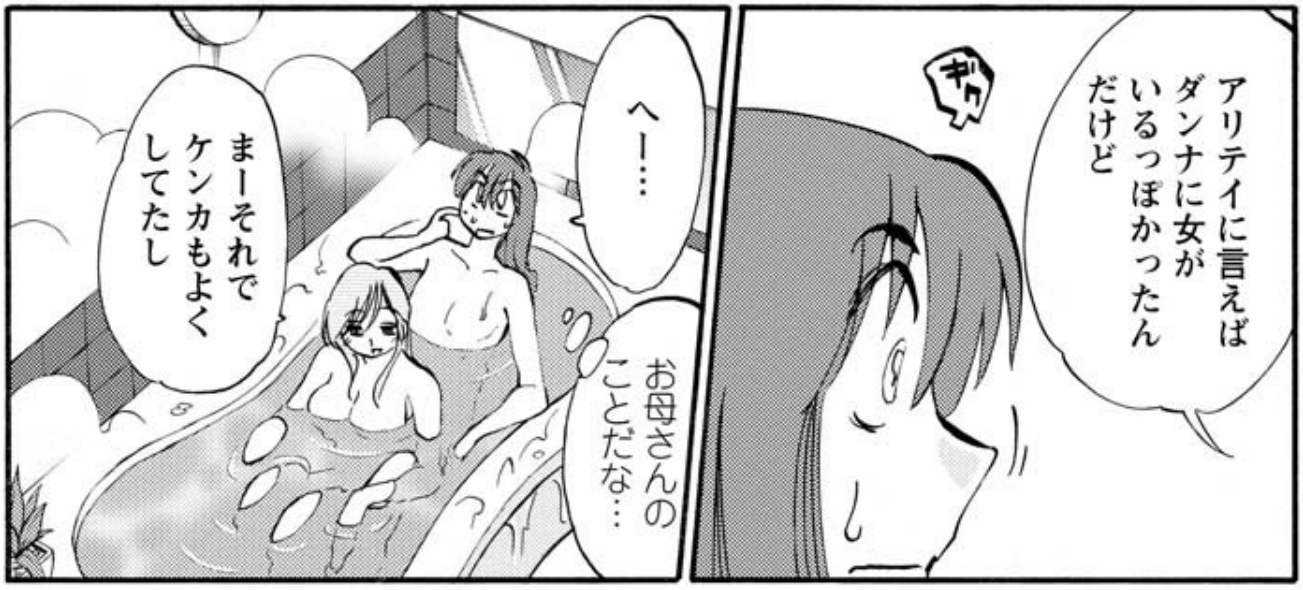


それにしても
マチコちゃんさ
どうして
ウチなんかに
勤めるように
なったの？
！
ちゃぷ…

んー…
あんまり家に
いたくなかったのかな…
旅館（あそこ）なら
寮があるしね

家にいたくないって？
なんで？
……

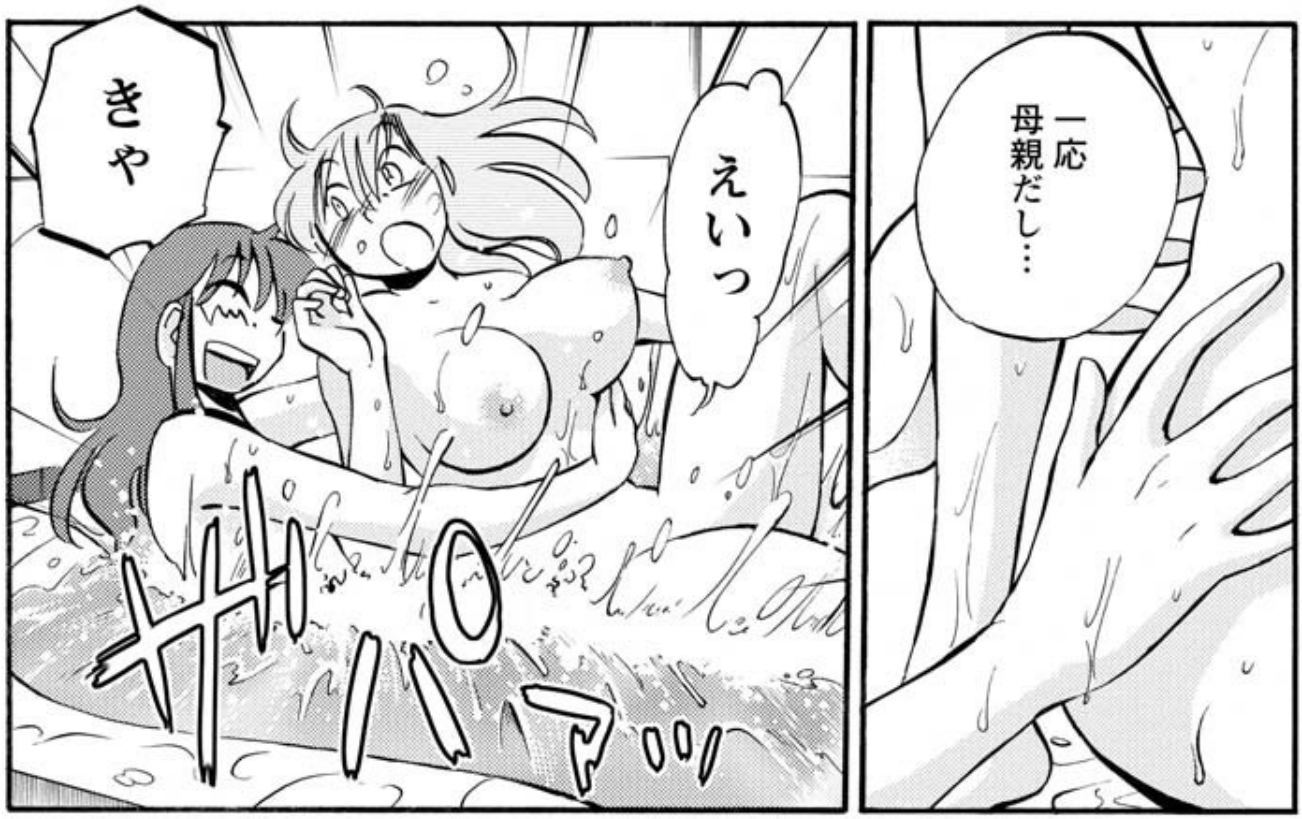
わたしら夫婦…
うまくいって
なかったの
ちゃぽん
あの子それを
すっごく
気にしててね


アリテイに言えば
ダンナに女が
いるっぽかったん
だけど
ギク
へー…
お母さんの
ことだな…
まーそれで
ケンカもよく
してたし

でも
ほんとのトコ
どうなんだろ
ガバッ
彼氏とか…
……男なのかも
しんないね
あの子

なんか…
言ってたの？
そーゆーの
ううん
全然
でも
何となく
ね

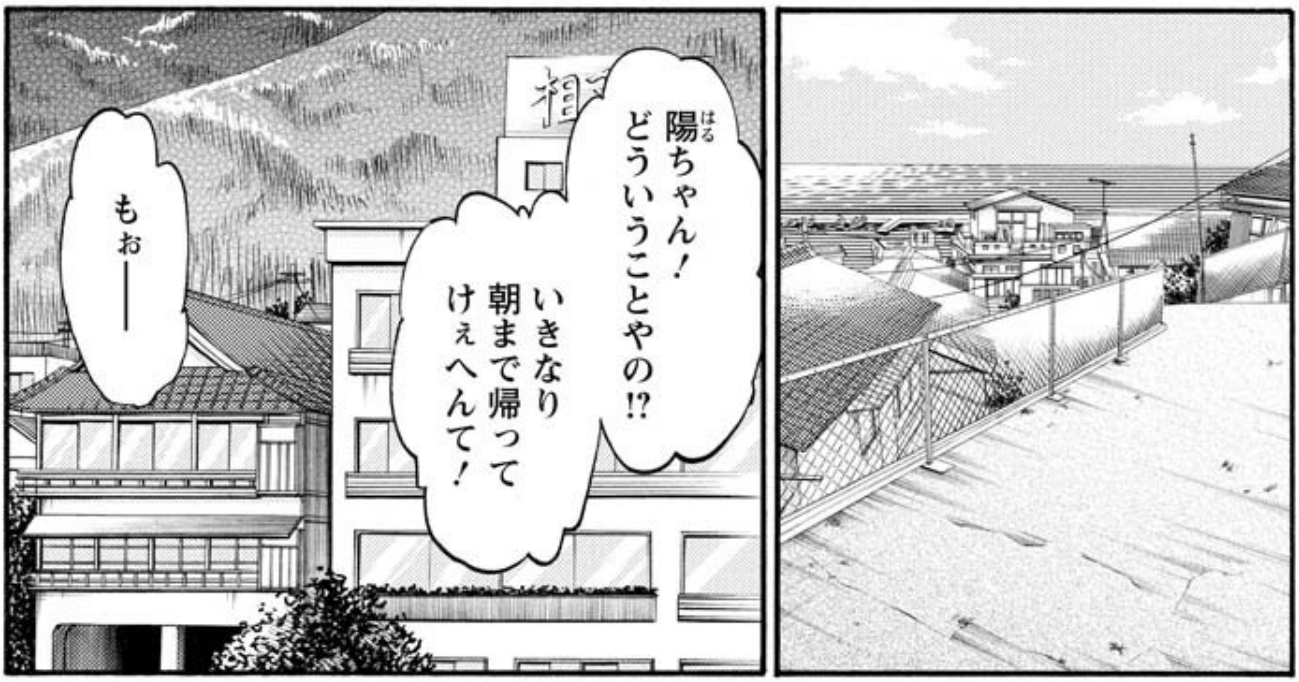
やっぱほら
男知るとね
身体つきとかも
少しずつ
変わってくるから
わかるって
いうか…


一応
母親だし…
えいっ
きゃ

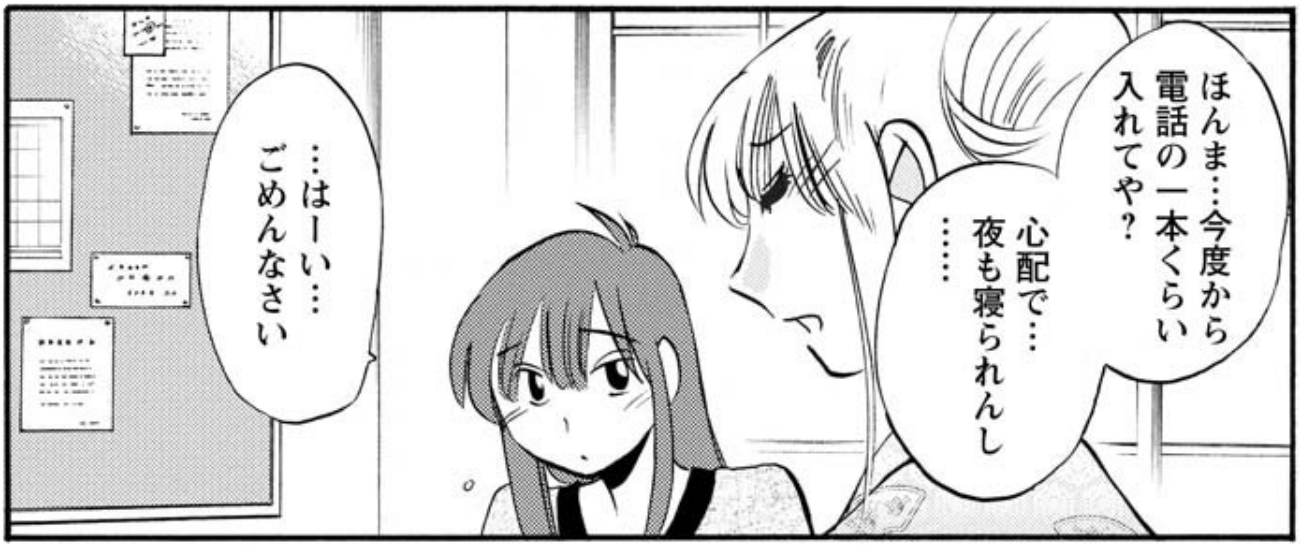
悪い母親だよねー
ん…
その娘の同級生とこんなことして
ちゅっ
ちゅっ
あ
ん…なに…ゆってんの
逆でしょ…？
同級生の母親に…手ぇ出して…
あはは
ちゅっ

あ
グチュ
ジャプッ
あっ
あたし
ズプッ
ヌチャ
バシャッ
あん
陽君の…せいで…
グチュ
バシャッ
はん
ヌポッ
あっ
バチャッ
ヌギュ

どんどん…
悪い母親に…
なっちゃう…
あ
あ…
ズポッ
ズッ
ズチュ
ジャパッ
あぁっ
は
ヌポッ
…うん…
いいんじゃない…？
あーーーッ

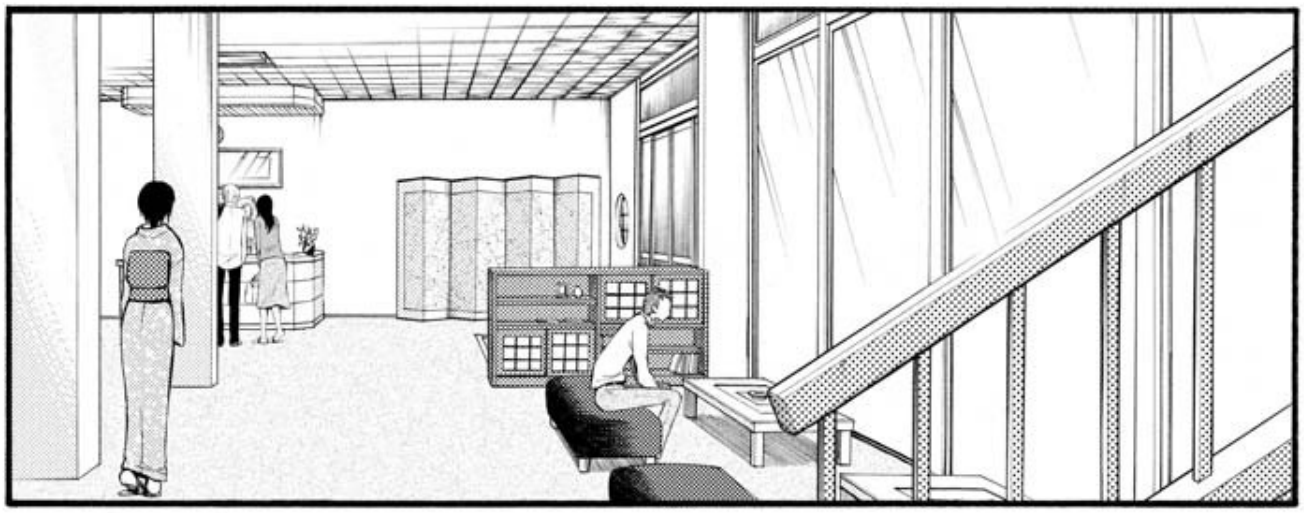

陽ちゃん！
どういうことやの!?
いきなり
朝まで帰って
けぇへんて！
もぉ――

晩ご飯かて
用意してたのに
…!!
ごめんごめん
昔の友達と
飲んでたら
盛り上がっちゃ
って…
懐かしいのも
わかるけど
あやめがどんだけ
心配したと…！
ごめんってばー


ほんま…今度から
電話の一本くらい
入れてや？
心配で…
夜も寝られんし
……
…はーい…
ごめんなさい

朝ごはんは？
まだ？
うん
ほなら
用意してくるから
待っててな
ふー
ねぇ
陽（はる）
どこで
なにしてたのか
知らないけど
もう少し
色々
気をつけなさいよ
？
コト

ウチにない
石鹸の匂い
プンプンさせて
どこで
お風呂に
入ってたのかしらね
！
……！
どこで何しても
いいけど
めんどくさいコトに
ならないように
気をつけなさいよ
パラパラパラ
はーい
ご飯やでーェ
朝からカレー♪
昨夜のカレー♪
……



なーんか
母さんって
怖いわ
どこまでわかって
言ってんだか

あー
陽君(はる)!
マチコちゃん
よかったー
今 私
あがりなの
こんな
お昼に?
うん
今日は早朝から
入ってたから

ねよかったらちょっとお茶しない？
……
…いいよ…
よかった！じゃあ着替えてくるね！
待ってて！
CAFÉ CRES
へー！
マチコちゃんの私服…
大人になってから見るの初めてだから
なんだか…
へ？

大人っぽくなってテレちゃうな
なによそれ東京の子なんてもっと派手でしょ？
若い子は割りとそうだねー年いった人も多いのかな？
身体のラインのでた…
ボディコンだっけ？
そーそー

それにしてもマチコちゃんが僕とお茶したいなんて
どういう風の吹き回し？
あら
だって久しぶりなんだもんお話くらいしたいじゃない

でも…ほら小学校の最後半年くらいは
ほとんど話もしなかったじゃない？
あれは…だって…
でも卒業式の時さ

声かけて
くれたじゃん？
あれ
嬉しかったな
——そういえば
陽君のカメラ
好きって
お父さんの
影響なの？
カメラ好き？
僕別に
カメラ好きじゃ
ないよ？
え？
だって
好きなのは
写真
カメラはその
道具だもん
——！
あ——…

ん？
それ…
思い出した…
陽君のお父さんもゆってた

お父さんが？
――うん
カメラ見せてもらってる時に

へぇー
同じようなコト言ってたんだね
ねぇやっぱり親子ねー

お父さんって昔からあんなひょうひょうとしてたの？
うん多分今と変わんないよ
とらえどころがないっていうか？
あはは
そーそー

陽君も…
ちょっとどこか似てるね
清春さんと

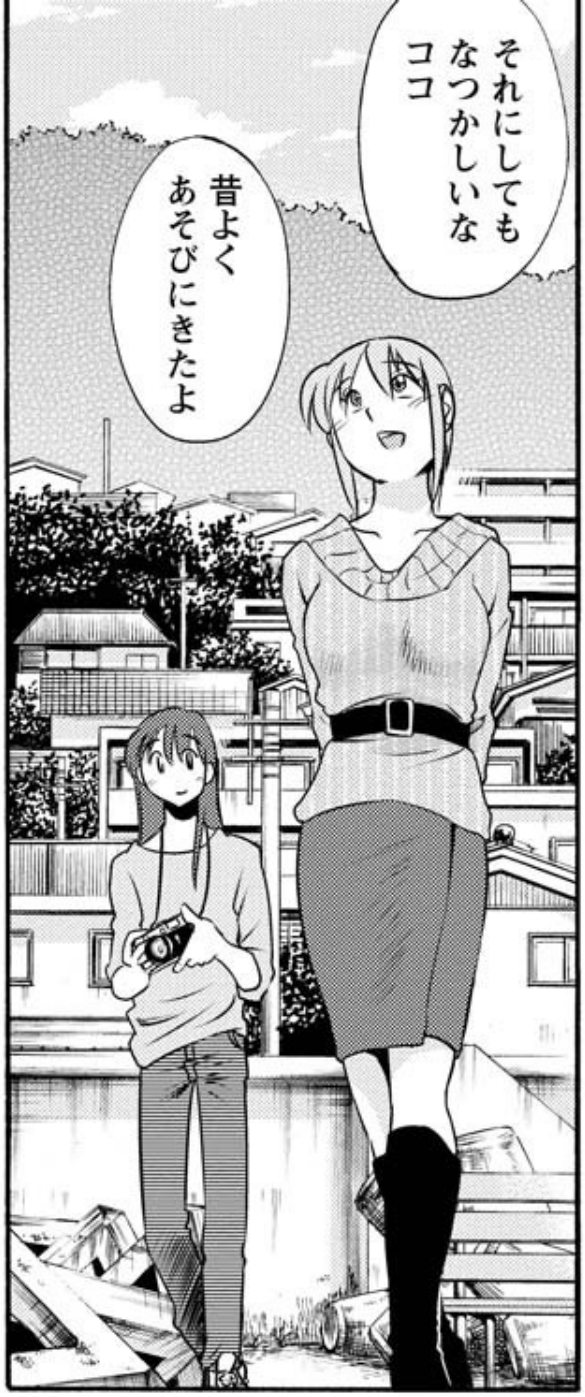
……
お父さんと
仲良いんだね
え？

僕より
よく知って
そうだ
やだー
そんなコトないよ
ただ…
帰ってくるたび
お話するくらいで
少し…写真を
撮ってもらったり…

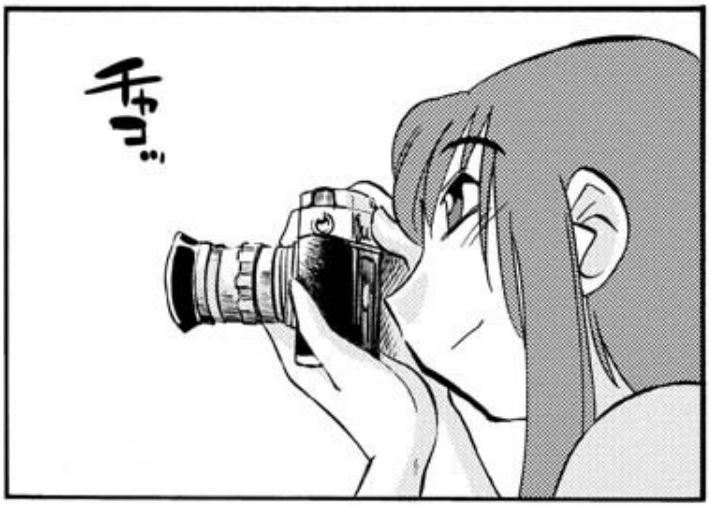
第12話◎END

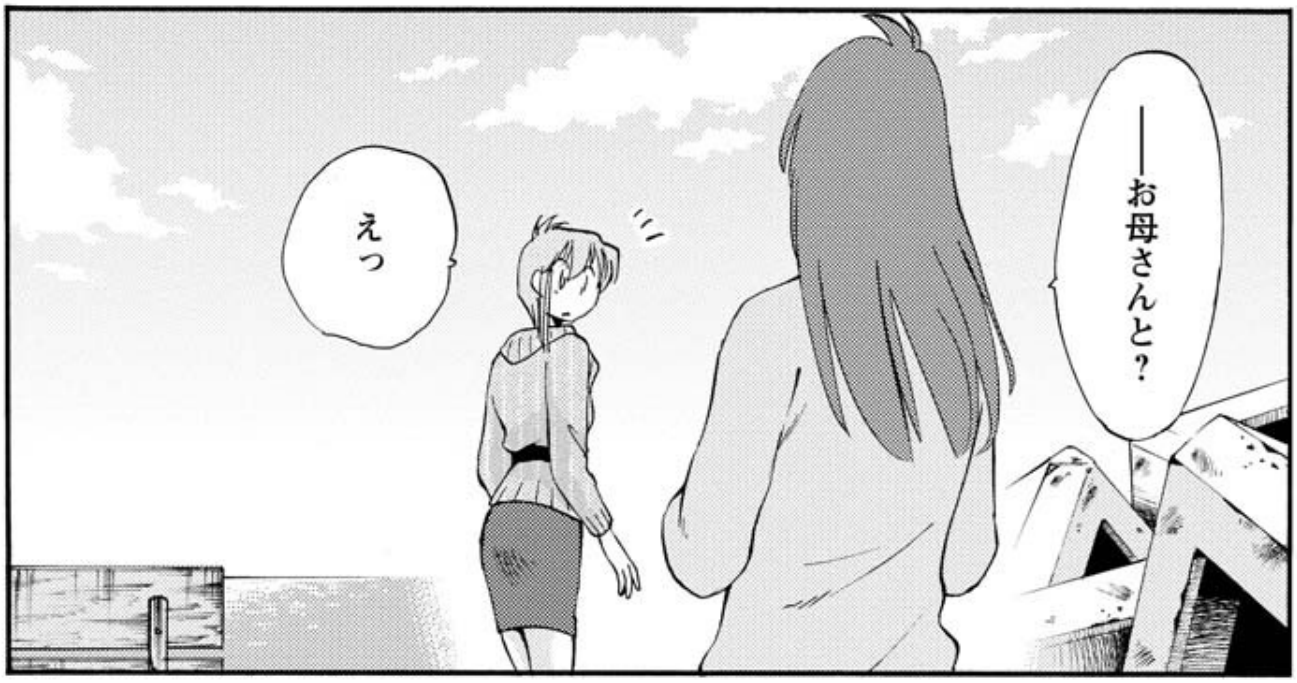
第13話 撮とる

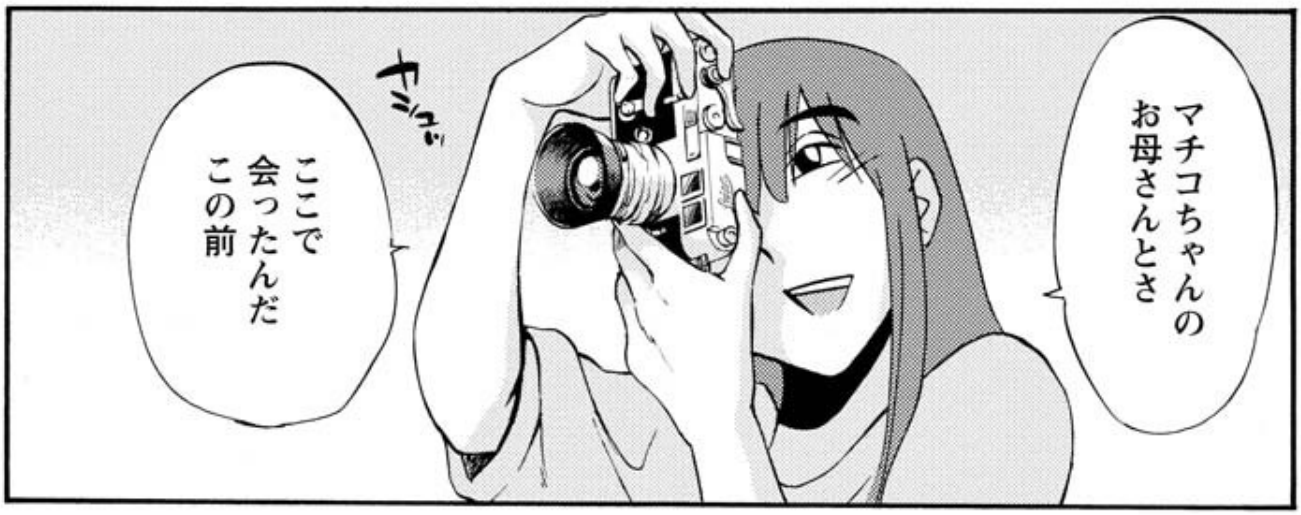
自然にしててね
こんな？
あーそうーいいね
チャゴ
いいかんじ♪
シャクシャコ
チャゴ

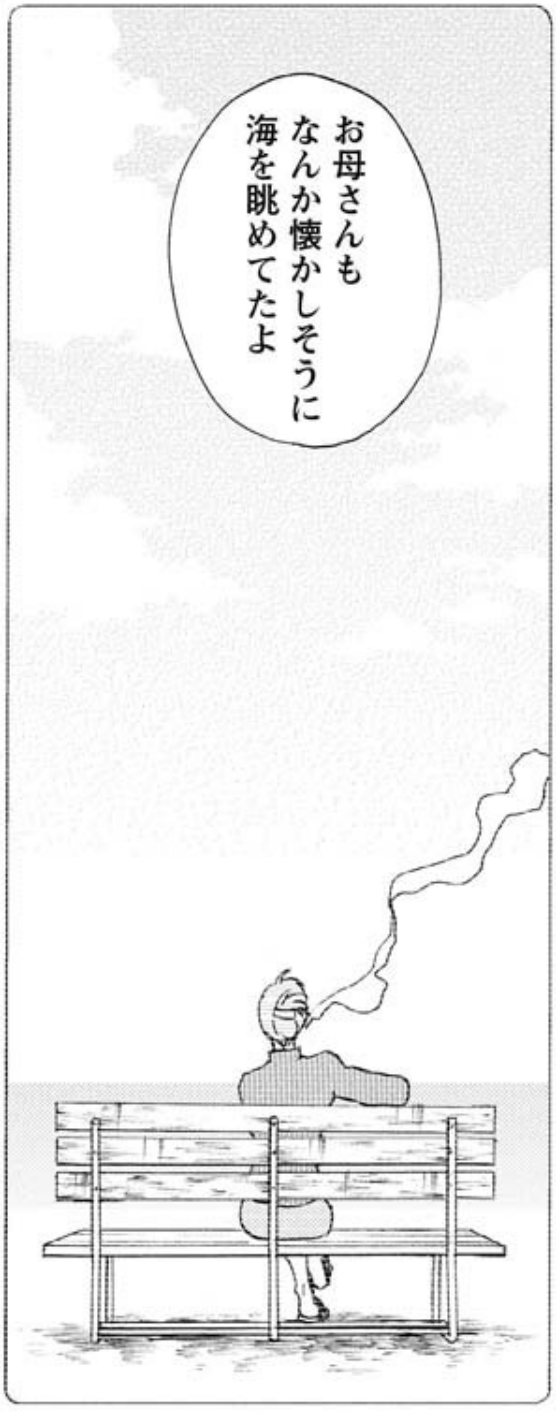

それにしても
なつかしいな
ココ
昔よく
あそびにきたよ

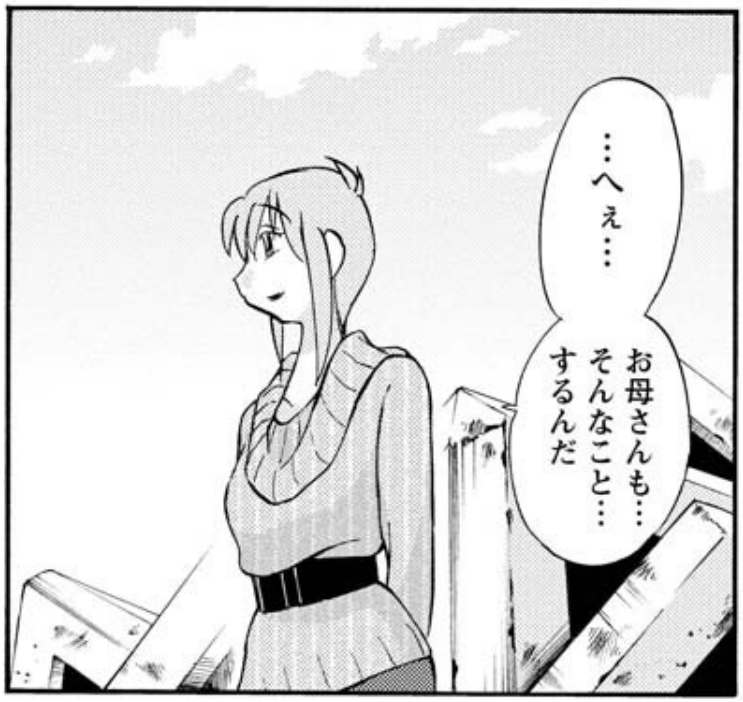
まだこんなに
テトラとかが
なくてさ
あの頃は
泳いだり
できたのよねー
遊泳
ここは危険です。危ない
ので遊泳しないで下さい。


チャゴ


——お母さんと？
えっ


マチコちゃんの
お母さんとさ
ここで
会ったんだ
この前
カシュッ

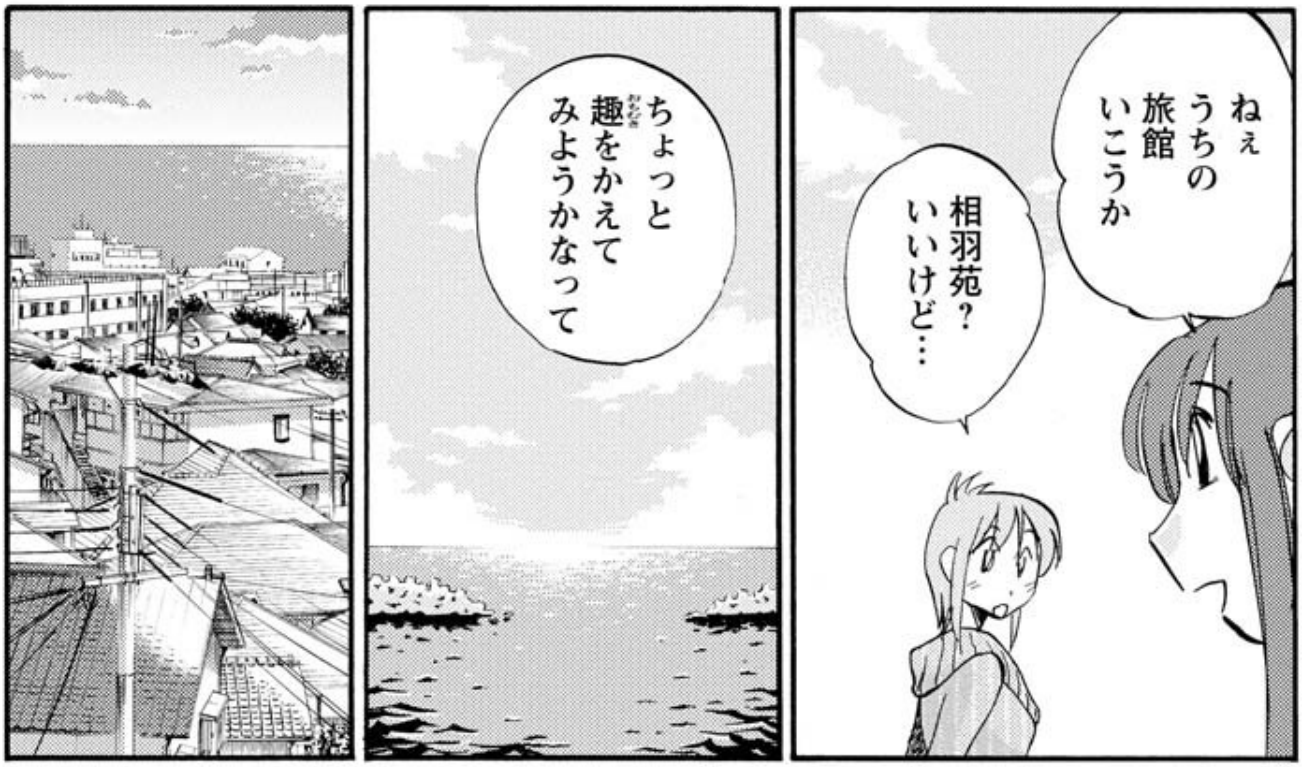

お母さんも
なんか懐かしそうに
海を眺めてたよ


…へぇ…
お母さんも…
そんなこと…
するんだ

そうだなー
小さい頃
よく一緒に来たなァ
ザザーン…
お母さんと…
お父さんと…
3人で

お母さんも
あの頃を
想いだしたり
してるのかな…
いらっしゃいませ!

北村自転車
Petit le mer
貸し自転車


ねぇ
うちの
旅館
いこうか
相羽苑?
いいけど…
ちょっと
趣(おもむき)を
かえて
みようかなって

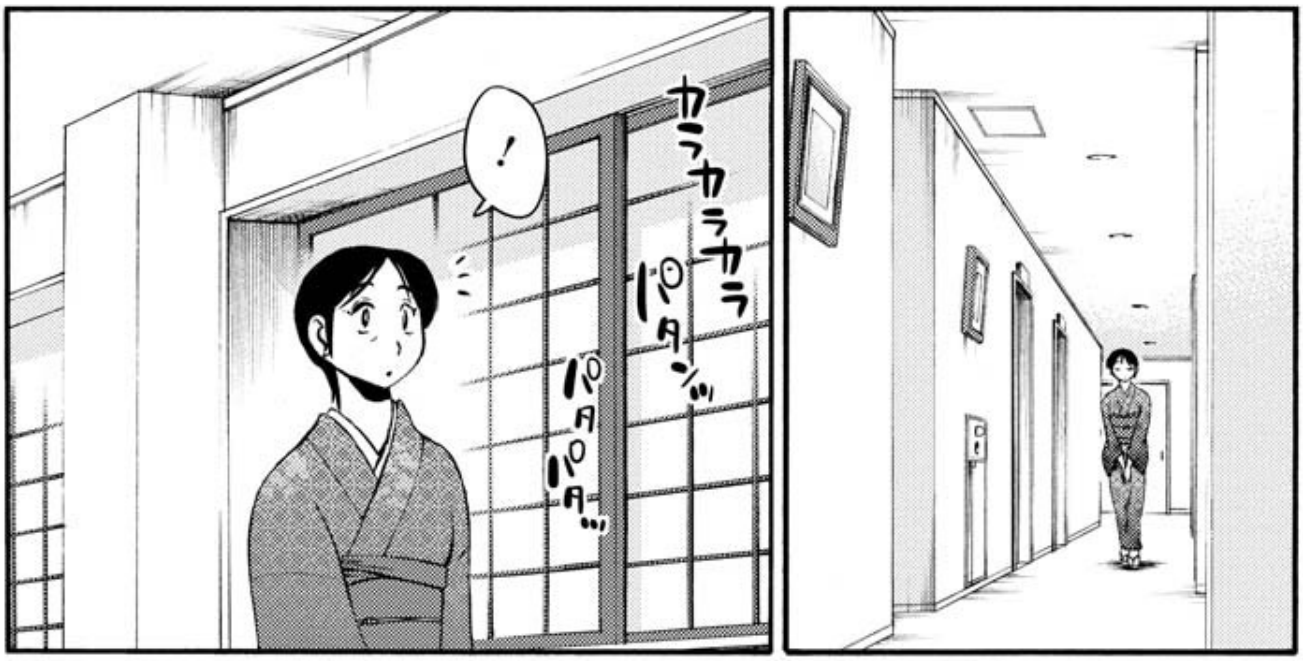
はいっ☆
うーん
ピースは
ないほうが
いいなー
えー
なんか
職場で
こんなコト
してんの…
ちょっと
ヘンなかんじ
おこられそう
でも
いいよ
マチコちゃん

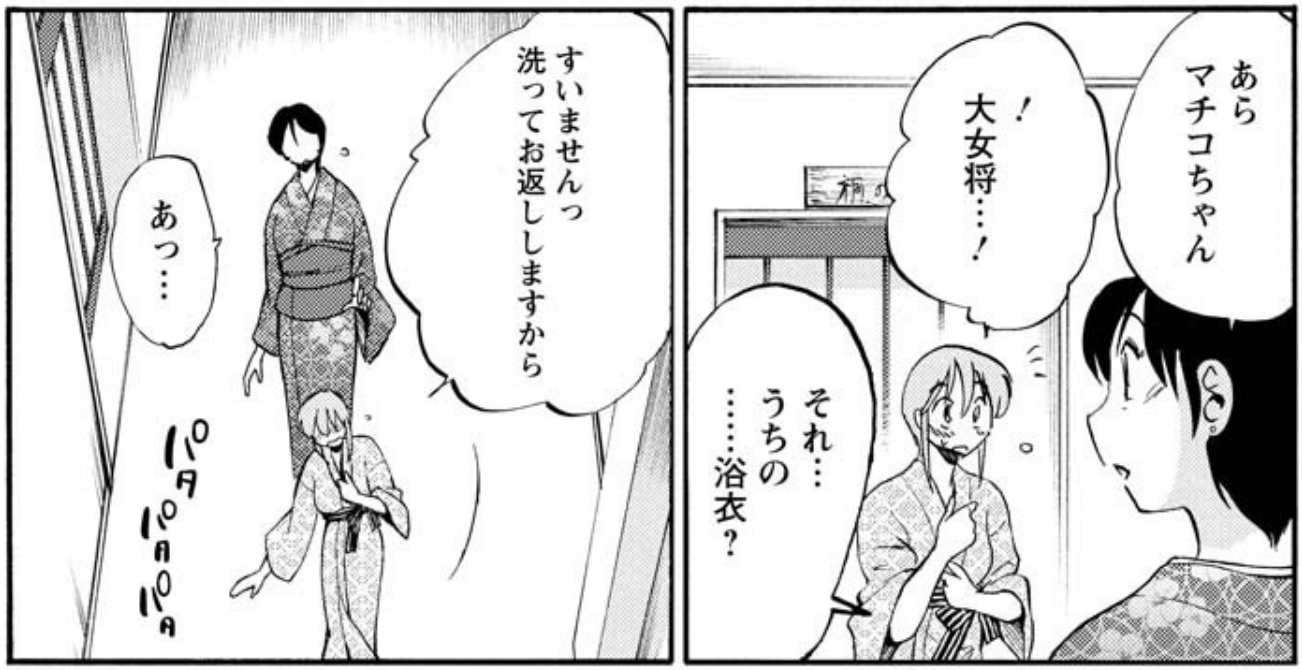
ちょっと足元…
裾を開けて…
――そう…
チャコッ
こう…？
シャクシャコッ
チャコッ
いいね
マチコちゃん
シャクシャコッ
チャコッ
うん
ずいぶん
綺麗に
なった…
シャクシャク
チャコッ

チャコッ
C135-36
C135
Kodacolor II
シャクシャコッ
チャコッ
シャクシャコッ
チャコッ

…マチコちゃん
ブラしてないの？
ひょっとして
シャク シャク
え…
あ…うん
ドキ…
着替えるとき…
つけなくて…
うん
肌…白いね
それさ
もっと…
はだけて
みせてくれない？

見たい…の？
私の…
もちろん




あら
マチコちゃん
！
大女将…！
それ…
うちの
……浴衣？
すいませんっ
洗ってお返ししますから
あっ…

あら
やっぱり
！

客間なんて
使って…
なにしたの？
な――んも

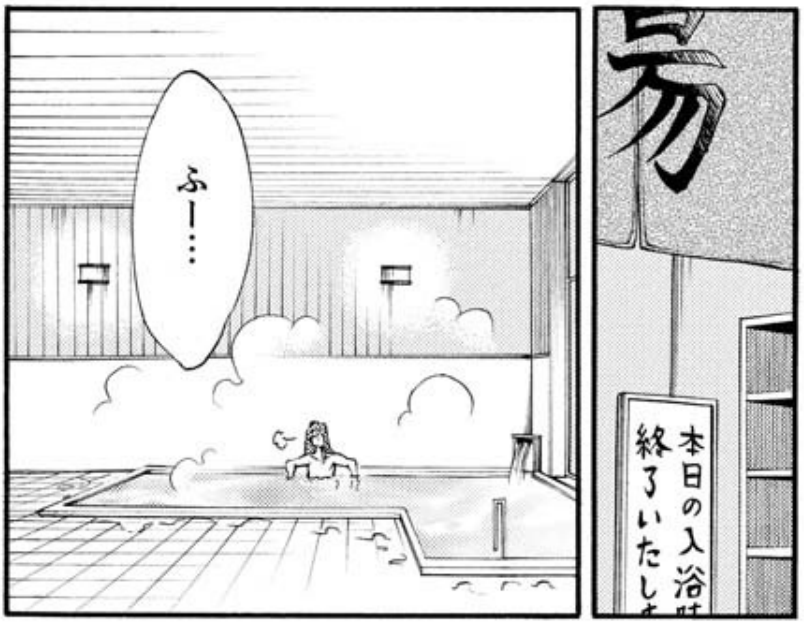
ヌード
撮らせてって
言ったら
逃げちゃった

陽ちゃーん

ホホホ
カラカラ
おうう

――フン
けっこう
モテないね
――陽も

大浴場
閉めたから
入って
ええよー
はーい


ふー…
本日の入浴時
終了いたしま

なんか…
小学生の
あのときの
くり返しだ
……
でも…
あんときも
今も…
いけると
思ったんだよな
——…

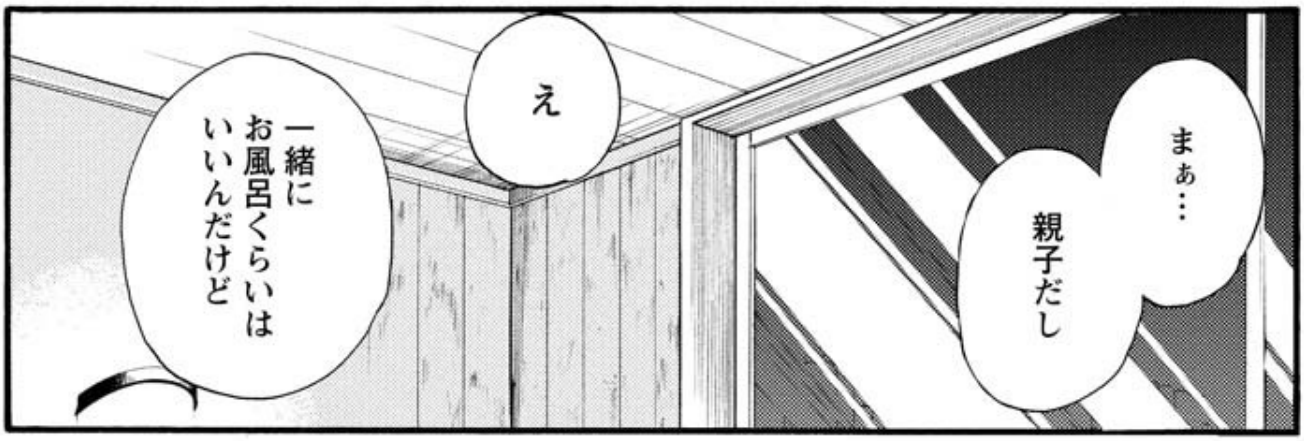
おーん

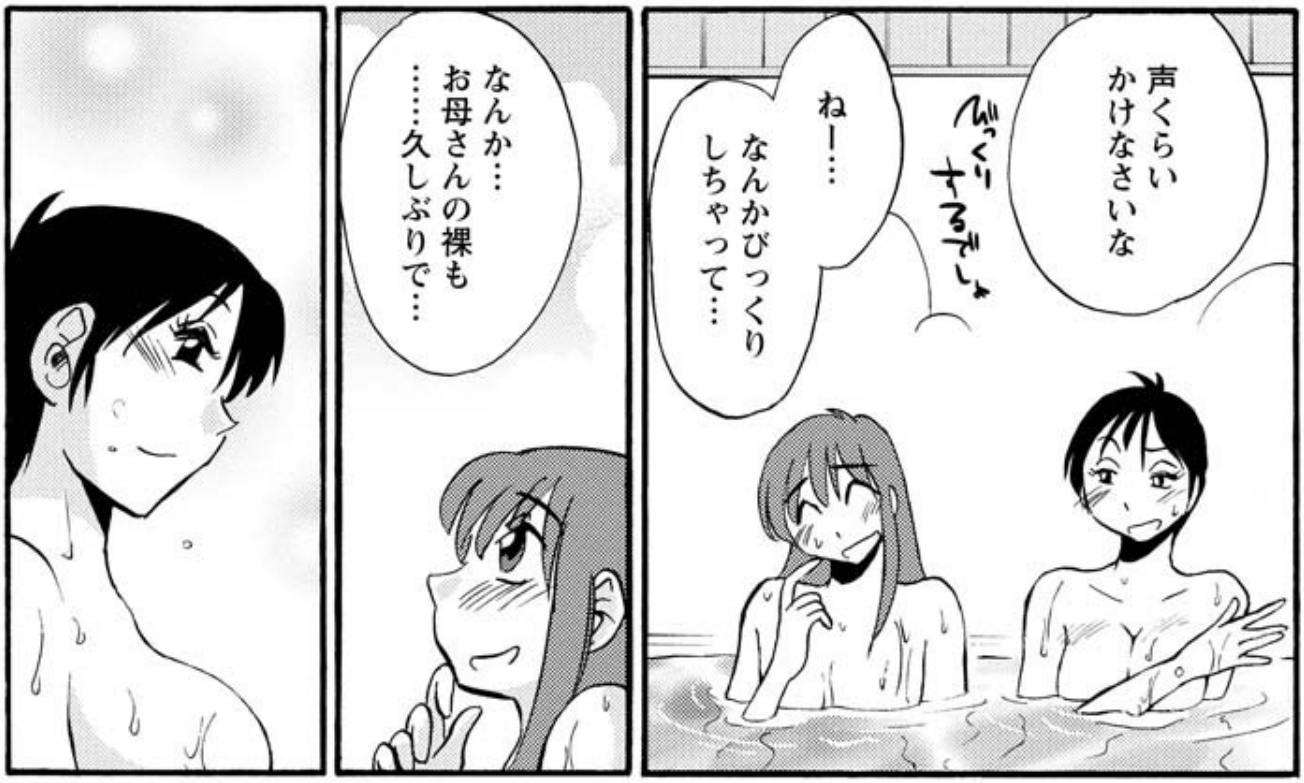
マチコちゃんとは
なんか縁が
うすいのかなー
……
カラカラカラ
ん？

!?
ビクン

お母さん!?
あーそうか
ボクが入るってことは
家族も入ってくるって
ゆーわけで…
バシャー
――てか
ボクに
気づいてないな
……?
お母さん…
ジャー
にしても…

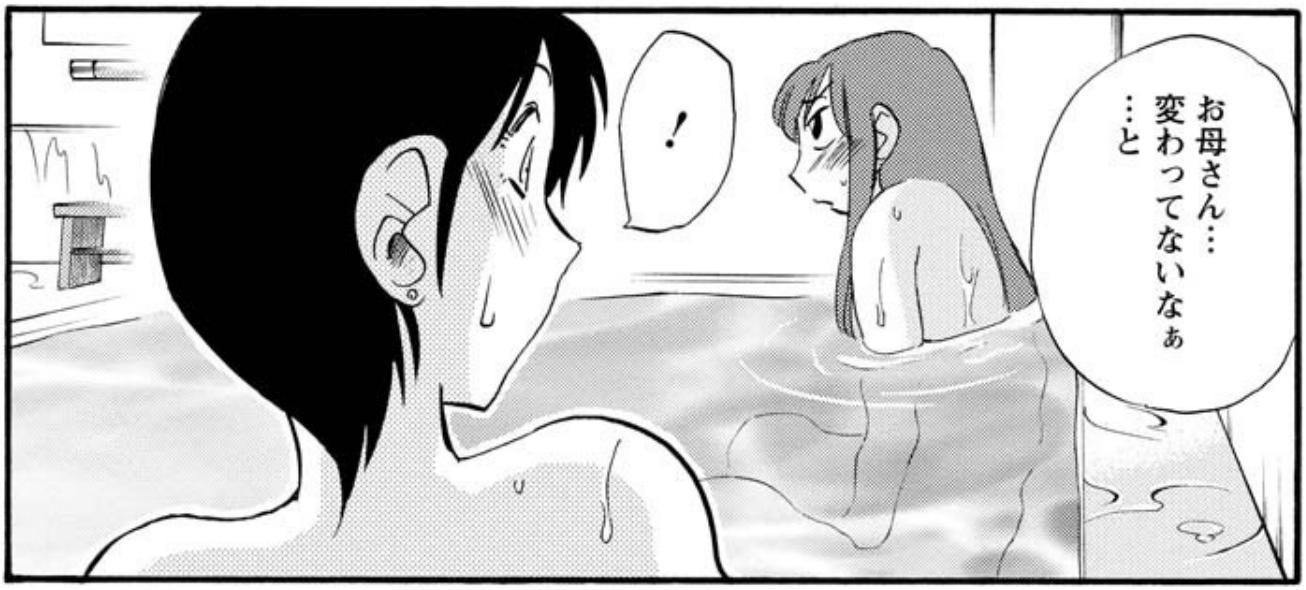
お母さん…
お尻…でっかいけど
……キレイだな…
あの頃…
見たお尻と…
変わってない…
ブク
ブク
ふうっ
ぱしゃっ
ビクッ
!
は…はは…
お先です…
ちょーーん


まぁ…
親子だし
え
一緒に
お風呂くらいは
いいんだけど


声くらい
かけなさいな
びっくりするでしょ
ねー…
なんかびっくり
しちゃって…
なんか…
お母さんの裸も
……久しぶりで…

一緒にお風呂
入ってた
あの頃よりはねー
くたびれたかな
そ…
そんなこと
ないと思う
けどなー…

なに
照れてんのさ
ザバ…
母さんの
オッパイ見るのに
そんな盗み見
するみたいに
だって…！
なんか…
艶(なまめ)かしくて…


お母さん…
変わってないなぁ
…と
！

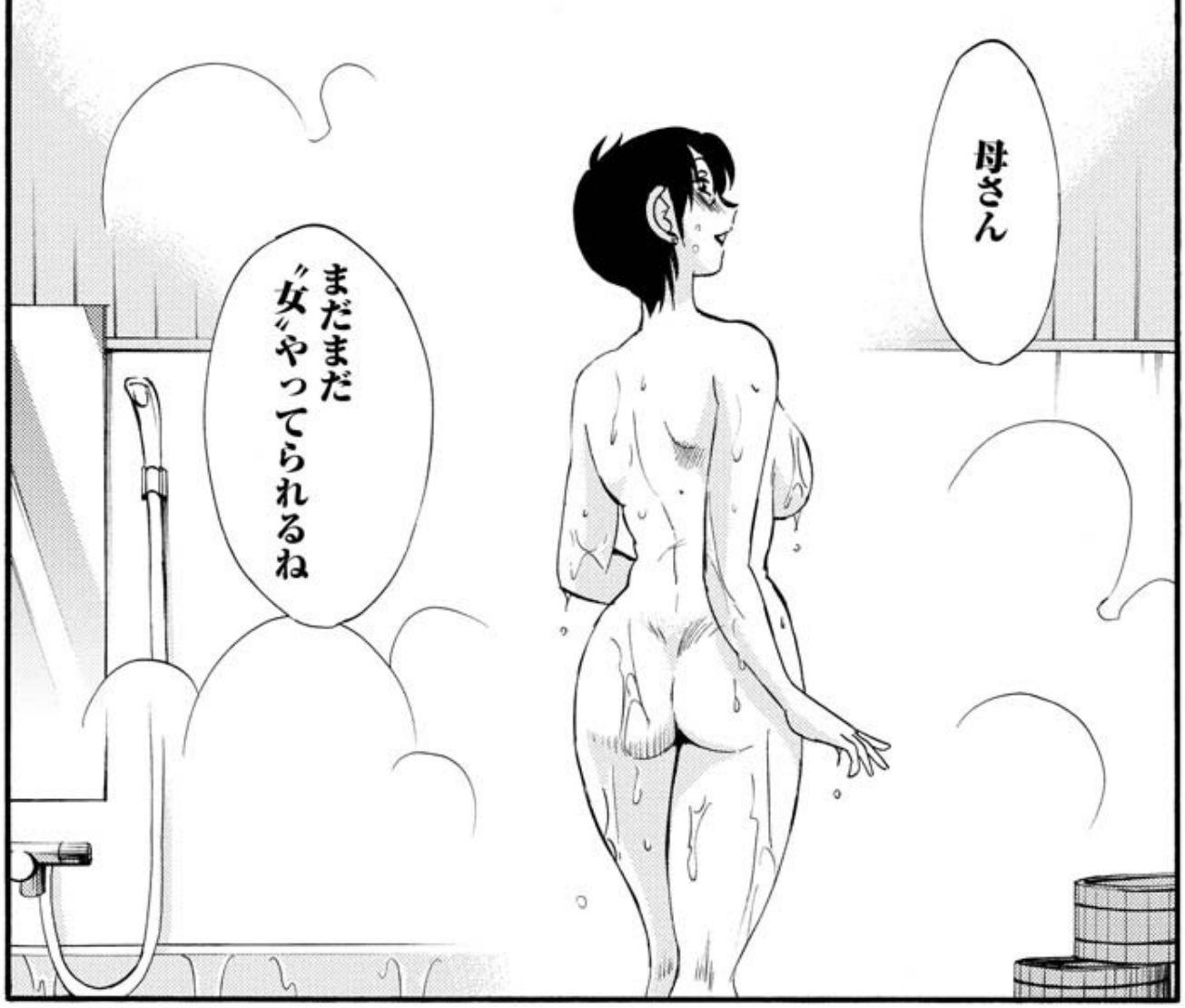
なによ…
あんた母親の
裸見て…
ワス…
おち○ちん
おっきくして
るの？
ハシャ

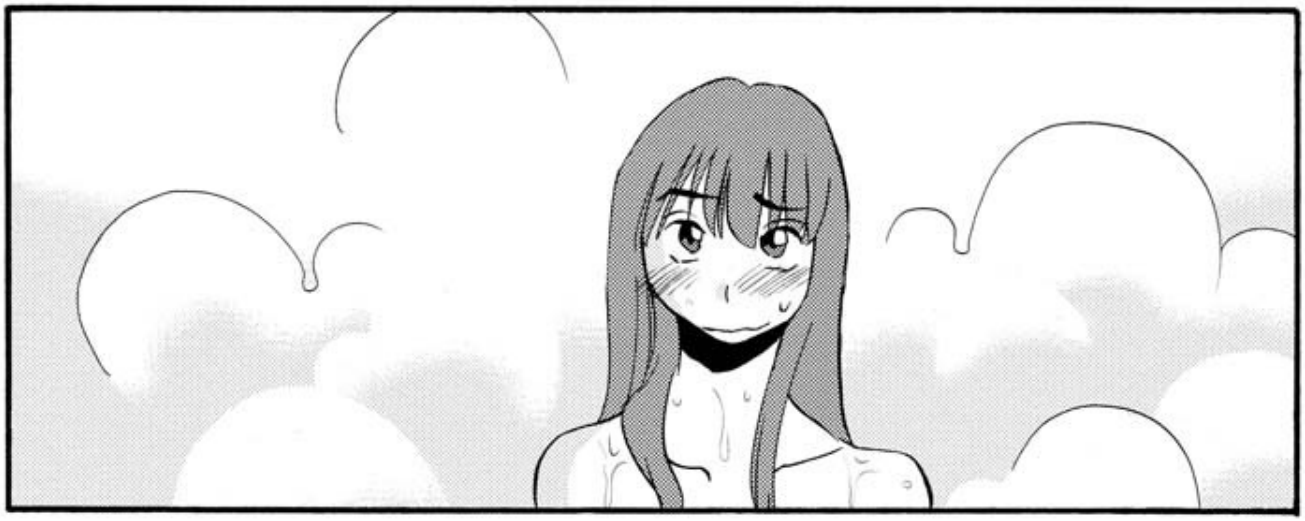
ザバー
!?
おっきくして
——悪い？
ピクン
！
あ…
う～…ん
仕方無い…
……かな
なっちゃった
もの…は
……
なっちゃった
もん

！
ぐっ

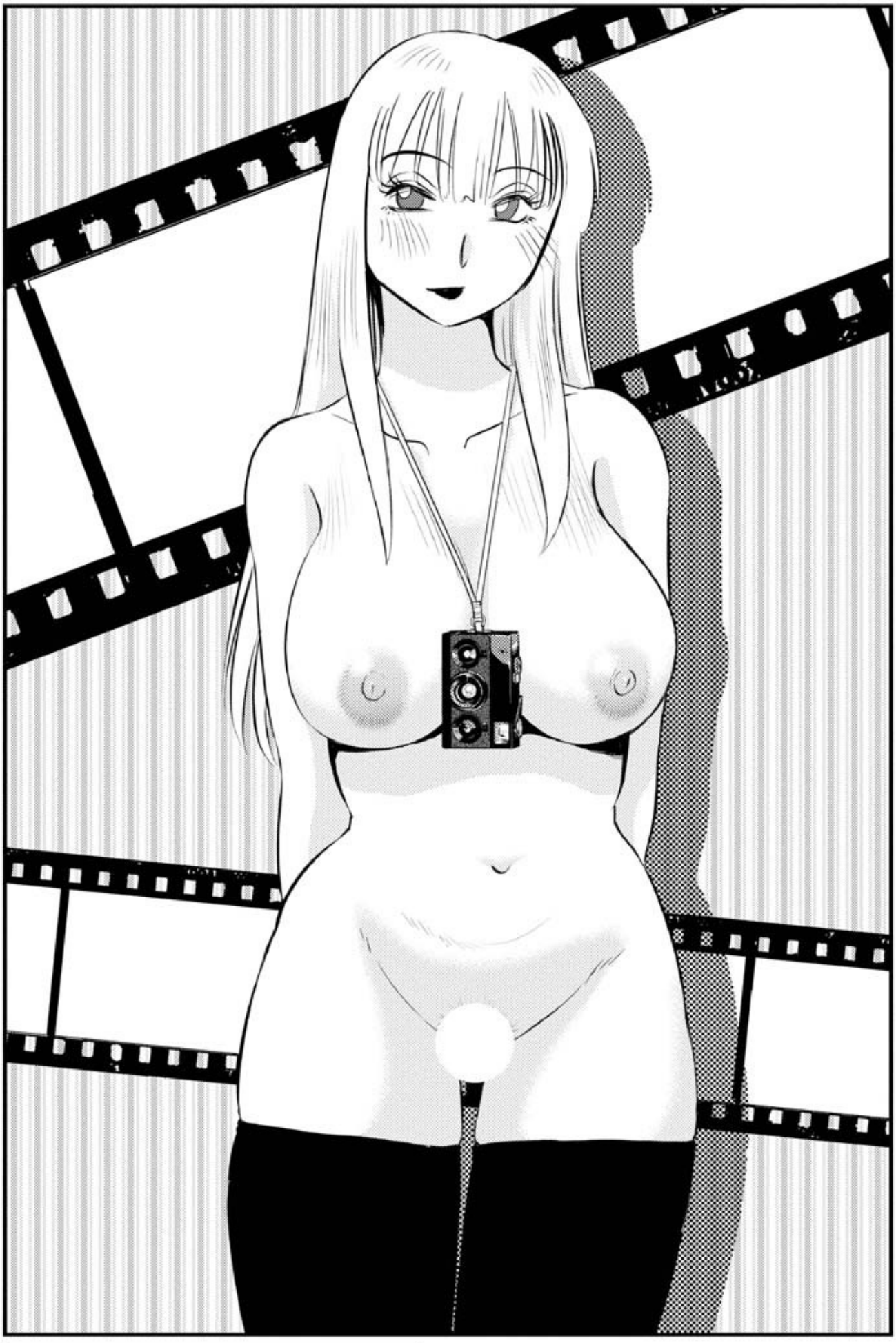
逞しくなったね陽

母さん嬉しいよ
陽がそんなになるなら


母さん
まだまだ
〝女〟やってられるね



息子相手に……
なに言ってんだよ……
第13話◎END



第14話 証 あかし

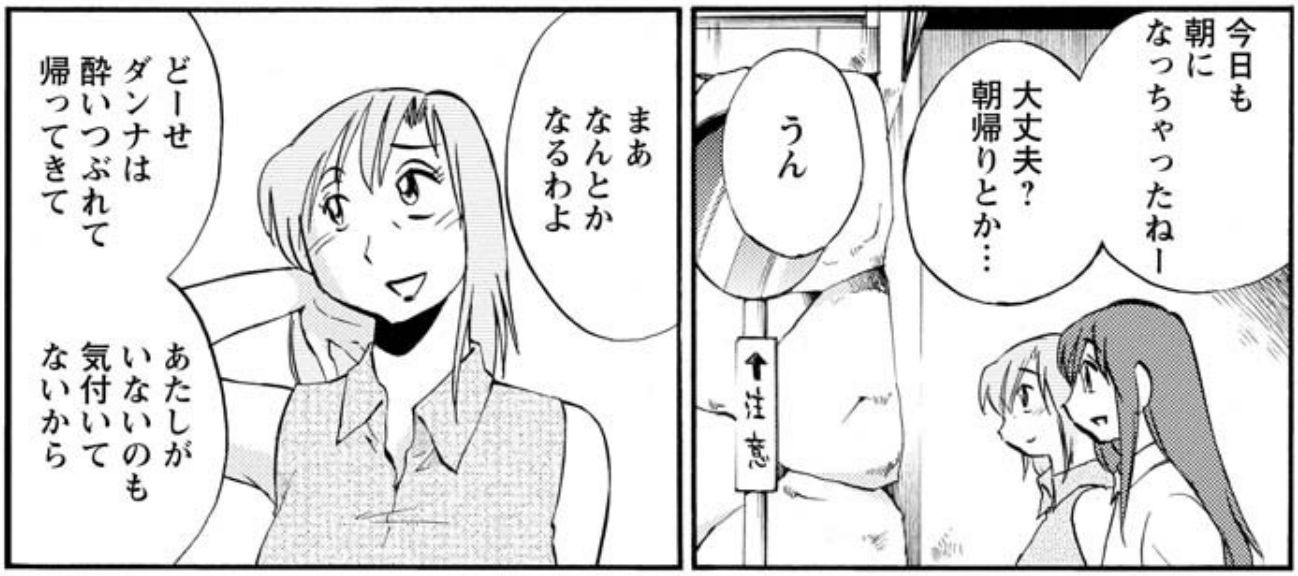
ファッションホテル
ジェラルド
休憩3500～宿泊450
平日フリータイム3500
はふっ
ジュッ
チュプッ
ニュグ
んっ
ん…
チュッ
ニチュッ
んん…
はっ

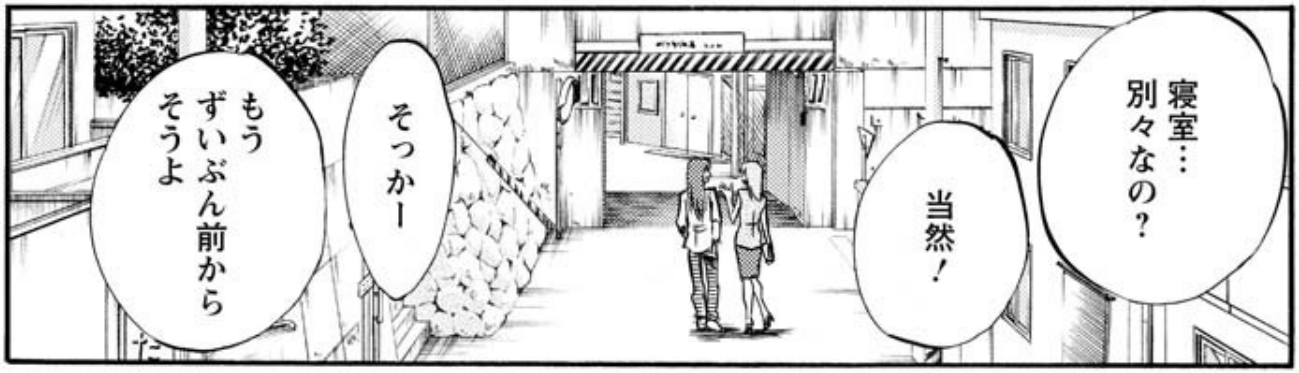
おばちゃん
今日はずいぶん
がっついてるね
だって…
陽君
ここしばらく連絡
くれなかったし…
したかったの？
——…うん！
あッ…
ちょっと…夜
おフロ入るでしょ…
あ
今はダメ？
全然ダメ…
あっ
あん
ハダカになって…
うん
フシギね…
陽君と会う
前はさ
こんなことなくても
全然平気
だったのに…んッ
はっ
あ

はっ
そしたら……あッ
もう…陽君におフロでされた時の事んっ
思い出してあっ
ああ
ああんっすごっ…奥…ッ
奥うッ
はっ…陽…君っいいっ
ふふっ
はッ
あん

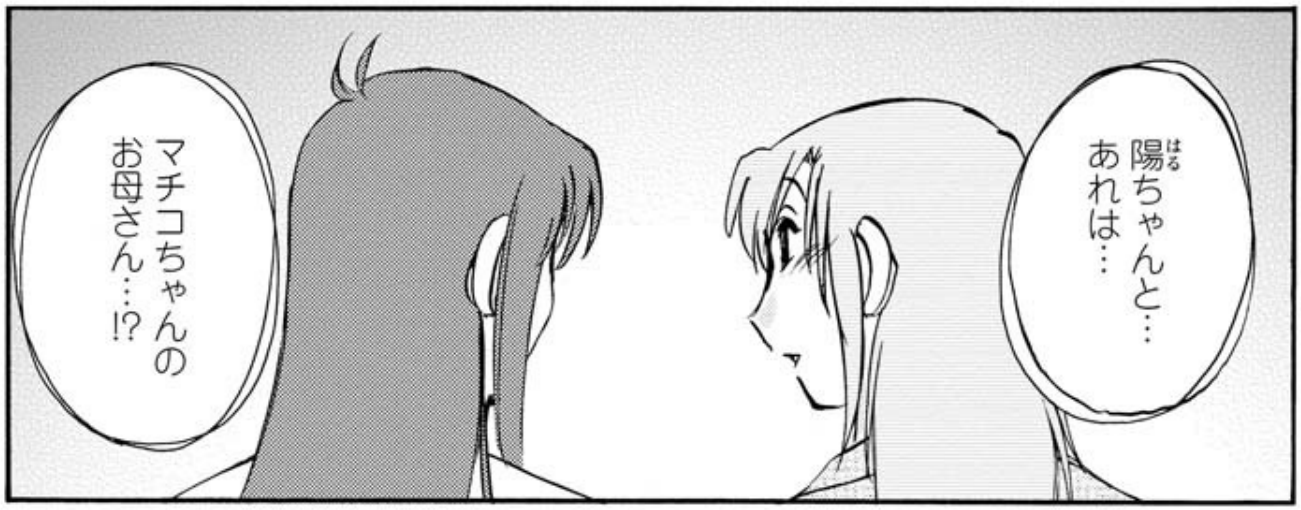
おばちゃん
かわい♡
あ
はあ…ッ
いくっ
いくううッ
ズプッ
ズプッ
キュウゥッ
ギシ
あひ…
ビクッ
くっ
ギシッ
ギシッ
あ
あ…
ブルルッ
がく
がく
はっ
じゃあ
僕も
いくよっ
ズッ…
ほら…
口あけて
はい…ッ

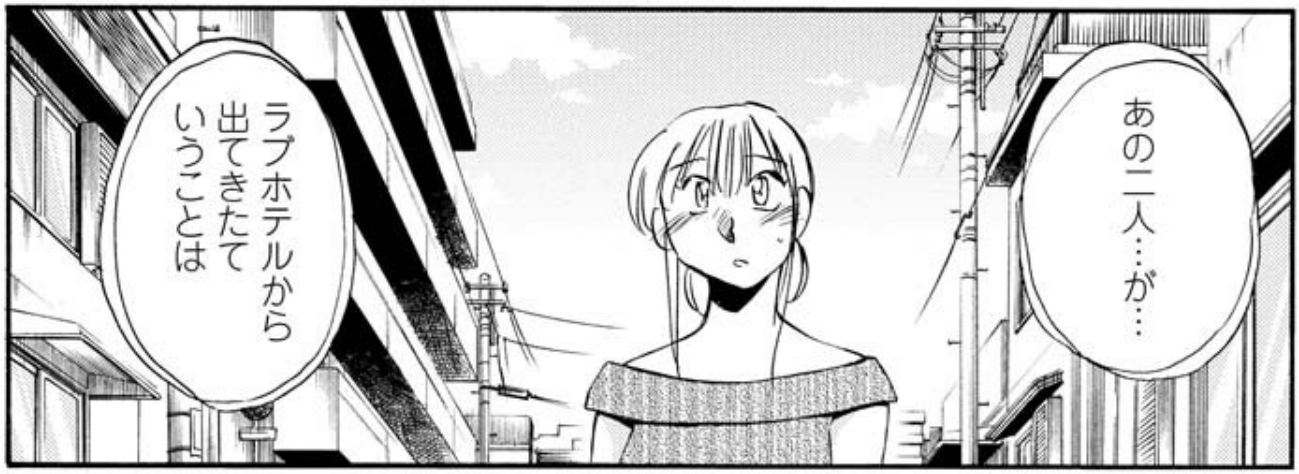
あ…
ビュプッ
ビュプッ
ビュプッ
は
ん
はっ
はっ
ドロォ…
チュン
チュン
ふわー
明るく
なってるー
GERALD
GERALD


今日も朝になっちゃったねー
大丈夫？朝帰りとか…
うん
注意
まあなんとかなるわよ
どーせダンナは酔いつぶれて帰ってきて
あたしがいないのも気付いてないから


寝室…別々なの？
当然！
そっかー
もうずいぶん前からそうよ

ダンナは和室のフトンで寝てるもの
ハハハ
夢太


陽ちゃんと…
あれは…
マチコちゃんの
お母さん…!?


あの二人…が…
ラブホテルから
出てきたて
いうことは

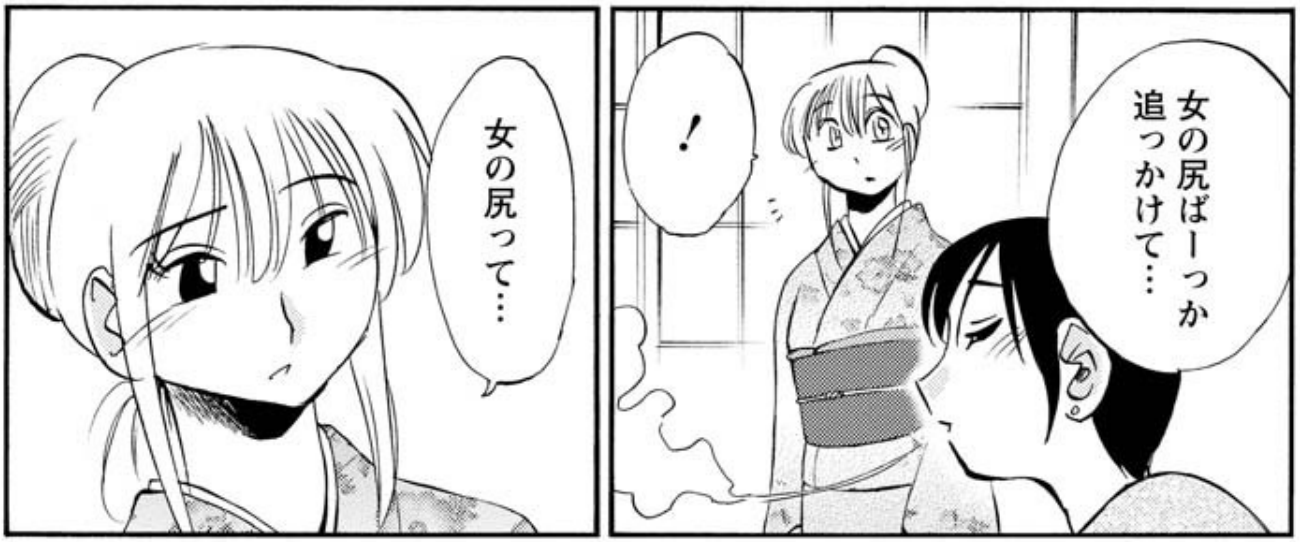
そんな…
そういう
関係なん…!?

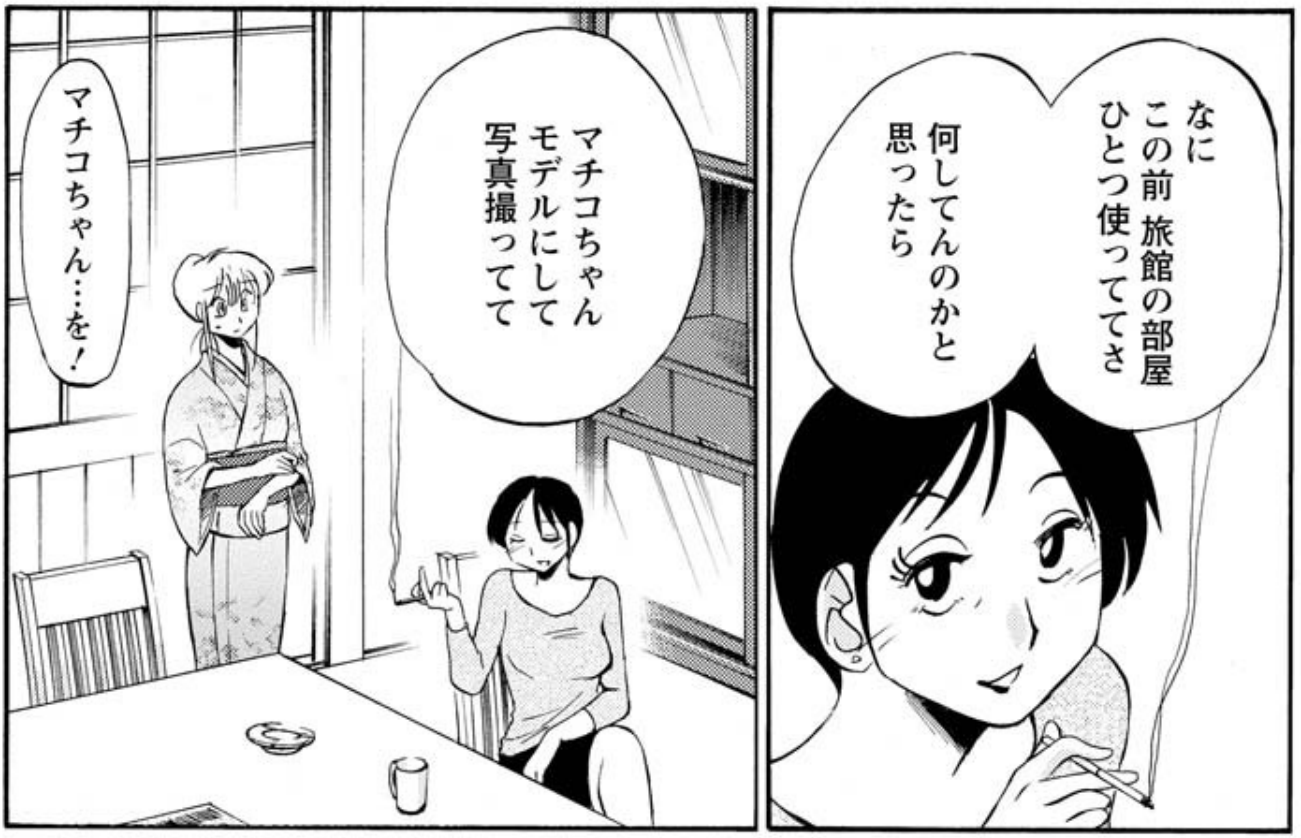
女将!
おかみ!

女将さん!!
は
ビクッ

蘭の間のお客さんがシーツ破っちゃったって言うんですけど
陽ちゃんの女グセの悪さは
ああ そらあきませんねすぐリネンに連絡して
ブキ…シーツ代の請求とかは…
あそこは子供がいはったしまっとあばれて破っちゃったんでしょしゃーないと思わんとね
帰ってきてからの素行見てたらなんとなく気付いてたけど…
…やっぱりそういうのは
遺伝なんやろか…
あら？陽ちゃんは？
なんか昔の友達と飲みに行くってさ
あらまー
あの子一体なにしに帰ってきてんのかしらね

だいたい
写真の学校と
やらも
こんなに休んで
大丈夫なの
かしらね
いくら
専門学校とは
いってもさ

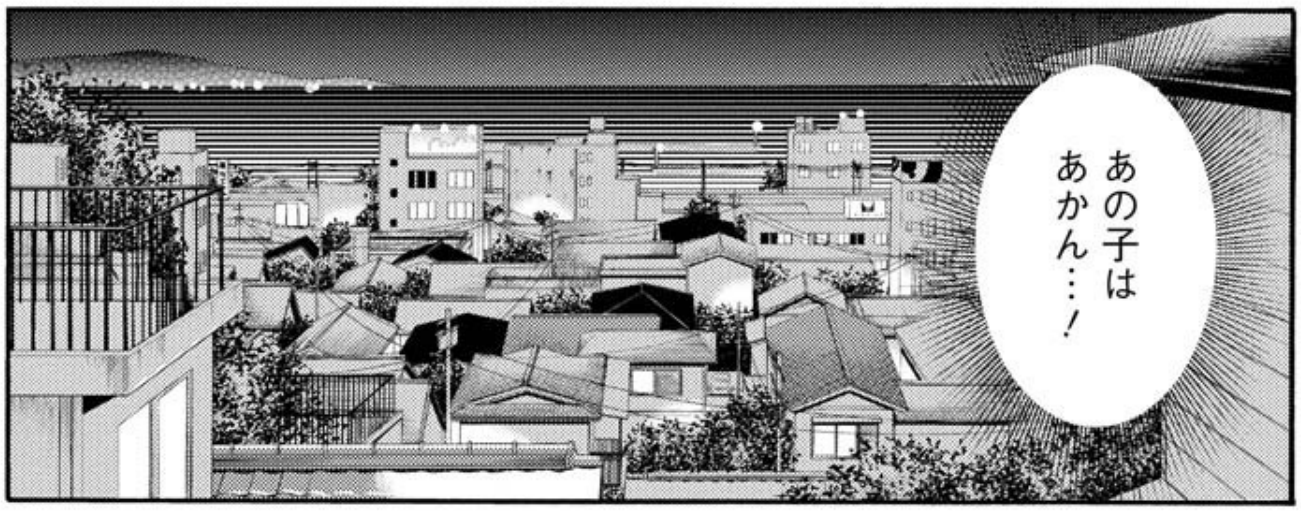

女の尻ばーっか
追っかけて…
！
女の尻って…

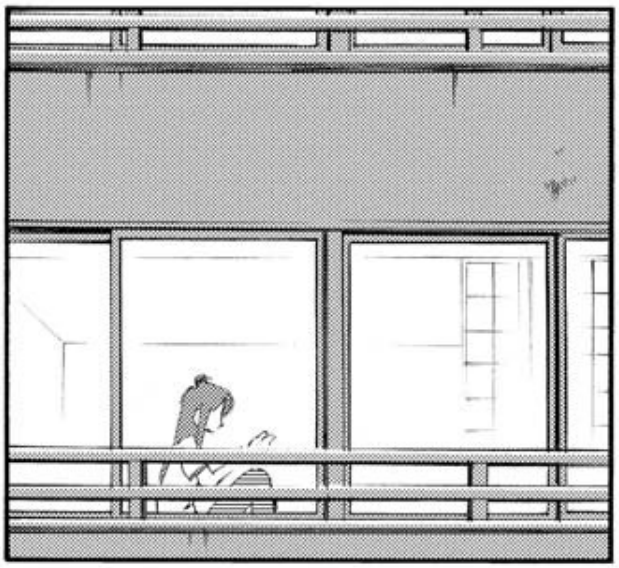

なに
この前 旅館の部屋
ひとつ使っててさ
何してんのかと
思ったら
マチコちゃん
モデルにして
写真撮ってて
マチコちゃん…を！

まあこれが
面白くてね
ヌード撮ろうと
したらしいんだけど
ケラ
ケラ
ケラ
逃げられてんのよ

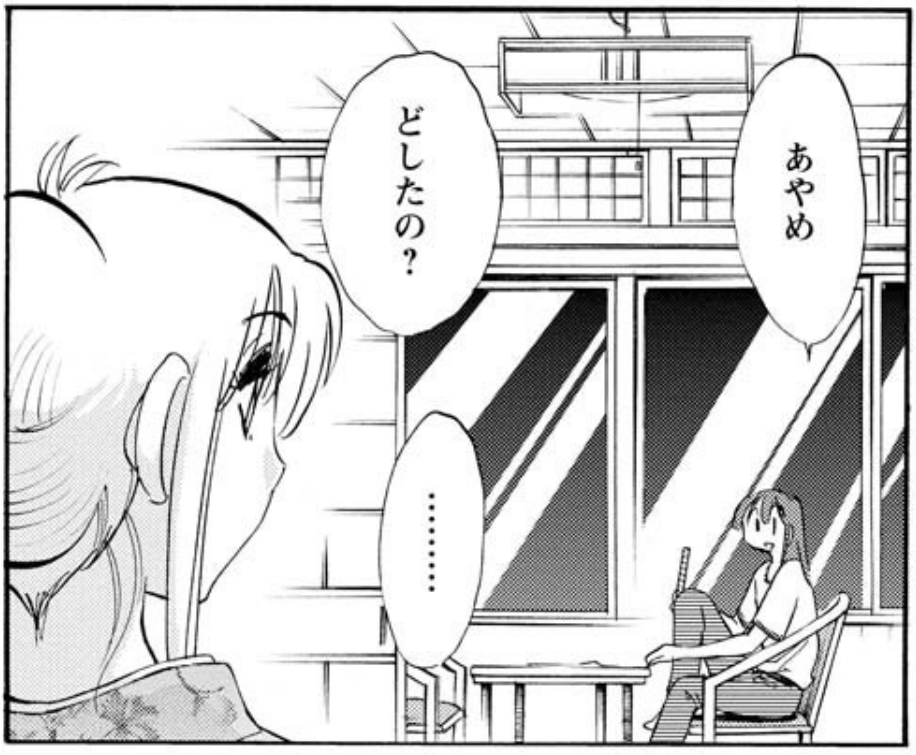
……
…血は
争えないね…

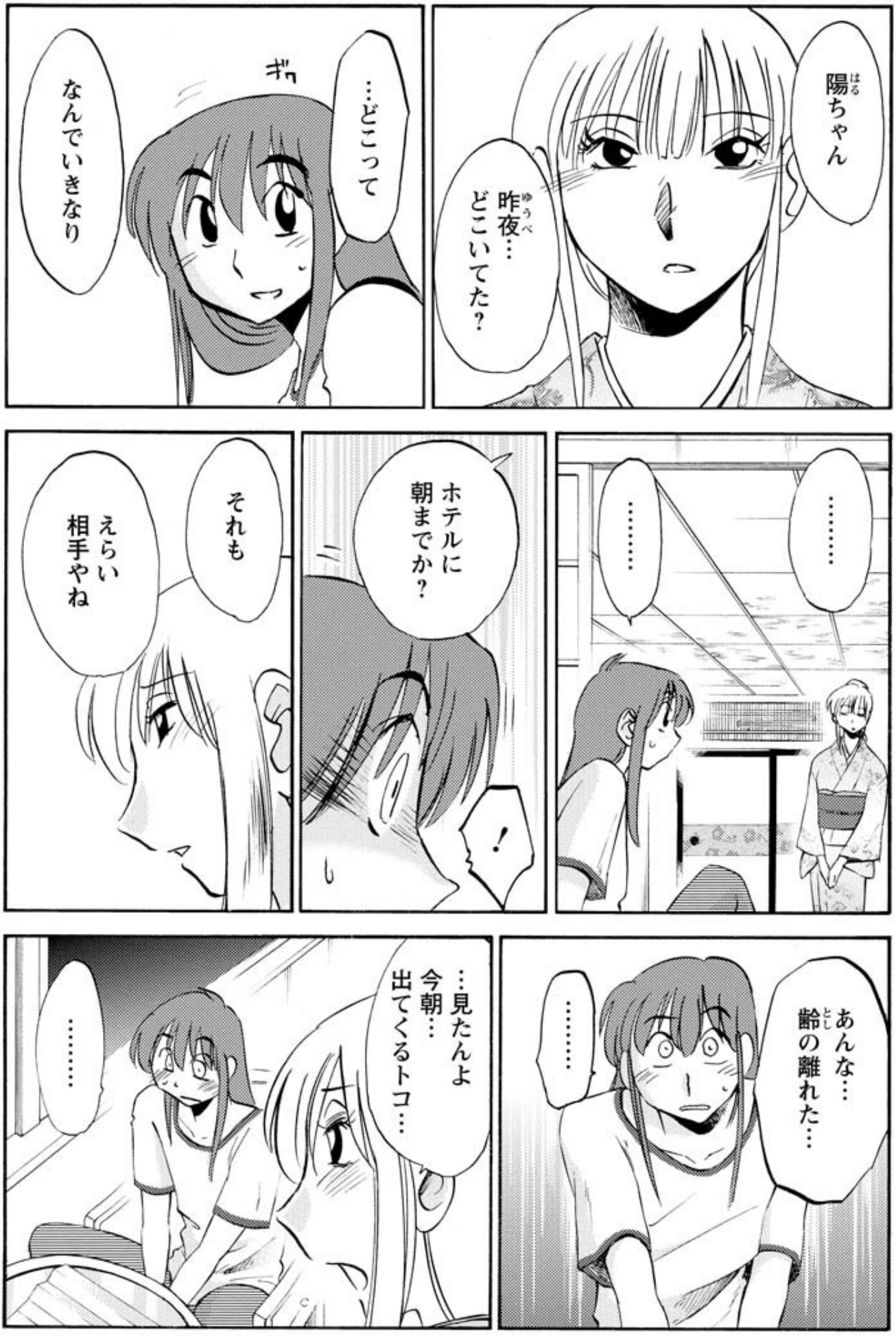
ほんと…
父親そっくりだ
——あの子は
——あかん…
女グセ
悪いくらいは
笑えるけど…


あの子は
あかん…！



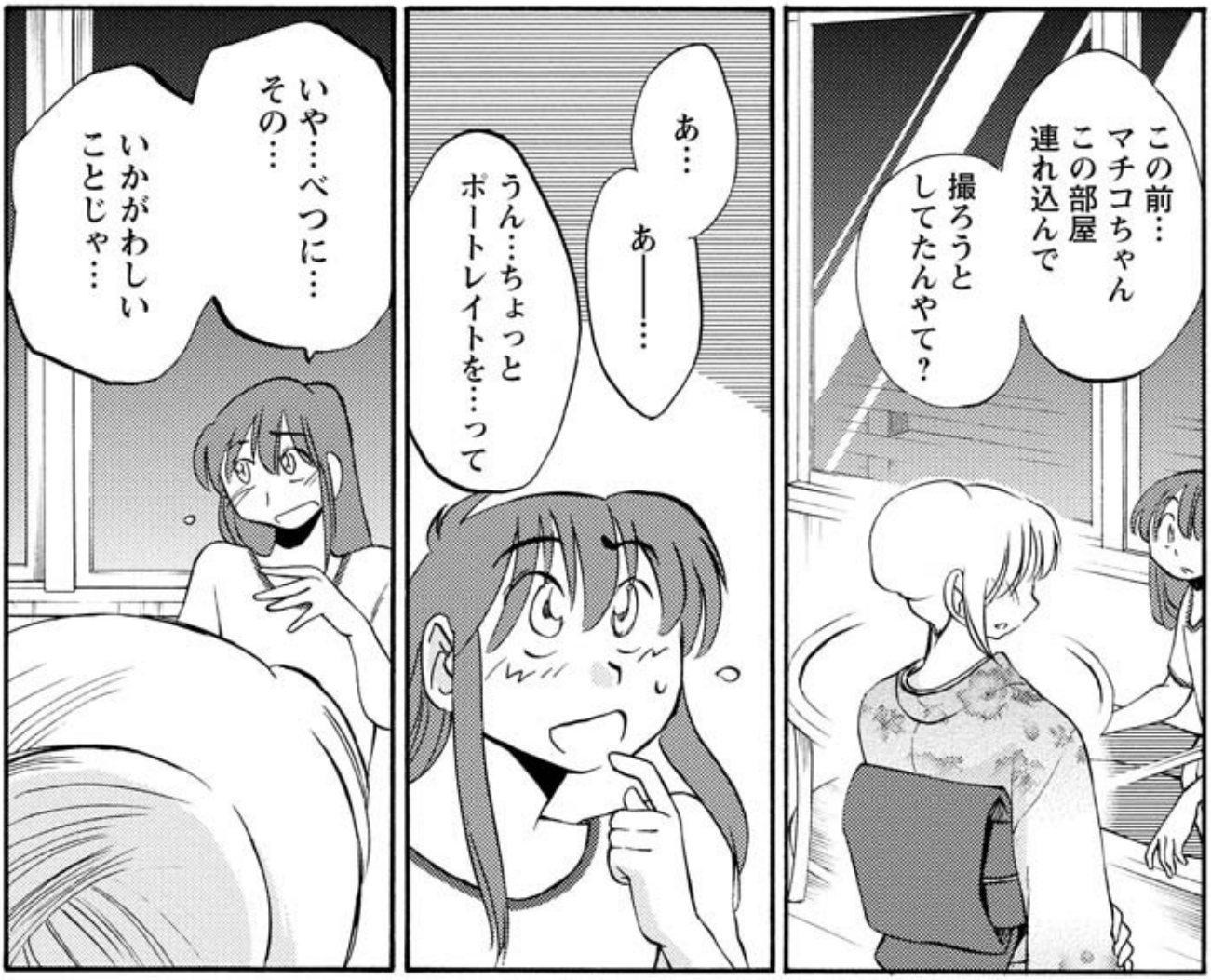
カラ
カラ
カラ…


あやめ
どしたの？
……


陽ちゃん
昨夜…どこいてた？
…どこって
なんでいきなり
……
……
ホテルに朝までか？
それも
えらい相手やね
あんな…齢の離れた…
……
…見たんよ今朝…出てくるトコ…
……

けど…
言いたいんは
それやない

え…

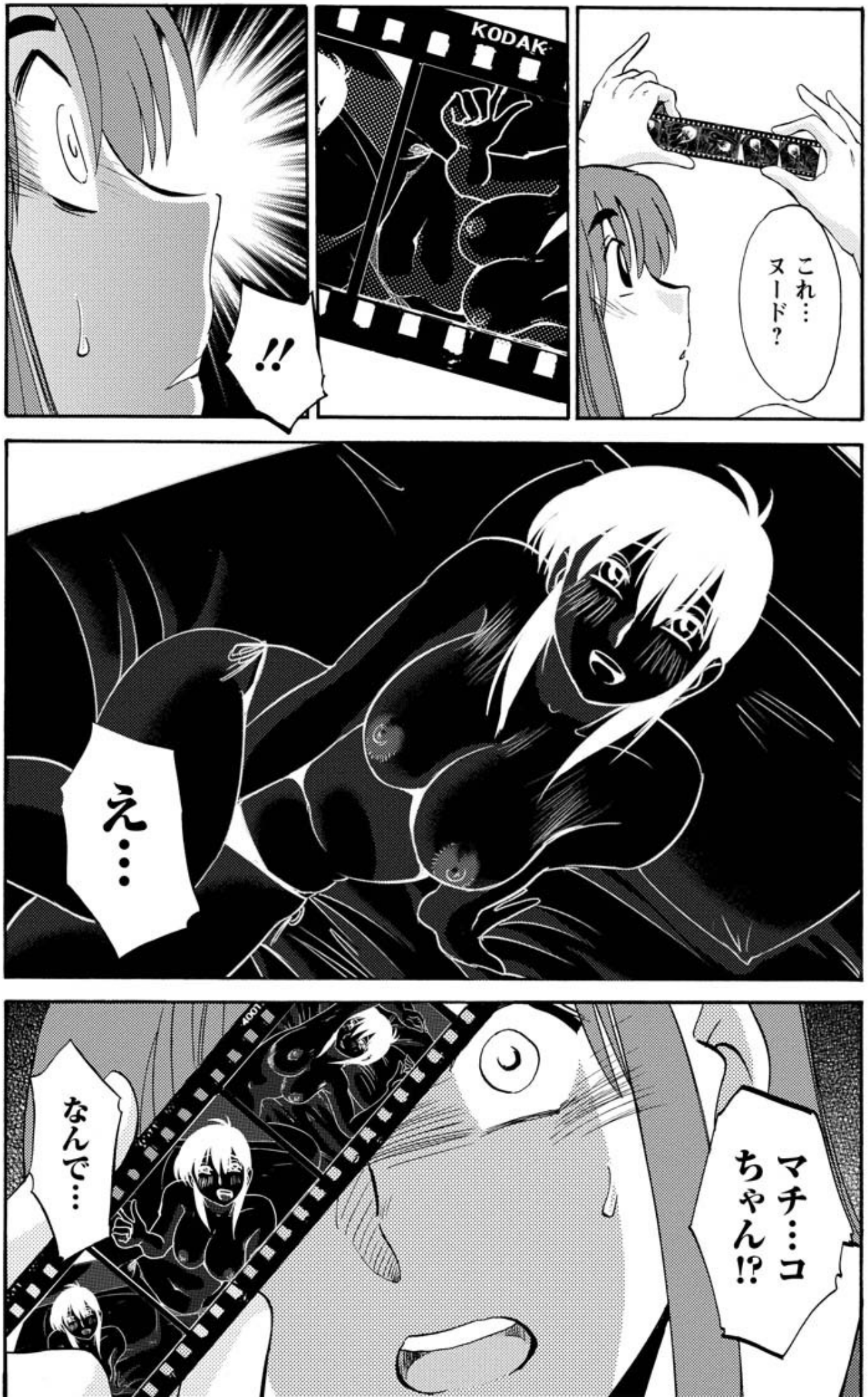

この前…
マチコちゃん
この部屋
連れ込んで
撮ろうと
してたんやて？
あ…
あ――…
うん…ちょっと
ポートレイトを…って
いや…べつに…
その…
いかがわしい
ことじゃ…

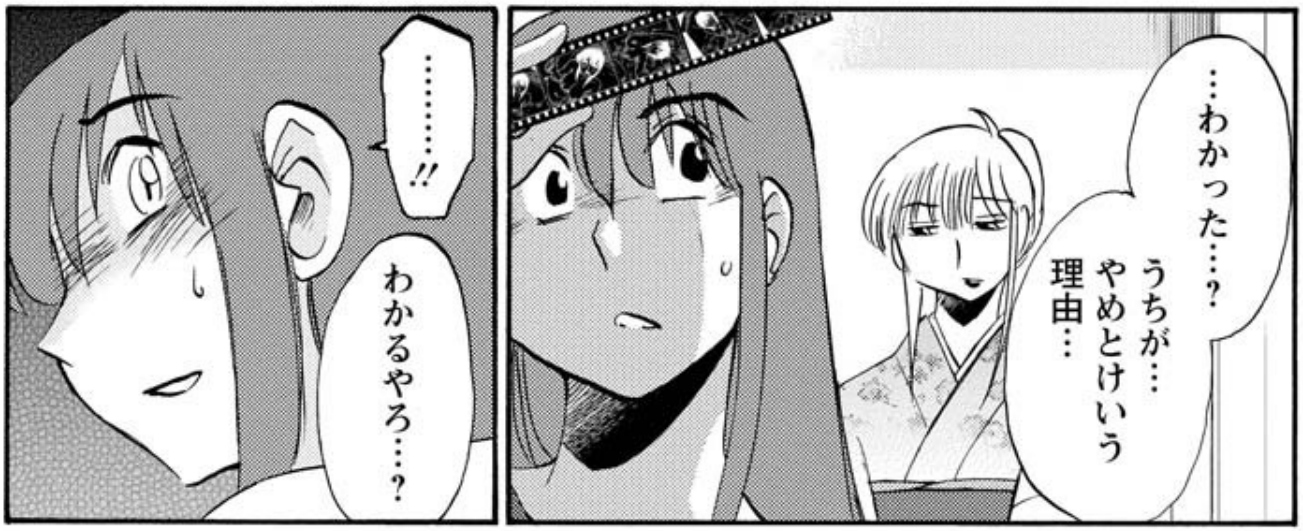
いちいち
うろたえな!!
男らしもない!!
女遊びすんね
やったら!!
それはそれで
かめへん!
けど男やったら
カッコくらいは
つけなさい!
そんで——
あやめは
何言いに
きたのさ

親子丼は
やめとけとか…
そーゆーコト？
…そういう
ことになるかな
い
ちょっ…まってよ
僕 別に…
ほんとにまだ
そんなつもり…
ハッ
まだ…ね
あわよくば
……かえ？
けーっこう
ズルい子に
育ったなあ
陽ちゃん
ふーーん

……
とりあえず
ついてきてんか
陽ちゃんに
見せたいもんが
あるの
お父さんの
部屋？
今は
大女将の
部屋みたいな
もんやけど
お父さんの
カメラケース…？
あいかわらず
たくさん
あるなあ
ガタ…

ここ
ガン
ネガ？
VEGACOVER
お父さんの撮った…？
……
ウゥ…
ん…
人…？


これ…
ヌード？
KODAK
!!
え…
マチ…コ
ちゃん!?
なんで…


…わかった…？
うちが…
やめとけいう
理由…
……!!
わかるやろ…？

その表情（カオ）
見たら…
どういう
関係か

それに
来週…
帰って
くるんよ
お父さん…
なあ
陽（はる）ちゃん…
あの頃と
ちゃうねん…
時（うつ）は
移ろうてるのよ…？

第14話◎END

KODAK
400TX

ひるがお

Presented by
TSUYATSUYA

※写真の現像・焼き付け・引き延ばしのこと。この場合はそれを行う機械。

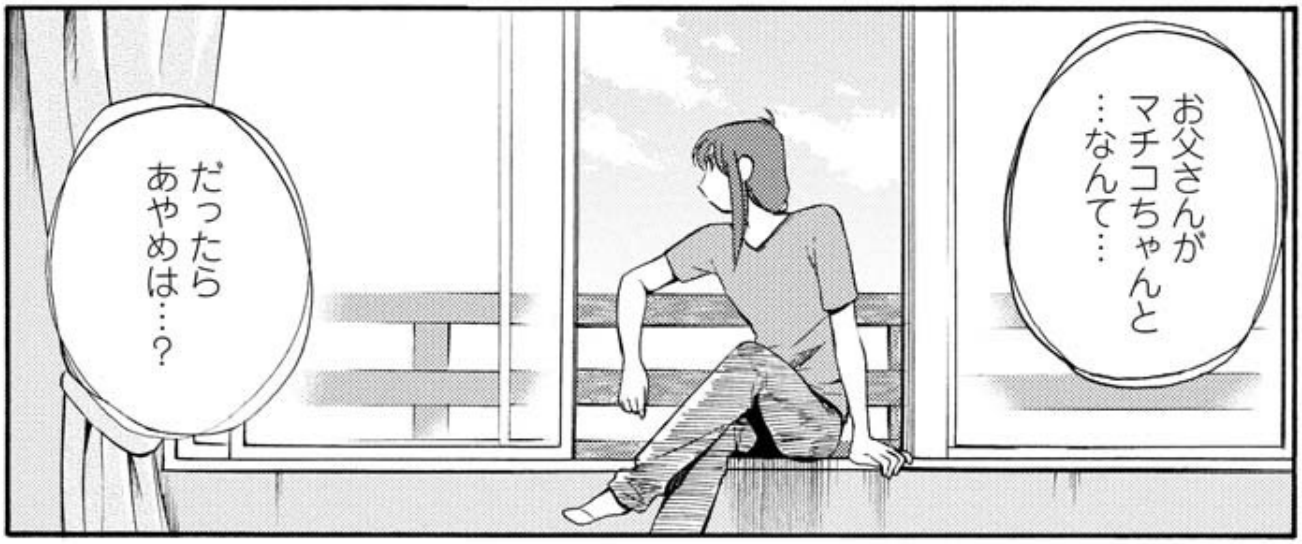
第15話 妾 めかけ

こんな
格好まですするんだ
……
カオが…

全然
違うじゃん…
僕の時と…

わかるやろ…？
その表情
見たら…
どういう
関係か…

…そりゃ…
わかる…けどさ
だけど
それじゃ…

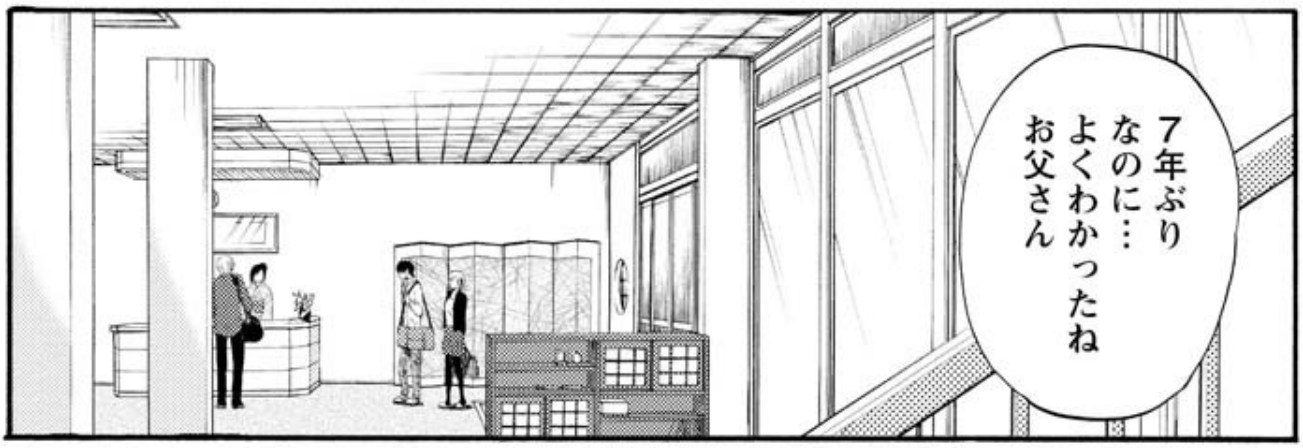

お父さんが
マチコちゃんと
…なんて…
だったら
あやめは…？

だって…
あやめは…
あやめこそ
お父さんと…

ほんとに…
7年で色々
変わったんだなー…

変わらないのは
僕と…

！
僕と…
お父さん…
くらいか…


7年ぶり
なのに…
よくわかったね
お父さん

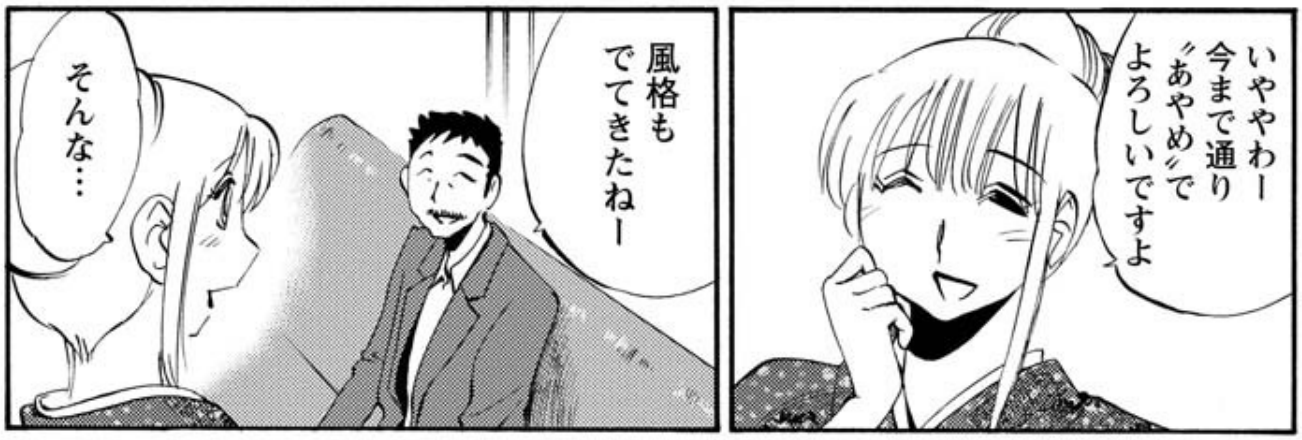
ん…
オレもフシギだな
わかるもんだな
まあ…子供の頃と同じこんな髪だしね

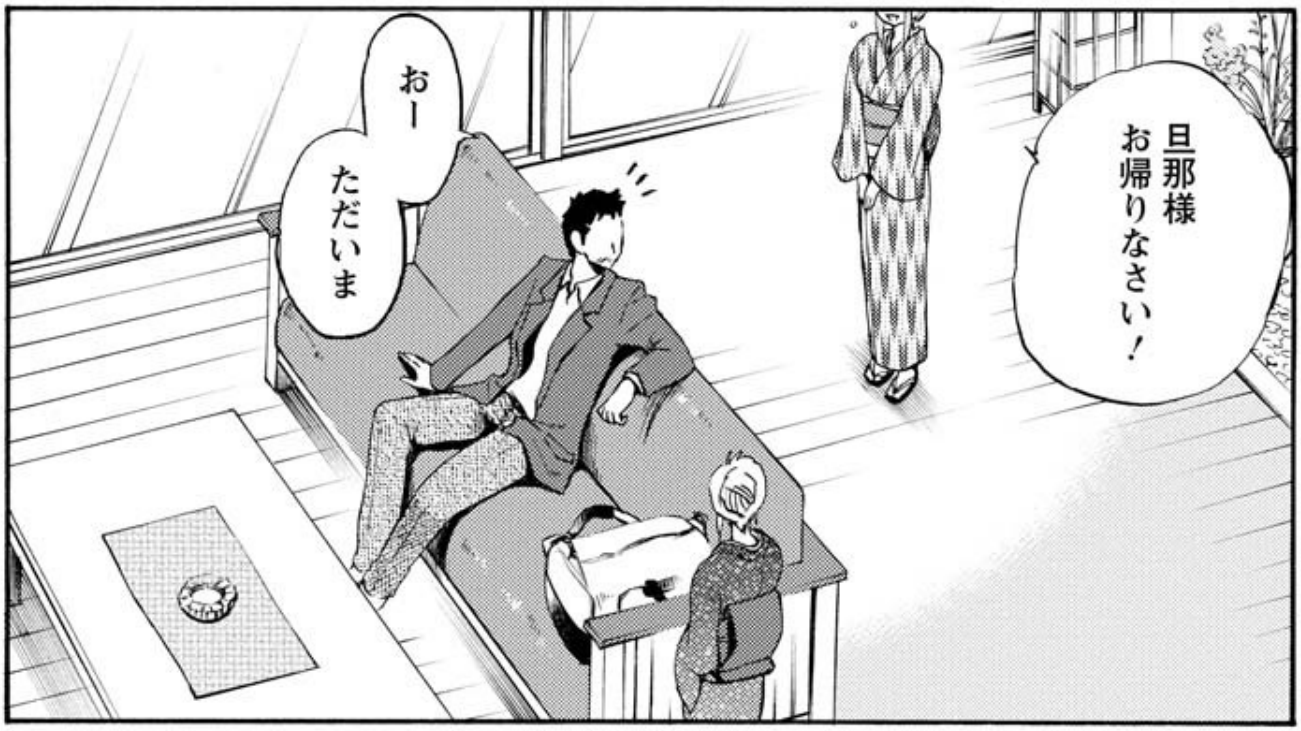
キレイになったろ旅館
うん

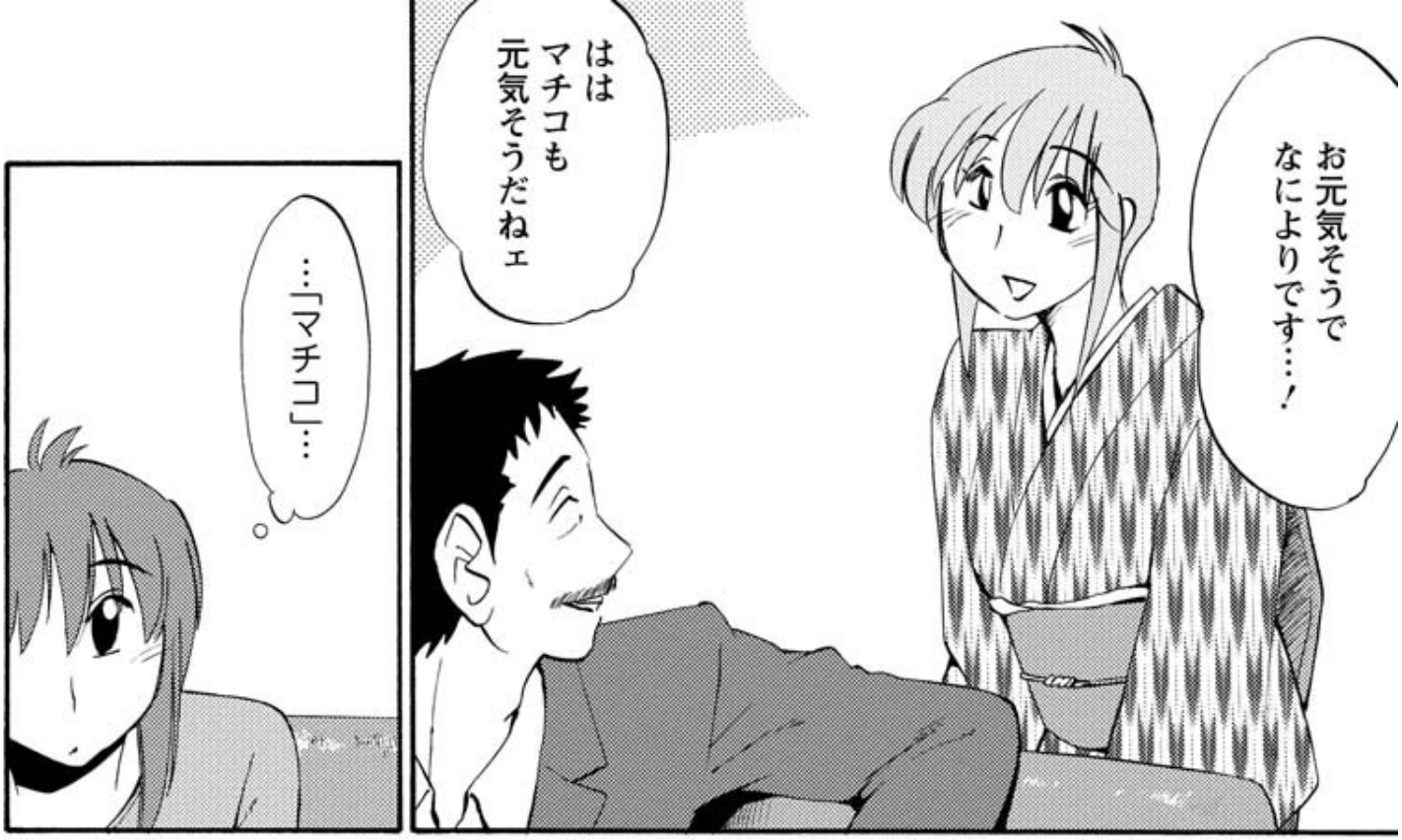
帰ってくるたび驚かされるよ
すごいよな…この家の女性達は

女性…達か
そうだね

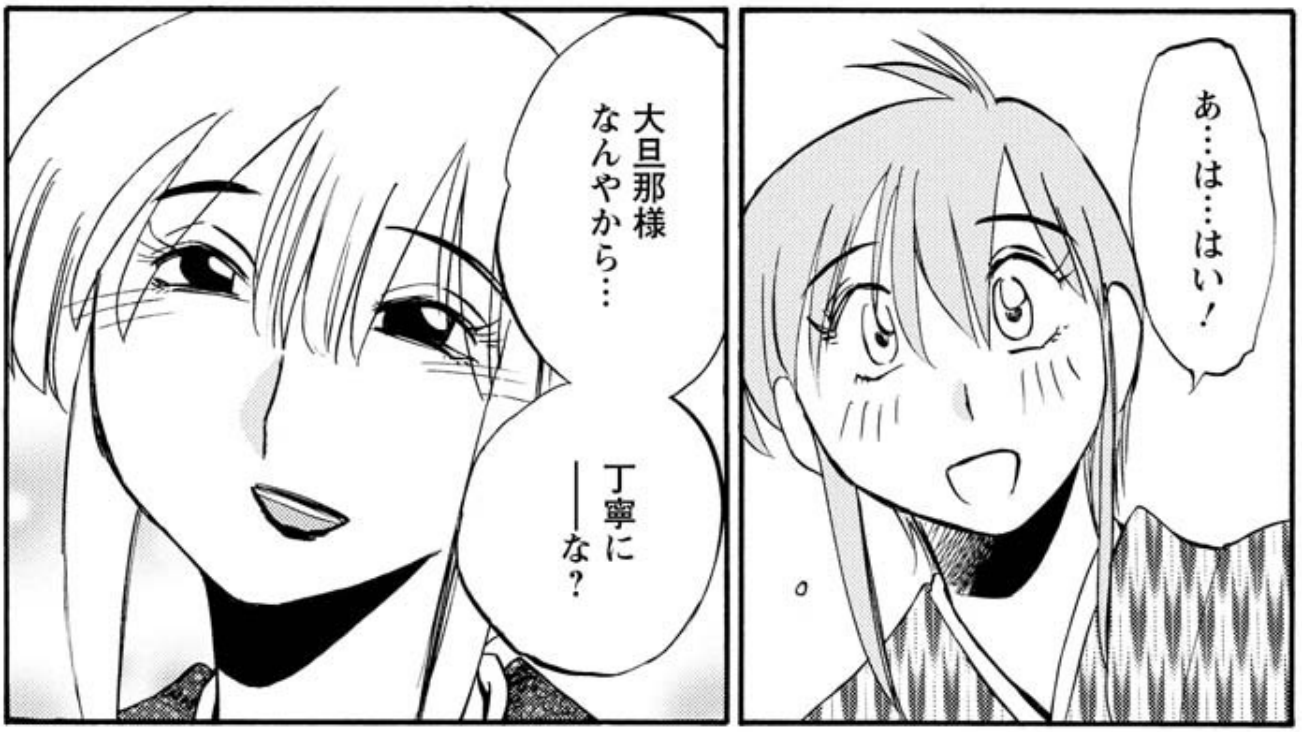
お帰りなさい
――旦那様
おお
あや…
いや…
〝女将〟か
ただいま

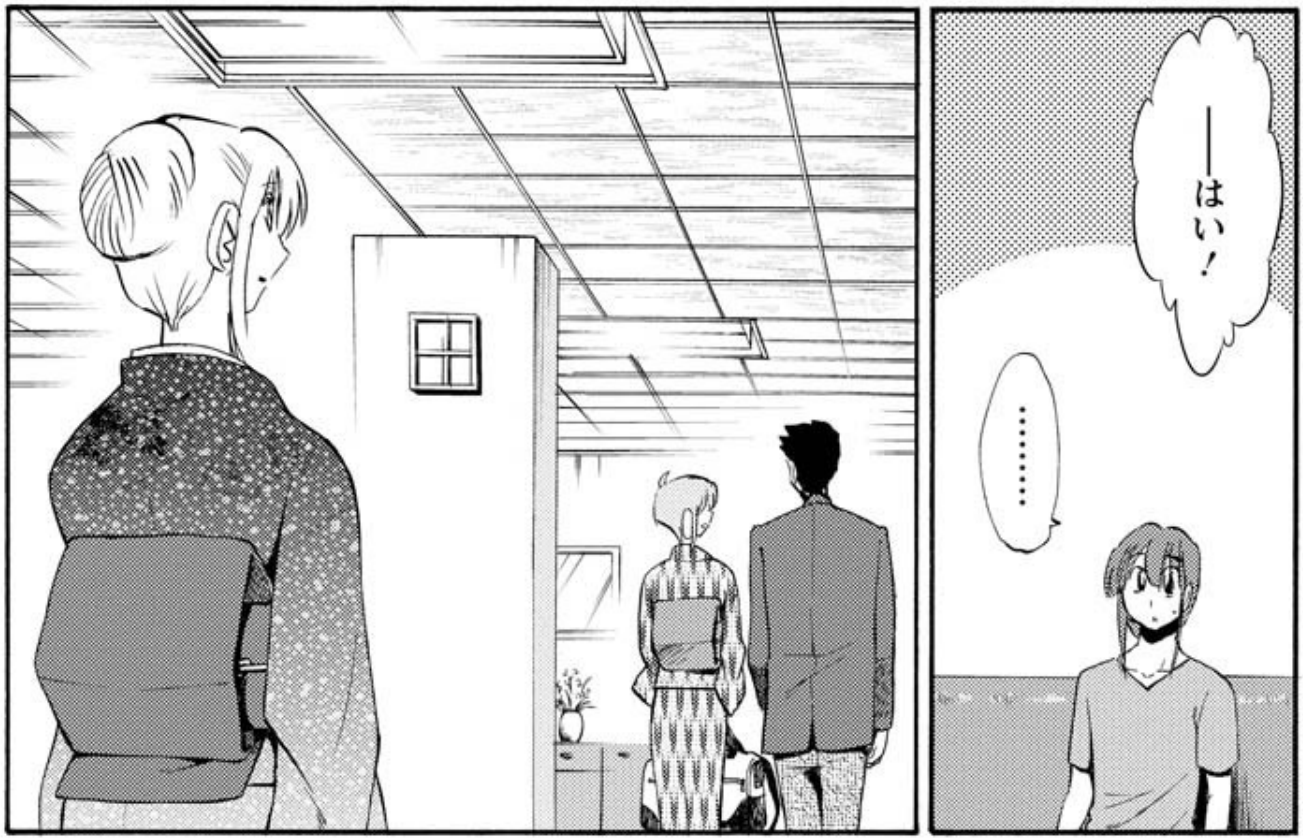

いややわー
今まで通り
〝あやめ〟で
よろしいですよ
風格も
でてきたねー
そんな…


旦那様
お帰りなさい！
おー
ただいま


お元気そうで
なによりです…！
ははは
マチコも
元気そうだねェ
…「マチコ」…

ほなら
マチコちゃん
はい！
いつもみたいに
お部屋まで
頼める？


あ…は…はい！
大旦那様
なんやから…
丁寧に
——な？


――はい！
……

そうか…
これは

7年前に
見た
あの人の食事を
持っていったわ
まぁ あやめが
面倒みてくれるんで
助かるわ
母の姿だ

お父さんは
若い女を選んで
また
古い女を捨てたんだ

カッチ
コッチ
カッチ
コッチ

ギシ…
ギュプ…
…ジュ
はっ…
グギュッ
ギシッ
あん
ヌギュッ
7年経って
僕が帰ってきて
ああ
ジュプッ
あの頃と
同じ様に
父が帰った日

同じ様に
繰りひろげられる
父の部屋での
淫奔な夜
あぁんっ
清春さん…ッ
好きっ…
ずっと
待ってたんです
よ…っ…
んっ
建物は
変わり
帰ってくるのを…
私……っ

チュッ…ッ
いっぱい…
はぁ
ジュッ
いっぱいして…ッ
チュプッ
だから
は
旦那様のっ…いっぱい…欲しいっ…
ジュプッ
あっ
ジュヌッ
ヂュッ
人が入れ替わって…
ヌヂュッ
グプッ

色んなものが新しくなっていって

はあっ

でも

ああ

あ

いく

この家は何も変わってない

いっちゃう

中でいいのかい？

いいっ

くださいっ…

んっ

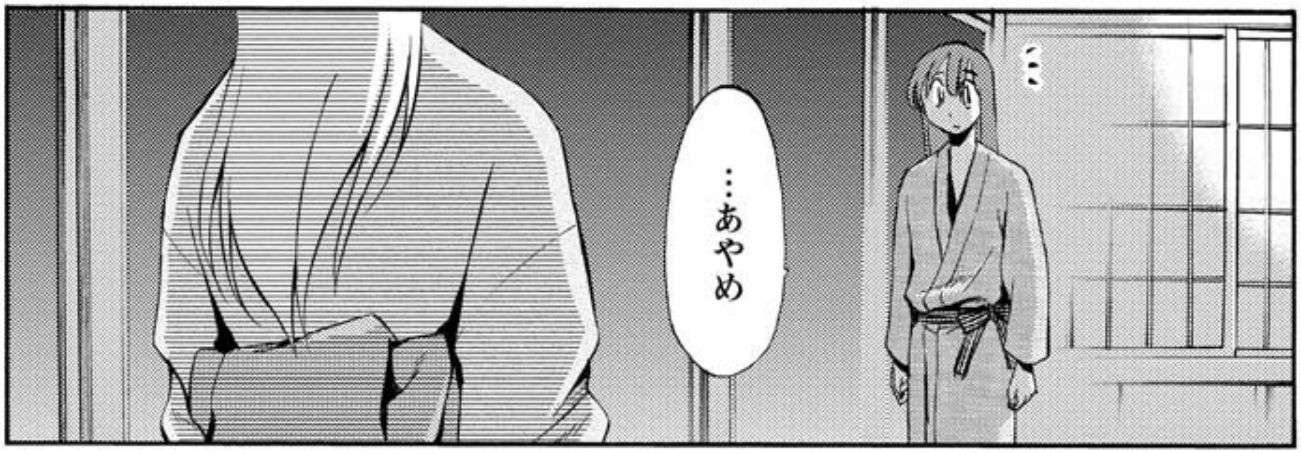
旦那様のいっぱい…欲しい…のっ

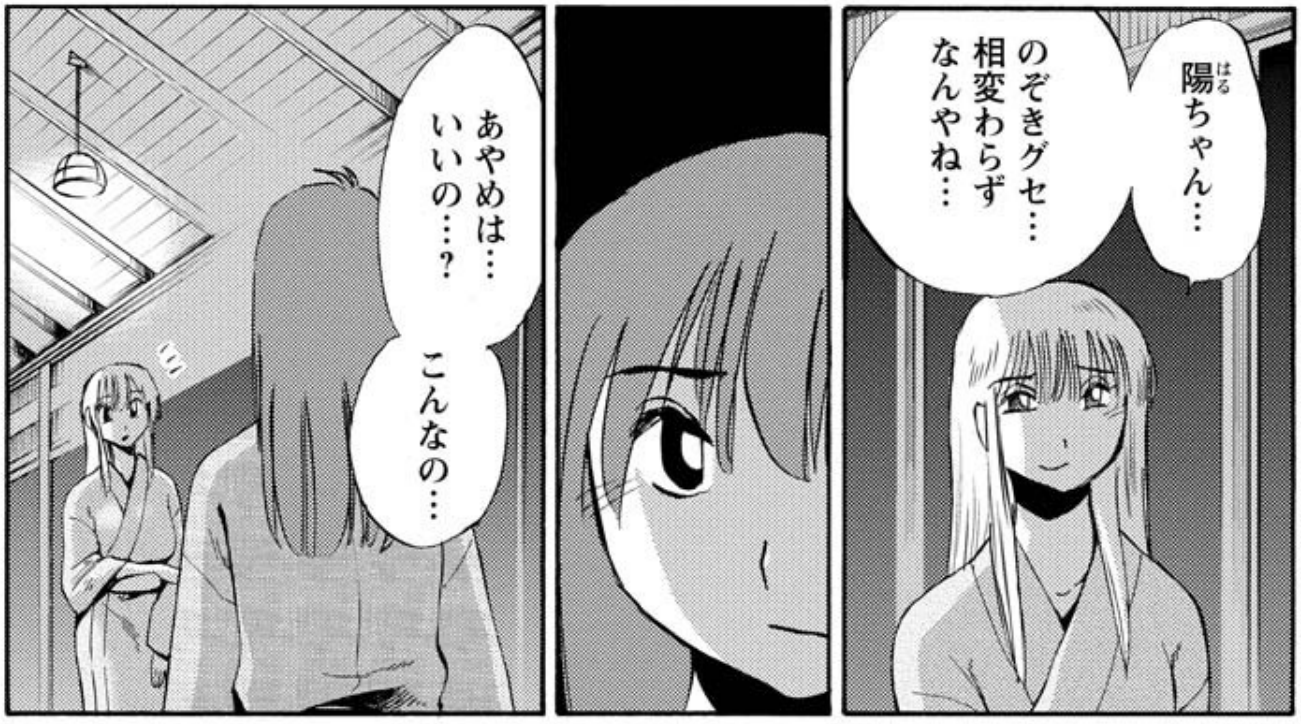
マチコのお腹の中に…っ

んんっ

あ…ッ
ああッ
あっ
子供のままなら
はっ
わからない
ふりもできた
あっ
でも——
んんっ
は
んっ
んっ
ん

ねぇ…今度は
しばらく
いられるんですか
…？
うーん
そうだなー
今の僕は
もう
大人なんだ


…あやめ


陽ちゃん…
のぞきグセ…
相変わらず
なんやね…
あやめは…
いいの…？
こんなの…

第15話◎END

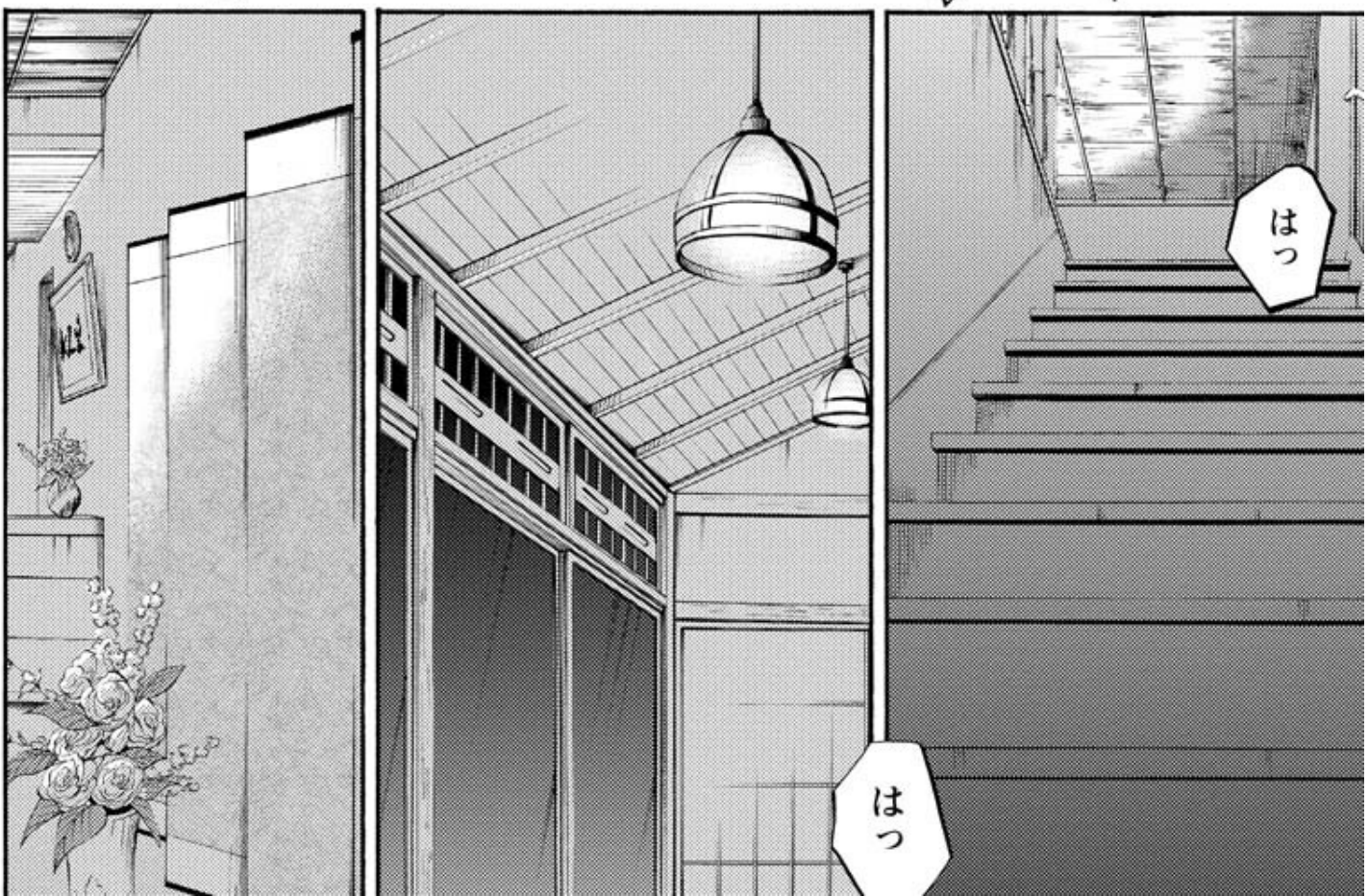
第16話　咽（むせび）

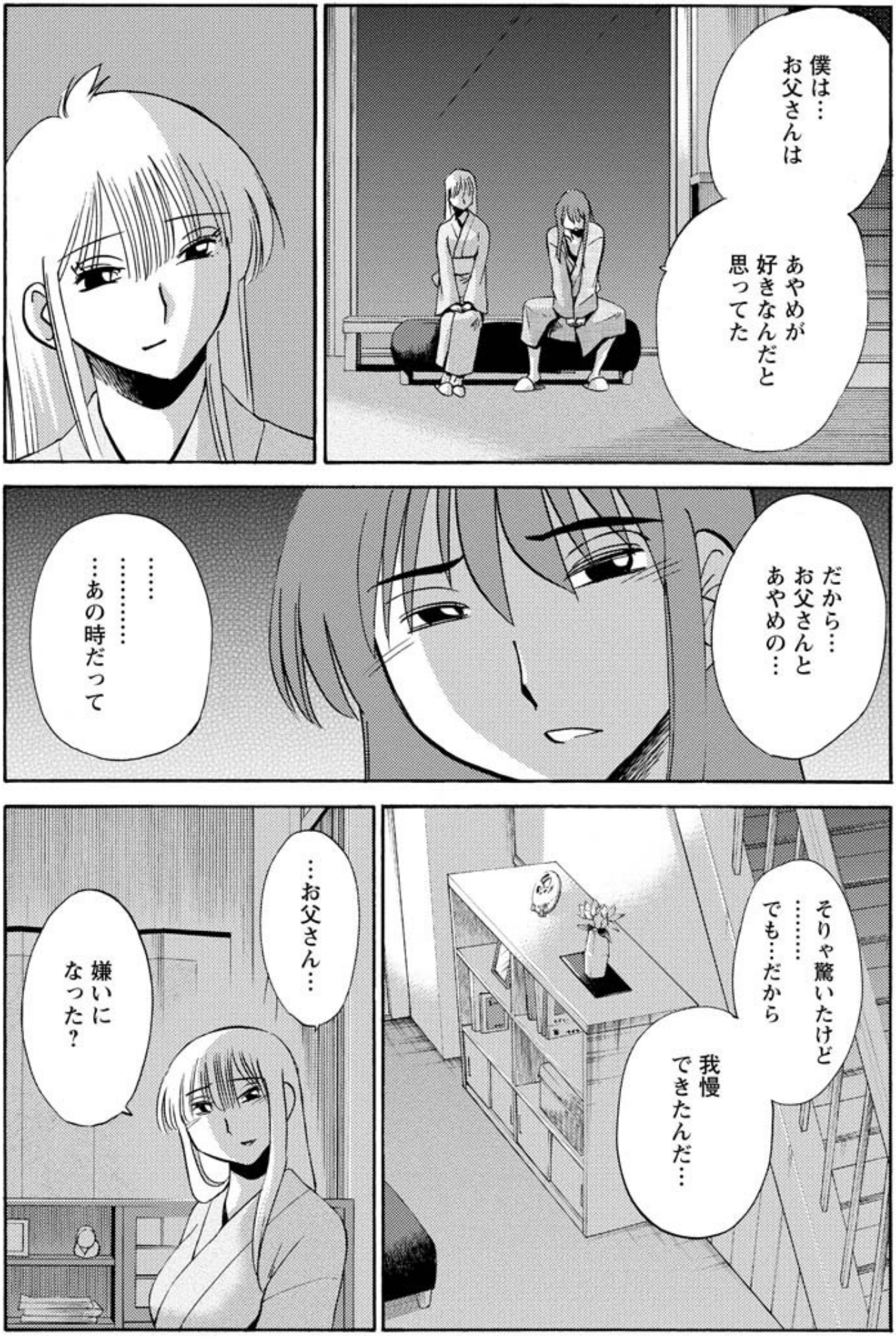
グチュッ
グチュッ
は
あ
ズチュッ
ズチュッ
ズチュッ
ズチュッ
あんっ
は
ああ…
さっきあんな…したのに…
グチュ
すごいっ
また…こんなに

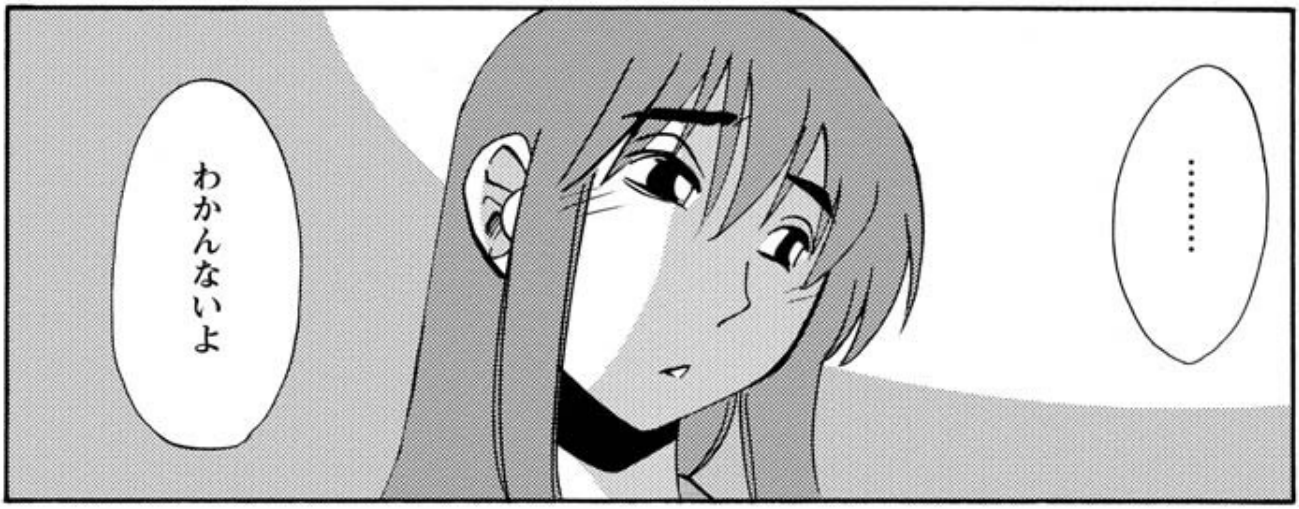
久しぶりだから…ね
マチコの身体…
あ
うれ…しっ
わたしっ
ん
はっ
あ
あぁっ…

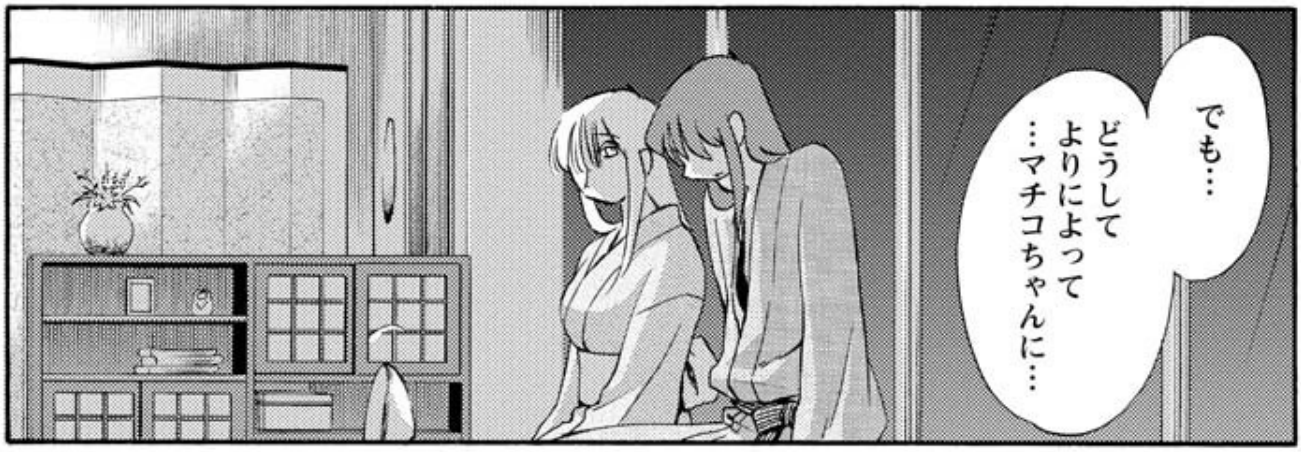
あ…
――ッ…
は
ドプッ
ドプッ

あ…はっ
は
はっ

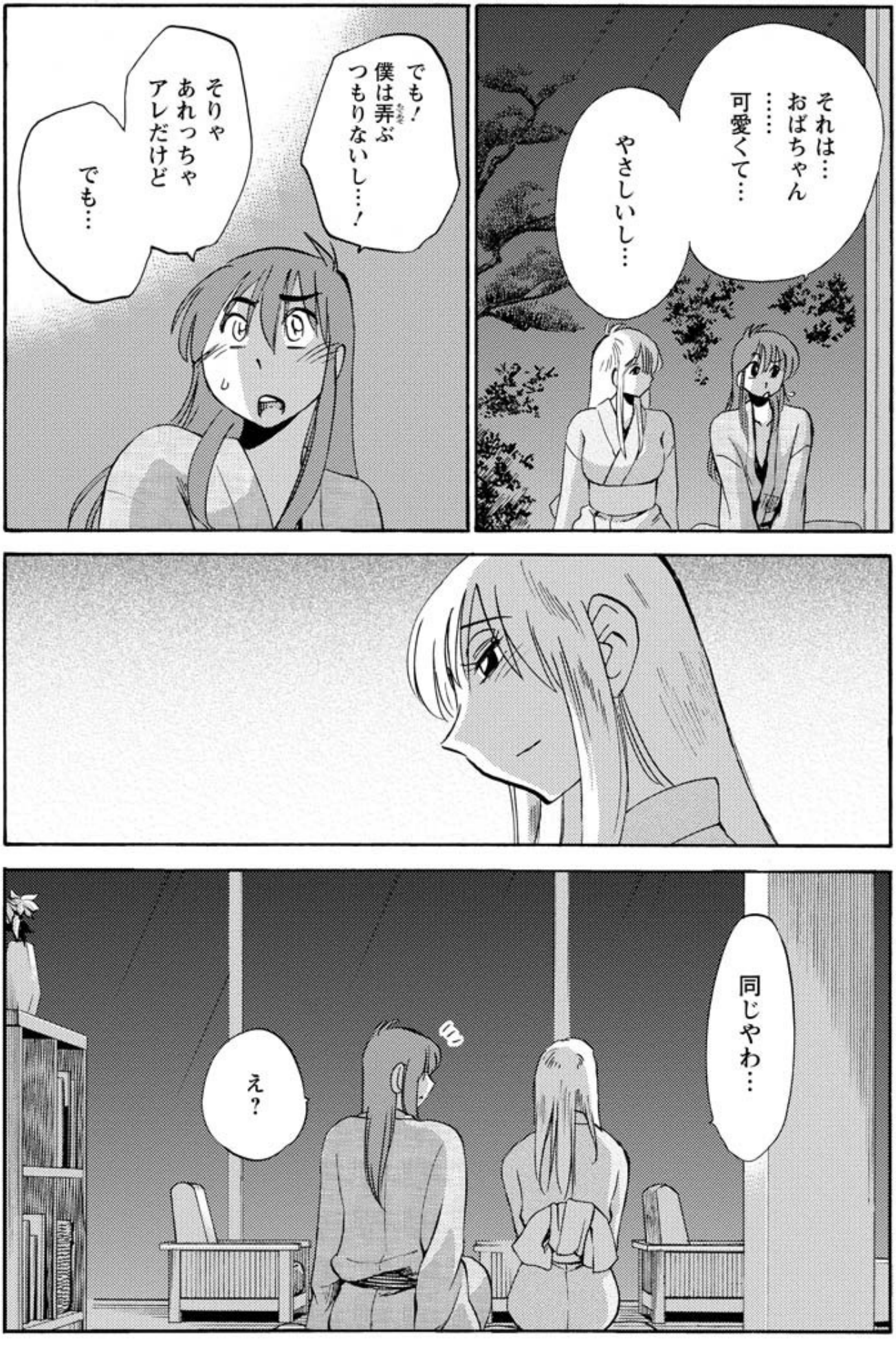

はっ
はっ


僕は…
お父さんは
あやめが
好きなんだと
思ってた
だから…
お父さんと
あやめの…
……
……
…あの時だって
そりゃ驚いたけど
……
でも…だから
我慢
できたんだ…
…お父さん…
嫌いに
なった？

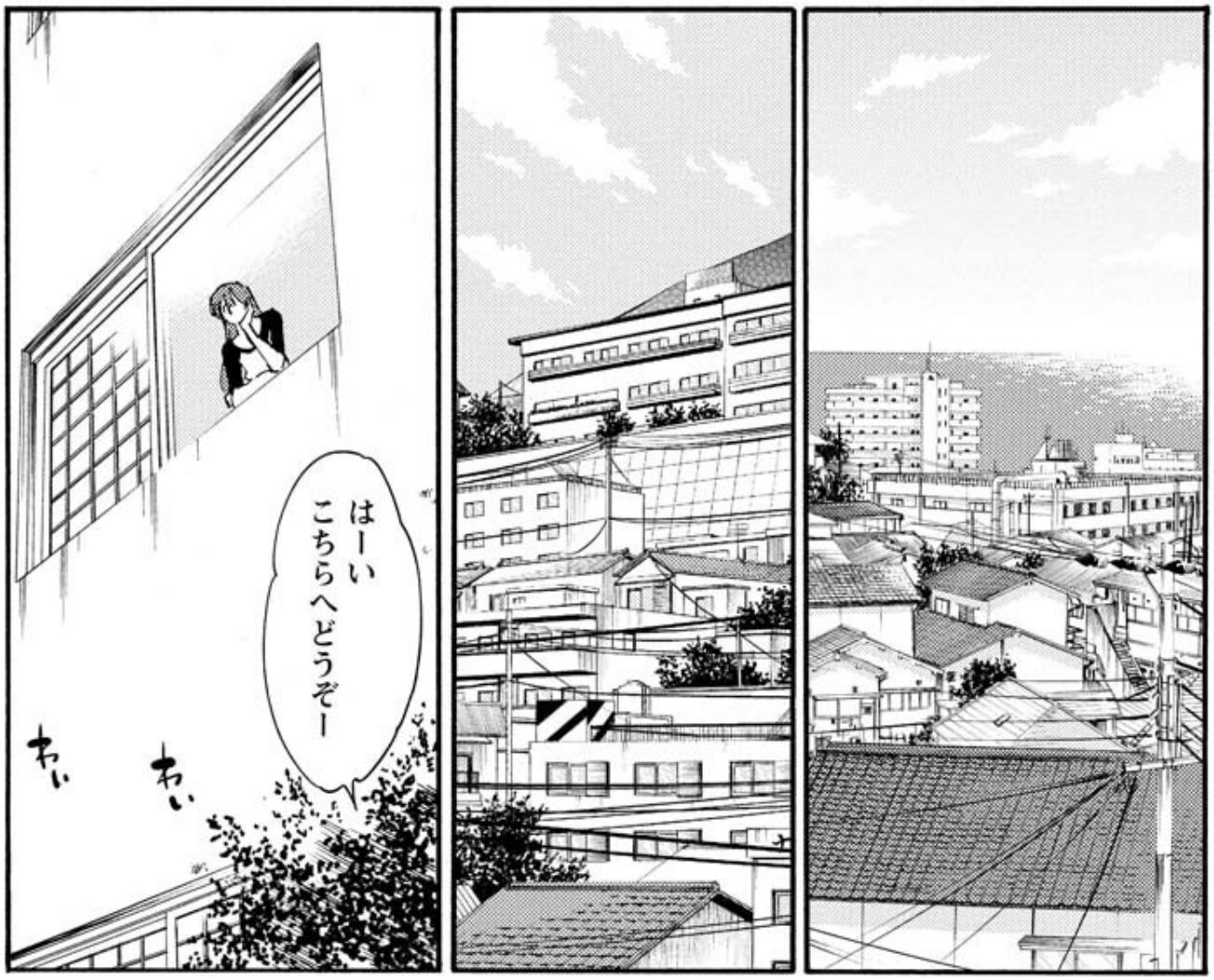

……
わかんないよ


でも…
どうして
よりによって
…マチコちゃんに…

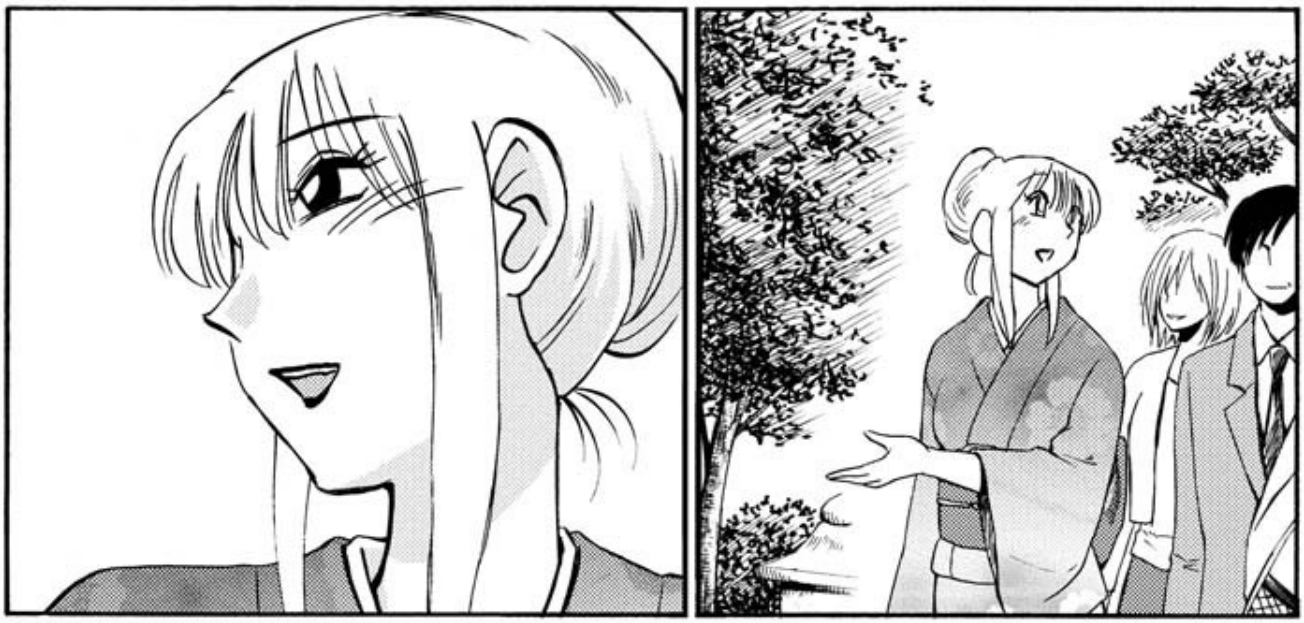
でも
せやったら
陽(はる)ちゃんも…
なんで
〝マチコちゃんの
お母さん〟と…
そんなんしたん？


それは…
おばちゃん
……
可愛くて…
やさしいし…
でも！
僕は弄ぶ
つもりないし…！
そりゃ
あれっちゃ
アレだけど
でも…
同じやわ…
え？

ほんまに…
陽(はる)ちゃんと
旦那様は
そっくりやわ


はーい
こちらへどうぞー
わい
わい

お荷物は
お部屋に入れて
おきますから
こちらで
お休み下さい
お飲み物も
用意して
ございますので
お部屋の用意が
整いますまで
ゆっくり
してくださいまし



みんな
頑張って
働いてるなぁ
うわあっ
ビクッ
いつのまに?
陽(はる)は
いつまで
休みなんだ?
みんな
いつまで
いるのかなって
言ってるぞ
え…うーん
うん…

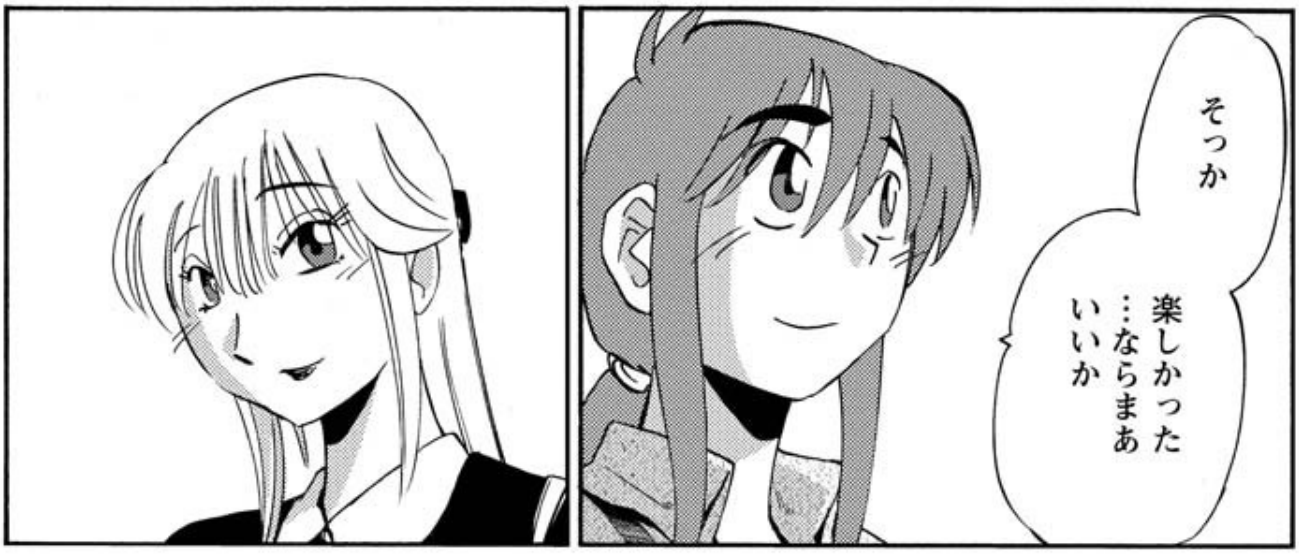
写真学校かァ……
カメラマンにでもなりたいのか？
うーん
そこまで
考えてないけど
そうだな
お父さんみたいな
〝写真家〟でも
やれたら
いいんだけど
お前…
俺みたいなんじゃ
食ってけないぞ？
こんなのだけじゃ
やっぱ新聞社とか出版社つとめてだなー
ああ 自覚は
あるんだ…
それにしても
…あやめは
なんか
あったのかな？
え
笑ってないなあ…

NAKATA yo
CAFE
いやー
ひっさしぶり
やわー
こんなんして
歩くん
S・h・O・w
だと思ったよ

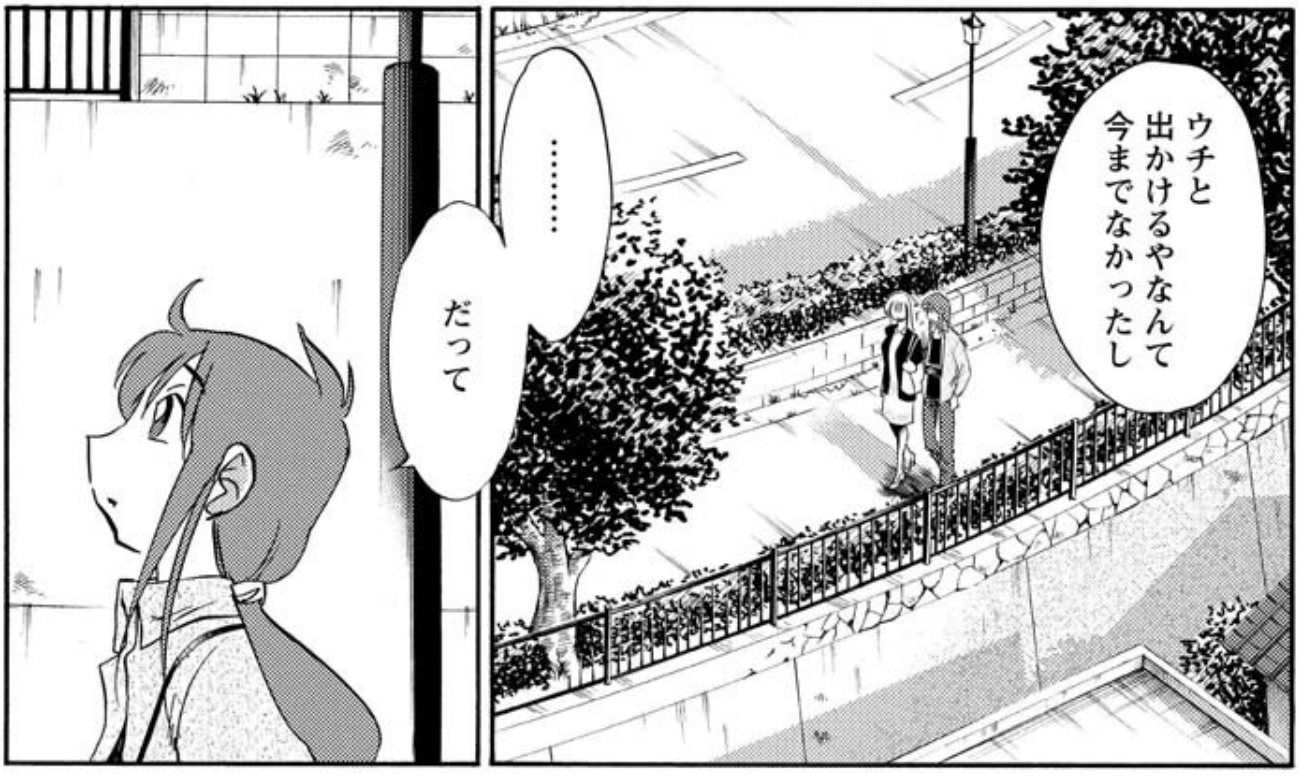
あやめ
仕事ばーっか
してそうだもん
そら
女将(おかみ)やらせて
もろてるし…
女将やってても
たまには
休みとらないと
んで
女将なら
なおさらさ

こーゆーとこ
うろついて
世の中の
流行(はやり)すたりも
見とかないとね
ヘェヘェ
よう
見ときましょ

結局
なーんも
買わなかったね
ほんでも
色々見られたしなあ
楽しかったわぁー


そっか
楽しかった
…ならまあ
いいか

気ィ
使(つこ)てくれたん？
え？
だって
陽(はる)ちゃん
おかしいやん


ウチと
出かけるやなんて
今までなかったし
……
だって

あやめ…
この前から
…ずっと…
お父さん
帰ってきてから
笑わなく
なっちゃったから…
え…？
あは
いややわ
何言うてん？
うち
笑てるやん…
別に…
笑てへんやなんて…

悲しいんでしょ？
ゴロ…
ゴロゴロ
なのになんで
平静を装うの？
自分が…
そうだったから…？

昔…
母さんがいたのに
自分がああして
お父さんと…
だから…
だから
仕方ないって
思うの？

せやな
…そういう
……
ことかも
しれへん
ゴロゴロ…

因果応報って
こと？
だとしても
悲しんだら
ダメなわけじゃ
ないだろ？

——どのツラ
さげて
泣けますのん？
旦那さん
寝取った女が
別の若い女に
寝取られて
でも一番初めに
寝取られた女は
平然としてる前で

ほんなら
うちは
どんな顔して
泣いたら
ええのん!?

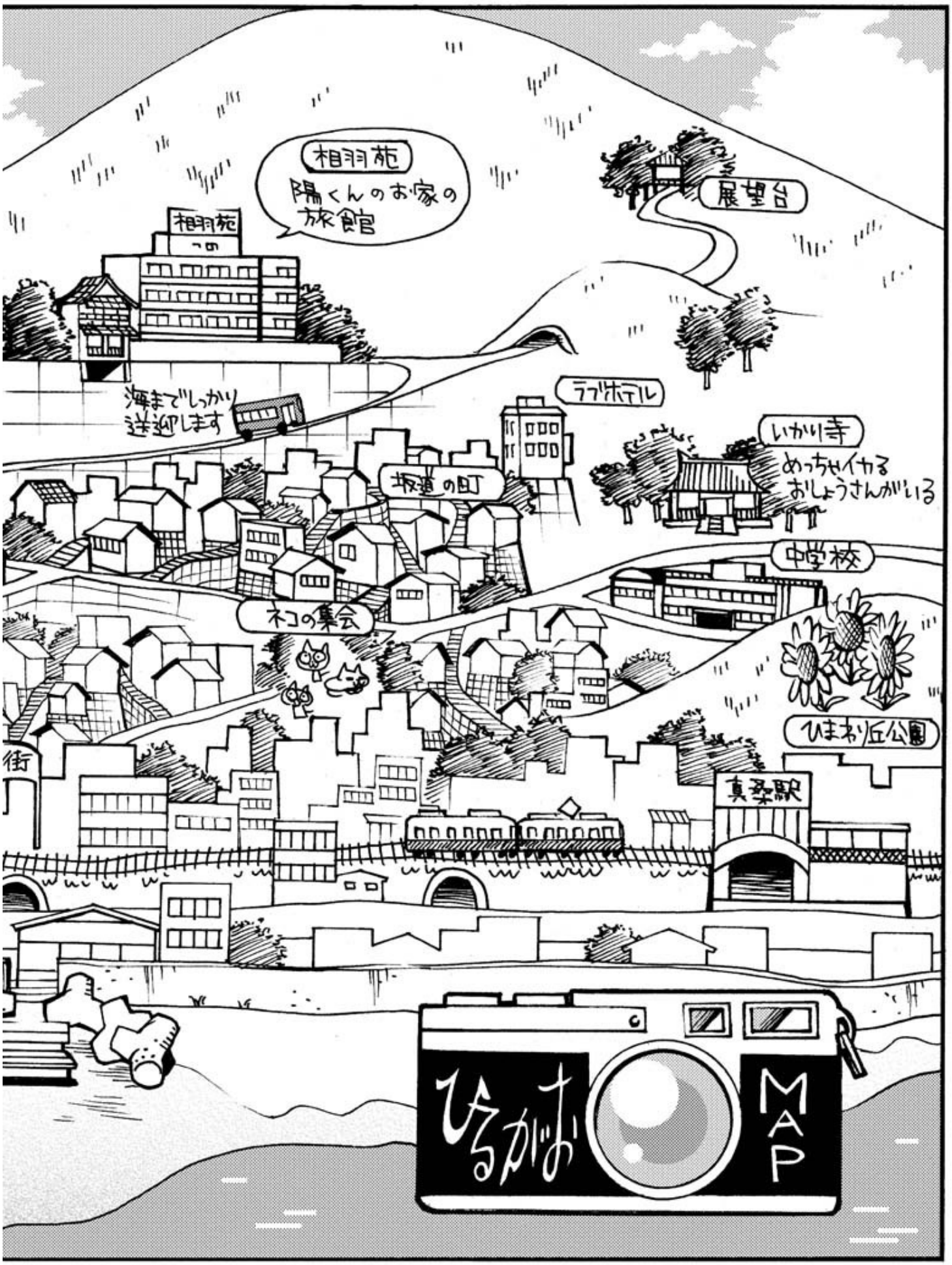
パタ
パタ…
パタ
パタ
パタ…

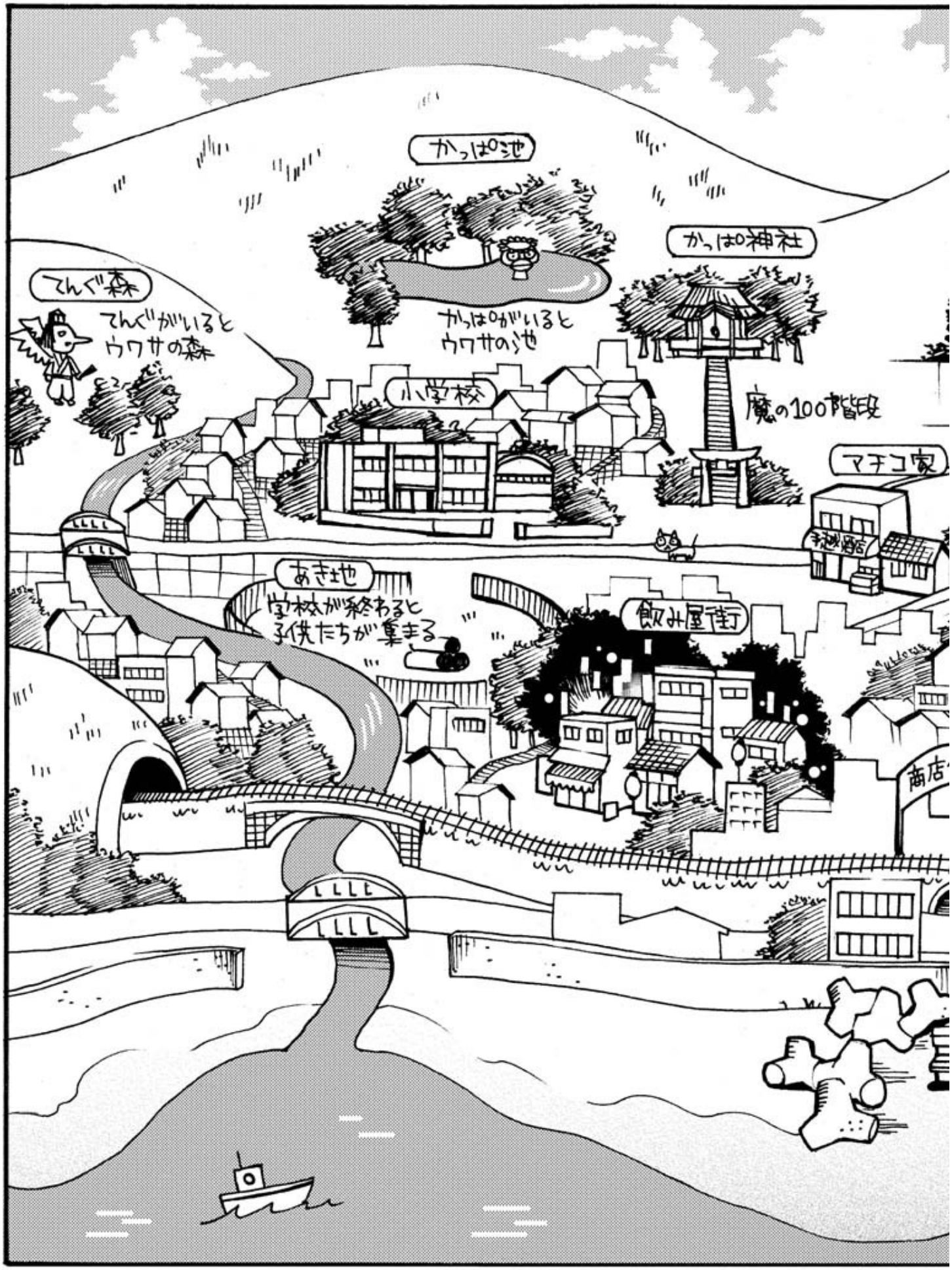
ザー……

そんな顔するんじゃん
――なんだあやめ
…！
泣いたらいいじゃん
他の誰もいないココなら
いいでしょ？

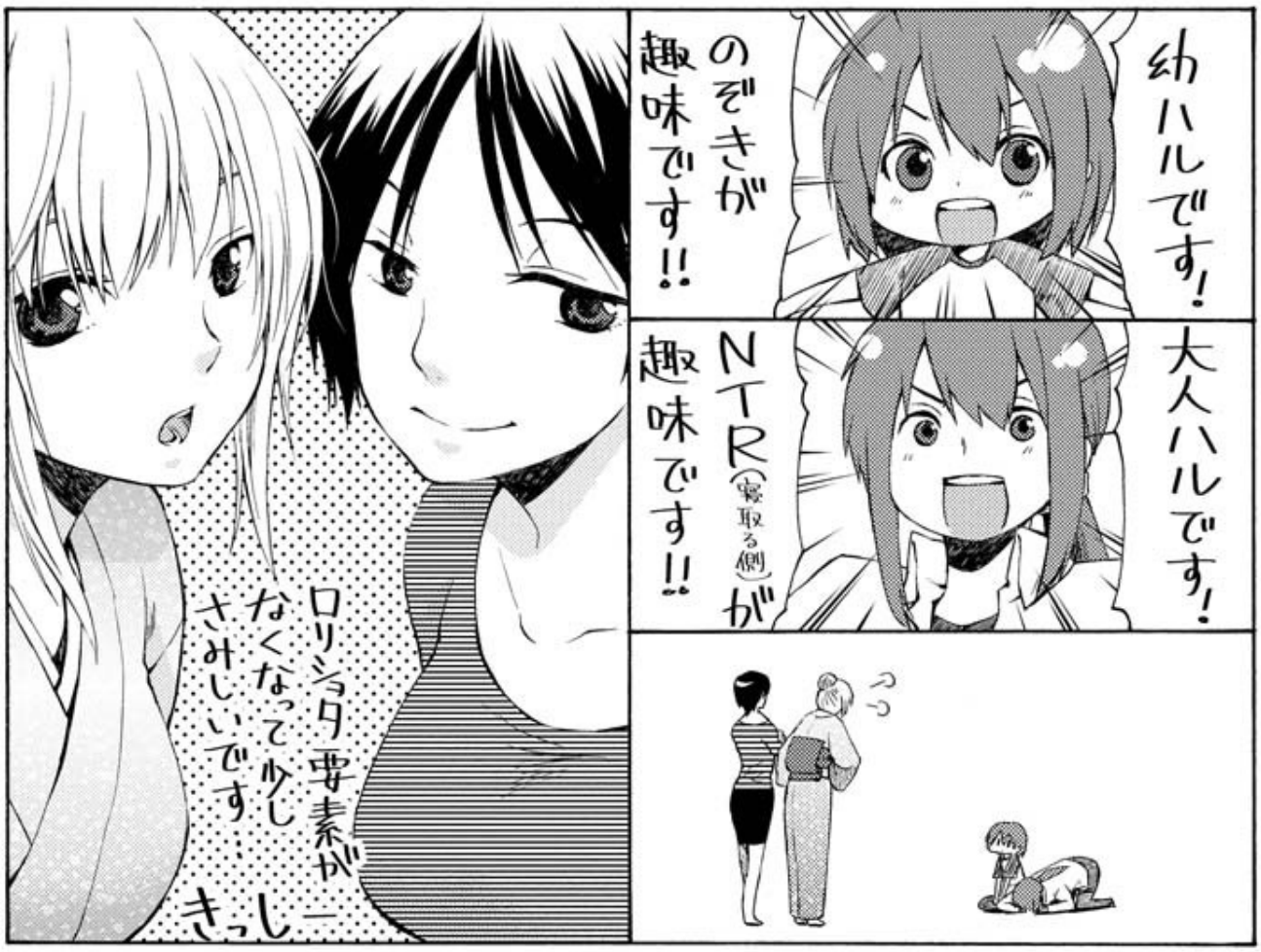
第16話◎END

初出
アクションピザッツ　2012年5月号、7月号、9月号、11月号、2013年1月号、3月号、5月号、7月号


相羽荘
陽くんのお家の旅館
相羽荘
展望台
海までしっかり送迎します
ラブホテル
いかり寺
めっちゃイカるおしょうさんがいる
坂道の町
中学校
ネコの集会
ひまわり丘公園
街
真琴駅
ひるがおMAP


かっぱ池
かっぱ神社
てんぐ森
てんぐがいると
ウワサの森
かっぱがいると
ウワサの池
小学校
魔の100段階段
マナコ家
あき地
学校が終わると
子供たちが集まる
飲み屋街
商店

はじめまして
アシスタントのしんぺいです。
丁度陽君が大きくなった辺りから
参加させてもらっています。
入った当初、チーフにしばかれながら
2日がかりで階段を描いたのが
良い思い出です。
陽君を見ていると、僕も
あんな風に簡単に
口説けたらぁ…とうらやましく
思いながら作業しています。
ちなみに僕はマチコちゃん
推しです。



豊々のあとがき

2巻です!!お買い上げありがとうございます。

陽くんは天然で女をコマす男の子です。
おそらくはたくさんの優しい女たちに囲まれて
暮らした少年時代(母やあやめ。他にも仲居たちとかね)
が彼を奔放な性質にしていったのでしょう。
悪意はないのだけど利用できるものは
なんでも使う、まあやっぱりゲスなヤツかも
しれません(笑)。まあおバカな子ですが
まだもうしばらく見守ってやってください。

あんまり雨の降らない2013年6月、いつもの仕事机で。

豊々

ANGEL COMICS

ひるがお②

2013年8月17日第1刷発行

著者 ―― 艶々（つやつや）

発行者 ―― 梓沢雅治

発行所 ―― 株式会社エンジェル出版
〒162-0813　東京都新宿区東五軒町3番28号
電話 03-5261-4860（営業）
電話 03-5261-4873（編集）

装幀 ―― 古谷昌博（神楽坂マガジン社）

印刷所 ―― 慶昌堂印刷株式会社

製本所 ―― 株式会社若林製本工場

落丁・乱丁の場合はお取り替えいたします。
ただし、古書店で購入したものについてはお取り替えできません。
定価はカバーに表示してあります。

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製・転載は著作権法上での
例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンや
デジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反です。

©TSUYATSUYA 2012
ISBN978-4-87306-520-5 C9979

■この物語はフィクションです。登場人物・団体等はすべて実在のものとは関係ありません。